滿洲日報

一、資本金　二百萬圓(拂込濟)
大連市西通
株式會社 大連商業銀行
電話 三四七番 三〇二番 四八五番
一般銀行業務確實に御取扱可申候

活版・石版 諸印刷 滿日社印刷所

谷讓次譯

ジュスが現はれてから大衆文藝の方向がすつかり變つた

大好評六十版

颯爽として登場したジュスは宛から二十世紀の人氣を一人で脊負つてゐるやうだ。彼の腦味噌はソックリそのまゝ資本主義のカラクリに一致してゐる。彼の思想行動の一切は、金融資本制度を地で行つたものだ。此の薄倖華麗な反逆兒をめぐつて、皇帝、貴族、騎士、美姬、妖婦、僧侶の狂亂痴愚する一大旋回舞踊は、世にも奇怪殘忍なものであり、豪壯絢爛眼がくらむやうだ。

四六判七百頁函入美本　定價一圓五十錢 送料内地十二錢

リンゼイ判事著　原田實譯

友愛結婚

(友愛結婚時代を招來した問題の書　新時代を呼吸する人は必ず一度は讀んで置く要あり。)
一圓八十錢送料十八錢

貴司山治著

ゴー・ストップ

(ストライキ小説の大流行を來した火元はこれ　面白い中に深刻な時勢の動きを見る。)
一圓二十錢送料十二錢

高橋龜吉著

日本財閥の解剖

(大財閥の内部を徹底的に調査した財界闇魔帳　百萬長者千萬長者の臺所はどうなつてゐるか)
二圓五十錢送料十八錢

沖野岩三郎著

娼妓解放哀話

(闇黑の世界から脱出せんとする可憐な同胞。血のにじむやうな奴隷解放史として評判高し)
一圓二十錢送料十二錢

細田民樹著

眞理の春

遂に八十版

七月一日發賣以來二ケ月足らずで遂に八十版。どんなに多勢の人が之を讀んだかがわかる。東京大阪その他の大都會では此の小説を讀んでゐないと、さんでもないところで恥をかくと言はれてゐる。八十版も既に賣切れ近し。

四六判五百頁上製函入　定價一圓五十錢送料内地十二錢

近刊豫告　牧逸馬著

この太陽

東京日日 大阪毎日 兩新聞に連載され二百萬讀者を魅惑し惱殺した劃紀的長篇小説

明らかなユーモア、新鮮な感覺、モダンエロチシズム、だんぜん通俗小説界に革命的轉機を招來した鬼才牧逸馬の筆の冴えを見よ！

愈々九月五日發賣　定價一圓七十錢 送料内地十八錢
四六判七百頁上製函入

東京驛前丸ビル五階　中央公論社　振替口座東京三四番

秋季新學期開始

中學講義

仕事の傍ら短い時間と僅かの費用とで簡單に中學卒業の學力を得る最新最良の中學講義録

數多い中學講義録のうち、四十餘年の長い間、世の絶大な信用を博しながら、改良に改良を加へて今日に至つたものが、我が早稻田の中學講義で、基礎の固いこと、内容の優れてよいこと、全く日本一との定評があります。實際に、これさへ讀めば、新時代の立身出世にふさはしい中學校卒業の學力と、實生活に無くてはならぬ實用的知識とが、何の苦もなく得られます。

毎月一回發行・學費月壹圓貳拾錢
一ケ年半修了・附錄「新天地」進呈

高等女學講義

朝の一時間と夜二時間の獨學で一年半たてば女學校卒業の實力がつく、早稻田高等女學講義

これからの女子には女學校卒業程度の學力と、常識がぜひ必要です。學校へ行かずに此の力を得るには、早稻田高等女學講義によるの外ありません。この講義録の内容は女學校の全科目を集めた上に、家庭に必要な家事、裁縫、子供服や生花、茶の湯、美容などまで、ワカリ易く、親切叮嚀に書いてありますから、一年半の獨學で、立派に高等女學校卒業以上の實力が得られます。

毎月一回發行・學費月壹圓
一ケ年半修了・附錄「女學の友」進呈

商業講義

一ケ年で甲種商業學校卒業の力がつき、就職の傍ら誰れでも勉強の出來る、早稻田商業講義

確實に早く出世したいとは、誰でも考へてゐる事です。この講義は小學校を卒業して會社・銀行・商店等實業方面に働いてゐる人又は働かうとしてゐる人の爲め、少しの費用と一ケ年間の獨學で、甲種商業の實力を與へるもので、大學の先生や實業界の大家が、やさしく詳しく書いてゐるから、之に就て勉強すれば文部省や商工會議所の檢定試驗にも合格することが出來ます。

毎月一回發行・學費月壹圓貳拾錢
一ケ年修了・附錄「商業青年」進呈

ハガキで次第各講義と申込も

見本進呈

文學・法律・政治經濟・受驗
建築・電氣工學・最新電氣

各講義とも新學期開始　申込次第内容見本進呈

發行所
東京市牛込區早稻田
早稻田大學出版部
振替東京一二三・大阪六八九〇〇

小兒科專門
金子醫院
醫學博士 金子甚威
大連市西通七八ノ四
トキワ橋西廣場電車通中途
電話七六六一番

ちり紙
大連監部通
福盛號紙店
電五六八五・二一六六三
包裝紙

耳鼻咽喉科
大連市西廣場三河町角
澤田醫院
電話五四一〇

最新刊

- 田中貢太郎著　旋風時代　實價二圓十錢送料十二錢
- 金井林藏著　此の人を見よ　實價八十錢送料四錢
- 秋山昌男著　滿蒙事情六十講　實價一圓五十錢送料八錢
- 難波彤治著　新天地を求めて　實價二圓五十錢送料八錢
- 井上市太著　五人の夫と私　實價一圓五十七錢送料八錢
- 池田林儀著　新興ドイツ魂　實價二圓十錢送料十錢
- 木村小舟著　奈良の卷　實價一圓六十八錢送料十二錢
- 齋藤芦吉著　隨筆念珠集　實價二圓十錢送料十錢
- 東亞經濟調査局著　滿洲讀本　實價一圓送料十二錢
- 前田美稻著　豫算の知識　實價一圓五十七錢送料十錢
- 青山正夫著　性慾生活の合理化　實價一圓二十六錢送料八錢
- 北原鐵雄著　世界の王者は誰ぞ　實價一圓五十七錢送料八錢
- 滿洲日報社著　滿蒙日本人物十錄　實價一圓八十錢送料十八錢
- 山本条太郎著　經濟國策の提唱　實價五十二錢送料六錢
- 佃田民樹著　眞理の春　實價一圓五十七錢送料十錢
- 守田有秋著　變態性慾秘話　實價一圓五十七錢送料八錢
- 飯塚啓著　日本動物圖鑑　實價十五圓七十五錢送料六十五錢
- 牧野富太郎著　日本植物圖鑑　實價十□五十錢送料五十□錢

最新刊

- 杉本文雄著　滿洲とはどんな處か　實價二圓五十七錢送料八錢
- 岩井又吉著　肺病征服記　實價一圓五十七錢送料八錢
- 洪洋社著　石燈籠集　實價一圓十五錢送料六錢
- 三省堂編　新鐵道地圖　實價四十五錢送料四錢
- 速水不染著　貧死の家のどん底から主となるまで　實價一圓五錢送料十錢
- トロツキイ著 青野季吉譯　自己暴露　實價一圓八十九錢送料十四錢
- 高橋子ども著　國史神代の日本　實價八十四錢送料六錢
- 西山門平著　姉と弟　實價八十四錢送料六錢
- 荻原井泉水著　奥の細道を尋ねて　實價一圓八十九錢送料十錢
- 谷讓次譯　猶太人ジュス　實價一圓五十七錢送料十二錢
- 和田六郎著　財界は脈打つ　實價一圓八十九錢送料十錢
- 小泉鐵著　性的解放時代　實價一圓二十六錢送料八錢
- 戸田一外著　船醫風景　實價二圓十錢送料十二錢
- 佐野學著　社會史研究　實價一圓五十七錢送料十錢
- 今和吉田著　モデルノロヂオ　實價三圓九十九錢送料二十錢
- 武山青果著　戯曲江藤新平　實價一圓二十六錢送料八錢
- 駒井卓著　生物學叢話　實價二圓六十二錢送料十二錢
- 滿原ひとし著　一竹さん　實價一圓五錢送料八錢

大連市大山通
滿書堂書籍部
電話五五九八番　振替大連一四八三番

大連市浪速町
大阪屋號書店
電話代表五一八八番　振替大連五五番
(本店)東京(支店)京城・奉天・旅順

陸軍大學教授 宮島吉敏先生序文
中谷鹿二先生著

新刊

日本語から支那語への道

四六版總クロース箱入 美本六百頁
價二圓三十錢 送料十二錢

好評嘖々として華語界に一新機軸を出せる「日本語は斯うして支那語に譯しませう」の姉妹篇生る出ず「烏攷斯ういふことを支那人に話したい」とか「こんな日本語を支那語に譯したい」と思つてもそれがすらすらと胸に浮かんで來ないで困るのが支那語研究者の誰もが抱く共通的の惱みであると同時に支那語研究道程上に於ける關所である、本書の著者は此共惱みを征服せんが爲に積年の努力を重ねて嘗て「日本語は斯うして支那語に譯しませう」を公にせしが爾來其姉妹篇に健筆を奮ふこと茲に四載遂に殺青めて完成せるが即ち本書である本書の内容は必要にして而かも邦人の至難とする語句數百題をイロハ順を以て排列著者獨特の筆法を以て一語一句をも綴せにせず譯述し且つ難句には一々應用例題を示して一刀兩斷的に解決し更に四聲の變化を詳説し加ふるに卷尾に附するにローマ字の答案發音表を以てせり故に發音譯法四聲及び其變化の應用等に一目瞭然宛然坐ながらにして良師に就きて學習すると同一なり本書收むる所の問題六百有餘之れに應用例題を合すれば實に約一千數百の必要なる語は卷中に網羅せり眞に之れ著者數年間の苦心の力作結晶は書中に躍動す敢て斯學研究家の購讀を熱望す

大連市浪速町
大阪屋號書店
電話代表五一八八番・振替大連五五番

大連市連鎖商店街
大阪屋號分店
電話二三一五三番・振替大連二二七番
(本店)東京(支店)京城、奉天、旅順

米國人牌
サーテンテードルーヒング

サーテインテードルーヒングは他に比し、價格、經費安く屋根の持が良い事は請合です、他のルーフイングは種々の抵抗を受けて屋根の壽命を短くしますが、サーテインテードはそんな事はない爲、屋根に修理の必要はなく、又火力には非常に強く、其厚さに從つて五年十年十五年の保證付です。本品をお使用になれば非常にお德です、到る處の建築材料店にありま

大連特約店
大山通 藤川商店
山縣通 松島商店建材部

Certain-teed

社說

奉天派の時局 居中調停 對支干渉を排す

湖南、江西方面において共産土匪が暴虐を逞しうし、殆んど無政府狀態を現出するに至つて以來、列國の對支觀念に、重大なる變化を招來し、中には對支干渉論さへ唱ふる者があることは、既に各新聞紙上に報道されたところである成程、長沙方面において行はれた共匪軍の掠奪、放火、虐殺等の破壞的蠻行は、明らかに人道の敵、文明の叛逆者で、一日たりとも、その存在を許容し難い。」

◇

しかも、これに對する政府軍の無力は驚くべきで、武漢方面が今尚共匪に占領せられざるは政府軍の力によるといふよりも、寧ろ同地附近に駐屯する列國海軍の餘憚に外ならぬと觀られる程で、法治的の文明人にとつては人獸何れとも判斷の出來ない共匪の蠻行に遭つては、深刻なる衝動を感じ、内政干渉論を唱ふに至るは、從來内亂の際幾度か經驗せるところであつて、何等異とするに足らぬ。」

◇

然らば、かゝる内政干渉論に對し、われらは如何なる態度を執るべきかといふに、從來不干渉論を高唱し來れる者も、多少監視的態度とならざるを得ないかも知れぬが、斯かる事變に際しては勢ひの趨くところ、勢ひ積極的干渉に墮する虞れあるを以て、容易にこれに贊同してはならぬ。即ち從來の干渉論者は、事變に直面して災禍を蒙つた在留外人が提唱し、又は支那の有産階級あたりが、苦しい時の神頼みで、一時列國の積極的干渉、即ち出兵を是認するが、喉元過ぐれば暑さ忘るゝで、戰亂の後、當然起るべき排外運動を支持し、列國の脚下に迫るべきは必然の歸趨である。かるが故に在留邦人の生命財産の安全を圖るには常時派遣の海軍力に委ね、倘且不安なるにおいては、現地より引揚げしめ、時局の安定を待つを賢明の手段といはねばならぬ。

◇

然るに中には、共匪橫行の現狀に對し、列國は總對的に袖手傍觀するの必要はない、支那の主權を冒さゞる範圍内に於て、善隣の誼みを以て南北兩軍の間に居中調停を試み、全支の秩序を回復し、人類共同の敵たる共匪を剿滅せよといふ者がある。しかしながらこの停戰勸告を南北兩軍が容認しやうとは思はれず、假ひ容認するとしても時局終結後、勸告者は積極的干渉同樣に排外運動の目標となるであらうことは豫想するに難くない。故に如何なる事情の下においても支那の内政に對して、干渉と見られ、或は誤解さるる如き輕擧は絕對にこれを警しめなければならぬ。

◇

要は支那の問題は、支那自身の力によつて解決するを冀ふべきであるが、支那の内爭は果して何時終局を告ぐるであらうか。蔣介石氏は柳河において、今後一ケ月以内に叛軍を一掃し、また共匪の如きは鎧袖一觸のみと豪語してゐるとはいへ、内爭既に半歲に亘り、將卒疲勞し、軍費缺乏せる今日早急に時局解決を見やうとは思はれず、結局目下南北兩軍が必死となつて抱込みに狂奔してゐる奉天派の去就によつて決せられるのではなからうか。即ち南北兩軍に對して、居中調停をなすべき適任者は張學良氏その人を措いて他に無いといはねばならぬ。」

◇

さりながら奉天派は、今日まで嚴正中立を標榜して來た、勿論一方對露交渉を控へてゐる際とて、南北何れにも加擔する餘裕がなかつたのにも因るが、飽くまで保境安民を念としてゐたことは、最も賢明なる策で、今日以後も一時的利害、感情に動かされて輕擧盲動することなく、南北兩軍に對して支那の和平のため嚴正なる、居中調停を試み、速かに時局を解決に導き、共匪の殲滅を圖ることは、誠に望ましいことである。たゞ南北の一方に加擔し、却つて時局を紛糾せしめるやうのこと無きを警戒しておきたい。

統帥權問題を中心とし 愈よ質問の火蓋を切る

金子河合委員が先づ皮切り きのふの樞府精查委員會

【東京二十六日發電通】二十六日の第三回樞府精查委員會は午後一時より樞府事務所に開催、直ちに委員の質問に入り、先づ金子委員より統帥權に關する質問の前哨戰として幣原外相に對しロンドン條約成立の外交經過につき松平、リード間の自由討議及び日米妥協案成立迄の經過を質問し、幣原外相の詳細な答辯あり、濱口首相亦之を補足した、次で河合委員より財部海相に對し

一、財部海相が全權として松平、リード案を承認したる以上此の條約の兵力量を以て國防に缺陷なしと認めたるに依るか

一、海相は軍部大臣として兵力量に關する決定は軍部の同意を要するとするや

一、加藤前軍令部長辭任當時の事情

等につき質問し、財部海相の答辯あつたが之に對して濱口首相より答辯の補足を爲し三時四十分散會した、而して右金子委員の質問は二十八日の第四回委員會にて愈々本格的質問に入るべき統帥權問題に就ての偵察戰であり、外相、首相よりは前回の說明演說を繰返したに過ぎなかつたが河合委員の質問に對し財部海相、濱口首相より答辯した處は左の如くであつた模樣である、即ち

兵力量は軍部大臣と統帥部との意見一致を要する、而して回訓案發送當時政府と加藤前軍令部長との間に意見一致したものと認むると答へ、河合委員は尙滿足を得る能はず、之亦質問を次回迄留保した、斯くて次回には益々統帥權問題の本格的質問に入り、濱口首相との間に憲法第十一條と第十二條との關係に就て政府の所信を質すべく之に次ぎ河合委員更に久保田委員も同問題につき質問を試むべく、更に伊東委員長も亦辛辣な質問を爲すことであらうから次回の委員會では一層緊張味を呈することゝ思はれる

第四回委員會 廿八日に開會

【東京二十六日發電通】第四回樞府精查委員會は來る二十八日午後一時より開催するに決した、政府側出席者は依然濱口、幣原、財部の三相である

散會後に 三相凝議 今後の對策に就き

【東京二十六日發電通】樞府精查委員會後首相官邸に於て濱口、幣原、財部の三相等本日の質問に基き對策を協議したが、財部海相は四時四十分官邸に歸り小林次官、堀軍務局長、古賀高級副官等を招き委員會の内容を報告して今後の對策につき愼重協議を凝らす處があつた

對露關係の取引は一時中止に決定

浦鹽鮮銀問題に鑑み

【東京特電二十六日發】ロシヤ政府の鮮銀浦鹽支店檢査はその後も引續き行はれてゐるが先週末を以て爲替上の檢査を終へ、今週から預金及び貸付の檢査を始めたとの入電があつた、この檢査の成行が如何に進展するかは未だ全然豫測を許さないが現在においても鮮銀浦鹽支店では全く營業出來ない狀態に陷つてゐる、それが爲め鮮銀當局では對露關係の取引を一時中止することに決定し、露國に關係する新規資金の貸付及びロシヤ通商部發行の手形割引はこゝ暫く斷然中止するやう各支店に對し命令を發した

漁業權確立の爲 嚴重な態度表明 勞農の出やう如何で

【東京特電二十六日發】ロシヤ官憲の朝鮮銀行浦鹽支店檢査は去る十二日以來殆ど連日に亘つて行はれ、而も檢査は專門家の手に依つて嚴重になされつゝあるので鮮銀當局は事件の推移を憂慮し檢査の實情を逐一外務、大藏、農林の關係省に報告して政府側に何分の考慮を求めつゝあるが政府當局においても日露の經濟關係に及ぼす影響を顧慮して事態を非常に重大視してゐる、ロシヤ官憲は鮮銀浦鹽支店の檢査は銀行の定期檢査であると稱し今日までに昨年中及び今年八月に至るまでの一切の傳票及び内外爲替に關する帳簿について檢査を行つてゐるがロシヤ官憲の銀行檢査はロシヤ政府の國内法に依つて行はれるものである以上わが政府當局においても目下のところ何等の抗議をも爲し得ない實狀にあるが右調査の結果に對して勞農政府が如何なる態度に出ることになるか全く疑問でこの檢査の結果に對する勞農政府の

態度如何 に依つて問題は非常に重大化せんとする形勢にある、即ち勞農政府最近のルーブルの國定相場維持政策は一面これに依つて一切の外國利權を回收せんとする意圖より發したもので右は直ちに露領における我が漁業權の回收を意味するものであること明瞭であり、露國官憲が鮮銀支店の檢査を完了し檢査の結果に對して勞農政府が外國利權回收に關する右の意味に基く何等かの態度に出づる時にわが政府は日露間の漁業關係の重要性と露領における漁業權確立の爲め勞農政府に對し嚴重なる態度を表明することゝなる模樣である

中國共産黨 今後の發展計畫

決議した八ケ條の鬪爭綱領 (五) 上海特派員

中央政治局會議は右の長文の決議を通過すると同時にこれを各級黨部及び各紅軍に發送したが、下級黨部職員のために全文があまりに難解であることを慮り、全文三十五項より成る討論大綱なるものにこれを要約して配布し、あらゆる關係團體をして切實にこれを玩味諒解せしむることに努め、右を中心として行つた各級黨及び各團體の討論の結果を出來るだけ速かに中央黨部に報告すべく命した

○

一方第一回全國ソウエート區域代表大會に參加した各紅軍代表の軍事專門家は、六月下旬、中國共産黨内に附設されてゐる軍事委員會と協同して、擴大軍事委員會を開き極秘密裡に、前述の全國ソウエート區域代表大會の決定した全國ソウエート政權樹立の戰略及び中央政治局會議の通過した政治任務に關する決議につき、主として軍事專門家としての立場よりこれを實行に移すべき方法につき討議した、會議の結果は秘密に附せられて會議に參加した委員及び一部の重要中央幹部の外は全く知られてゐないといはれてゐるが、武漢を中心とする地方における暴動によつて武漢を奪取せんとすることにつき最も愼重に討議されたことは事實である

○

殊にこれ等の會議に出席した紅軍の代表者たちが、上海を引あげてそれぞれ任地に歸つて行つたころに、湖南江西湖北における紅軍が俄に活動を開始し遂に長沙の占領、南潯沿線への進出、武漢への進攻を見るにいたつたところより見れば、今次紅軍の活動は上海において約一ケ月間に亘つて行はれた以上の重要會議の決定によつて完全にそのまゝ動いたものであることが肯かれるのである。勿論今後これ等會議の決定そのまゝに紅軍は發展し得られないかも知れないが、大體において全國的ソウエート政權樹立といふ大目標の下に行動を起し、數省又は一省の奪取を差當りの目標として武漢を目ざして地方暴動に努めてゐるものであることが看取される

○

長沙暴動と相前後して、上海にては滬海、津浦、滬寧、滬杭四鐵道從業員のソウエート代表大會が開かれ、武裝暴動に關する長文の宣言を通過すると共に、鬪爭綱領八ケ條を決議し、鐵道暴動に對する策略を決定した、而して上海における各種共産系勞働團體に在りては既に約五百名の武裝隊たる糾察隊の組織を完成し目下三千人を目標としてその擴張に努めつゝあり、南京、無錫、安慶等にも少數ではあるが茲にこの種の勞働者の武裝團を組織しつゝあると、共産黨の機關紙は報道してゐる

○

長沙暴動は更に共産黨系各團體に非常な刺戟となつた、長沙暴動後共産黨中央黨部は非常な緊張を示し黨も青年團も全國總工會も中華革命互濟會もすべて一體となつて、今度こそ一省又は數省の政權奪取に成功しやうと非常な決心をもつて第三インターナショナルよりの湖南江西地方に蜂起した紅軍を成功せしめるには黨部は全國民衆の總動員を行つてこれが支持に遺憾なきを期せねばならぬとの訓令に從つて日夜工作を急ぎ更に十一月七日世界革命記念日を期して支那に於ける最初の全國勞働者農民兵士貧民のソウエート大會を開くべく、すべての準備を進めてゐる

○

中國共産黨の右の如き諸計畫が近くそのまゝ實現されるとしたら這は支那のためのみならず世界的重大問題であつて、今後の成行きは眞に注目に値するものであるが果して紅軍は以上の目標迄發展し得るや否やは大なる疑問といはねばならぬ、殊に國民黨と共産黨との分離以來國民黨の彈壓によつて共産黨は多くの幹部人材を失ひ、更に昨年秋のいはゆる取消派たる陳獨秀一派と幹部派たる李立三一派との分裂は共産黨の實力を殺ぐこと大なるものがあつた、現在の中國共産黨はこれ等の幹部派ともいふべき一派によつて動かされてゐるが、人材を多く持たぬこれ等の一派が、今後支那ソウエートの樹立といふ大なる事業を充分建設して行けるかどうか、頗る疑はしい、たゞ蔣介石氏や閻錫山、馮玉祥氏などの實際爲政者實力者たちが、今後もなほ永く國内戰爭に沒頭するに於ては紅軍の勢力漸次增大し警備力の手薄なるに乘じて右の計畫が或は事實となつて現はれる日があるかも知れないことは充分豫想されるところである(完)

大連民政署長後任

辛島知已氏に内定 旅順の西山氏は北海道へ榮轉

【東京二十六日發至急報】大連民政署長後任には元熊本市長辛島知已氏と内定し、又旅順民政署長西山茂氏は北海道土木部長に榮轉する事に内定した

部長級異動 けふ發表さる

【東京廿六日發電通】地方長官異動に伴ふ内務部長、警察部長、學務部長の異動は廿七日決定發表される事となつた

大異動評 無理を避けた跡が歷然

【東京特電二十六日發】今回の地方官大異動は行詰つた地方官界刷新の爲め安達内相が人事の手腕をどの程度まで見せるか期待されてゐたが發表の跡を見るに免官四名休職二名拔擢六名、異動範圍十四縣に及び可なり思ひ切つた異動ではあるが出來る丈け無理を避けた跡が覗はれる、免官組の三松新潟は實業界に入ることゝなつてゐるので文句なく伊東、細川、後藤三氏は詰腹だが手腕に差して香しい批評もないから已むを得ぬと云ふところ友部小濱の休職は氣の毒だとの同情が高い、兩氏は溫厚な純事務官風の人で、どちらかと云へば溫良過ぎて無能と見られたのだらう、昇進組の有吉、藏原、齋藤、平田四氏は經歷順序から見て當然の昇進で小栗の復活も先づ當然の筋道である、井野の沖繩行きは手腕家だけに役不足の感を抱かせる程の切れ味も新鮮味もないと云はれ、神出の内地入りは前からの約束が出現したもの、其他知事の異動も概ね榮轉、要するに待された程のものでなく、これで前内閣以來異動せぬ知事は山中富山縣知事只一人となつた譯である

共匪軍迫りて 長沙また大動搖

劉陽も遂に奪はる

【漢口廿六日發電通】長沙來電に依れば文家市に於て何鍵軍の部隊を擊破し劉陽を奪取せる共産軍は朱德の第四軍で彭德懷の第五軍と連絡ある事明かとなつた、長沙市中は大動搖を來し在泊中の船舶は避難民を滿載してゐる、漢口より復歸した邦人婦女子四十名は昨夜六時沅江丸で歸着せるも、同船に乘込んだ儘形勢を見て居り、男子四十二名は中の島に合宿して警戒中である

軍艦出雲 猛射に遭ふ

【佐世保二十六日發電通】佐世保鎭守府着無電、軍艦出雲は二十四日九江に向け航行中午後三時頃武穴上流十八哩の地點で共産軍の猛射を受けしも直ちに反擊鎭靜せしめ艦には異狀なし

張學良氏 歸奉延期 北寧線また不通

【奉天特電二十六日發】張學良氏は本日歸奉の豫定であつたが北寧線再び不通の爲め葫蘆島に留まり何日歸奉するか不明である

定例閣議々事

【東京二十六日發電通】二十六日の閣議は午前十時半開會、濱口首相より、本年暑中は政務多端の爲め一回の休みもなかつたが次の閣議は休んだらどうかと提議し二十九日の閣議一回だけ休みと決定し次で安達内相より地方官の大異動に關し

今回三松新潟外三知事の辭表提出を機會に友部和歌山縣知事外一名を休職とし都合六名の引退とゝした、地方長官の更迭を行ふことゝし、神宮皇學館長は重職であるから知事級をこれに當てることゝし福岡縣平田内務部長を起用した、この異動に關聯する内務部長その他の更迭は追つて銓衡決定する

と語り異議なく承認、尙小泉、井上兩相より二十五日海運業者、海員組合幹部等の海運審議會設置希望、船舶保險料値下げに關する陳情につき報告これが處置につき意見交換の結果これについては井上藏相の考慮に一任する事となつた最後に町田農相より全國町村長會議の農村救濟につき報告ありて正午散會した

木村滿鐵理事 卅日神戶發

【東京特電二十六日發】滿鐵理事木村鋭市氏は既報の通り二十六日午後五時二十五分東京驛發、途中箱根にて一兩日靜養の上愈々三十日神戶出帆のバイカル丸にて單身赴任の途につくことゝなつたが東京支社平山庶務課長も本社と事務打合せの爲め木村理事と同船赴連の筈である

水稻作柄豫想 總體に見て稍良

【東京二十六日發電通】農林省發表八月十五日現在に於ける水稻作況は全國的に之を見れば「稍良」の狀況に在り普通作況に比し增收五分以内の見込みである

戰爭終結を見越し 第四次全體會議召集か

第三次會議以來の政治、黨務 進行狀態の報告書作成方を命ず

【上海廿六日發電通】國民政府は最近各方面の戰況が中央に有利に展開し遠からず終結を告げるものとの見込みをつけ、近く第四次全體會議を南京に召集するに決定し、關係各官廳に第三次全體會議以來の政治、黨務の進行狀態の報告書作製を廿五日附命令した

世界の注目をひく 國際聯盟の諸問題

來月中旬開く總會に出席する ▽—青木事務官語る

國際聯盟事務局事務官青木節一氏は第十一回總會出席のため廿四日午後ハルビン發歐亞聯絡列車にてジュネーヴへ向つた、氏は總會の豫定につき語る

會議は九月中旬から開催されるが今回の總會議題中世界の注目を惹いてゐるのは聯盟とは直接の關係はないが總會を機會に歐洲各國から討議して欲しいと主張してゐる例の佛外相ブリアン氏の提案による歐洲聯盟問題で各國は國際聯盟に關係あるものとして要求してゐるので當然討議されるだらう、日本からの正式代表は前年の會議とは顏觸一變し松平英國、芳澤佛の兩大使に前鐵相で動力會議に出席した井上匡四郎子爵の三氏が選任された、本年の總會はこれまでにない重要議案が多く先づ會議は最初

一、全權委任狀審查委員會の選擧、總會議長の選擧、議事日程の審查及び採擇等その他

二、過去一ケ年間の聯盟の事業に關する事務報告——これは聯盟には東京、伯林、巴里、倫敦、ジュネーブの五ケ所に事務局がありそれ等の事務報告を意味するそれより總會は六個の委員會に別れて日程の審議を行ひ

▲第一委員會では組織構成の問題(イ)總會討議の方法及總會議事堂の設備改善(ロ)總會副議長六名を八名に增員(ハ)聯盟事務局勞働局、國際司法裁判書記局の組織改正(ニ)不戰條約義務に一致せしめる聯盟規約改正(ホ)三月ヘーグで開催された第一回國際法典編纂會議の結果に關する領海についての新會議の召集その他

▲第二委員會 經濟、財政、交通保健、學藝の專門的問題(イ)關稅休日會議の結果、將來の關稅安定に對し方法を確定する(ロ)外國人衡平待遇會議の不結果に再會議開催(ハ)關稅品目分類統一の研究(ニ)手形法統一會議(ホ)交通——鐵道輸送、海上內水航行、移民旅券、新聞輸送通信、交通の國際法典編纂、聯盟用ラヂオ等(ヘ)支那海港檢疫改善につき聯盟保健部長の提案(ト)青、少年に聯盟の知識精神の宣傳(チ)南米の保健衛生(リ)大學間の國際協力(ヌ)國際圖書目錄の編纂(オ)教育映畫(ワ)智的財産權の保護等總會の中心的興味を有する問題は第二委員會である

▲第三委員會は軍縮及仲裁裁判權でロンドン條約の成立したので軍縮問題は相當論議されるだらう

▲第四委員會は豫算及び決算

▲第五委員會は社會人道問題(イ)阿片(ロ)麻藥類製造制限會議(ハ)極東阿片調查委員會の報告(ニ)婦人兒童賣買——各國政府の年報、承諾年齡制限の撤廢、賣買業處罰、公娼制度廢止、外國醜業婦の追放等委員會過去の事業審查

▲第六委員會 政治、行政、等で二十數名の各國首相外相が代表として參加する

因に氏は十一月再びシベリー經由歸國すると(ハルビン特信)

預金部資金 利率引下げ方針

きのふ閣議で決定

【東京廿六日發電通】郵便貯金利下げに伴ふ預金部資金貸付利率の引下げについて二十六日閣議散會後小泉、井上、安達、町田、俵五相會合し懇談したる結果左の如く決定した

一、郵便貯金の利率を四分二厘に引下げられる場合に於ては預金部の内地地方低利資金の貸付利率は原則として年四分二厘に引下ぐる事、右の引下げは郵便引下げ實施後の貸付のみに適用す

二、預金部の地方資金中年四分八厘を越ゆるものは貸付濟のものと雖も此の際特に左の通り引下ぐ

(イ)普通資金四分八厘迄

(ロ)復興貯蓄債券收入金五分六厘迄

三、植民地に於ける郵便貯金利率年四分四毛に引下げられる場合に於ては植民地に對する預金部の地方資金貸付利率は原則として年四分五厘に引下ぐ、貸付濟の分の内五分一厘を越ゆるものは此の際特に五分一厘まで引下ぐ

四、前各項の實行については預金部資金運用委員會の議を經るを要す

昨日の大連市會

日程全部委員附託

大連市第五十一回市會は二十六日午後二時三十分、議員二十六名の出席を得て開會、勝頭恩田議長より議員、中尾兩主事を市會參與員として任命した旨報告あり、引續き加納書記より基本財産收支精算並に恩賜基本財産收支精算に就き報告あつて後仙波議員登壇

一、市規則並に市制施行規則の不備の點を改正する必要なきや

二、衛生施設、中央卸賣市場の改善を前提とし職制改正に多大の期待を有してゐたが、その結果を見るに餘りに期待を裏切つてゐる、之れで豫期の成績を擧げ得らるゝと思ふや

三、人件費は四年度より比較して頗る尨大なり、節約の意志なきや

四、第五十回市會に於て市は追加豫算を以つて決定された糞池を市會に提案された豫算よりも縮小されたものを築造し徒らに市會を弄んだ嫌なきや

五、市營住宅の競爭入札に際し不可解な行動あり具體的說明を求む

と詰め寄つたが、田中市長は之れに對し

第一の問題は同感なり、第二の問題は當分この儘の職制で行き度し、第三の問題は約一割乃至二割の節約を圖る心算で調查を進めてゐる

第四問題に就いては永井助役より設計變更により縮小されたものであるが日なく市會に提出の時機がなかつた、第五の問題は遺憾である、將來は適當の規定を設けて再び斯る事の繰り返さぬやう期したい

と答辯、小野議員は

市營住宅の請負競爭入札に關し小切手も支拂保證のあるものなれば市長の指定した有價證券同樣取扱つて貰ひたい

と警告的質問を發し立石議員

一、中央卸賣市場に不正事件ありと傳へられてゐるが事實なりや

二、小賣市場の紛糾說明を求む

三、失業者に對する對策如何

と質問、田中市長は

一は制度に缺陷あり改正して誤解の根幹を絕ちたい

第二、第三問題につき杉山社會課長縷々說明し 鈴木議員並に仙波議員より天盃問題に關して質問あり、これに對し市長は旅行より歸つて始めて知つた、而して市長の出來る範圍内の最大限度に於て吏員二名を處制し主事一名を譴責した旨助役より報告を受けたが市長としては充分の責任を感じてゐる

と答辯、兩議員も市長の明快な答辯を諒とし質問は之れで打切り議事日程に入る

一、宗第一號收入役代理者推薦の件

一、同第二號區長代理者推薦の件

一、諮問第一號辭ケ浦町名設定に關し大連民政署長より諮問の件

一、第二十六號議員豫算追加更正の件

一、附議書第一號市會議員選擧人名簿に對する異議申立附議書(吉田米治郎外一名)

一、同第二號同(杉田幸七)

一、同第三號同(中島久造)

一、同第四號同(加納節雄)

は滿場異議なく可決

一、昭和四年度大連市一般會計並同年度各特別會計歲入歲出決算認定の件

は委員附託となり同四時四十分閉會した

大藏新規事業 二百五十萬圓

【東京二十六日發電通】大藏省では二十六日豫算省議を開き大藏省所管明年度豫算概算を決定直ちに主計局に廻附したが新規事業は總額二百五十萬圓である

大藏證券償還

【東京二十六日發電通】七、八月において第三種所得稅主稅等の納入があつて國庫金にやゝ餘裕を生じたので政府は二十七日期限の大藏證券額面三千五百萬圓を全部償還する旨二十六日告示した

北極の海上を飛行機で橫斷し北極に陸地のない事を世に發表した有名な濠洲の極地探檢家ウイルキンス大尉は今度は潛水艦をもつて北極の神秘を探る計畫を最近に發表して世界をアッといはせた▲この北極探檢に使用される米國海軍の老朽潛水艦オー十二號は目下當地の海軍船渠にあつて改裝を待つてゐる▲ウイルキンス大尉は去る八月五日フイラデルフイアに行つて親く右潛水艦の檢分を行つたがウイルキンス大尉の語る所に依れば船で北極に行くとすれば潛水艦をおいて他に可能性のある船舶はない▲オー十二號には十八名の乘組員を搭乘させ一ケ年間の食糧を用意し七千哩の航海を續けるに足る燃料を積載してノルウエーの北部シユピツクベルゲンより北極の海を橫斷しベーリング海峽に出る計畫であると云ふ事だ▲さても痛快な計畫である

上海爲替情報

【上海二十六日發電】印度政廳は英國の有力なる銀行に第二回銀塊拂下げしたとのルータ電あり人氣一層悅り金大通、信亨、元茂永、吳培初買と爲替出來值嬗買磅十月物一志七片一二五朝鮮圓九月物一二七兩三七五跡住友六二二五大連鈔圓一二七兩五〇賣り外銀行賣物薄すに[illegible]一段高となり引前行過ぎの反動[illegible]志豐永(三井)賣りに引稍や下[illegible]

上海標金(後場)

寄付	五六六兩三夂
高値	五七二兩五夂
安値	五六二兩六夂
大引	五六六兩八夂

錢鈔

定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近期	五六七	五六九	五六〇	五六〇
遠期	五九〇	五九〇	五八〇	五八五

出來高 (期近)六十四萬圓 (遠期)二百七十萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	五六七	一一七〇	二〇〇〇
二時半	五六七	一一七〇	二〇〇五

出來高 銀對金 七萬九千圓 銀對洋 五千圓

商品

後場

銘柄	約定期	値段	梱數
綿糸(眈り)	福助十二月限	一二九、〇	一一
	福助一月限	一二八、四	一〇
	出來高	一二〇梱	
麻袋(出來不申)			

神戸特産(共日)

銘柄	値段
大豆現物	[illegible]
大豆先物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
豆粕先物	[illegible]
滿洲麥粉	[illegible]
豆油現物	[illegible]

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
中	不申	不申
先	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期)

銘柄	値段
豆信當、中、先	不申
豆新當、中、先	不申

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	不申	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

大阪期米 / 神戸期米 / 東京期米

限	大阪期米 後場寄	大阪期米 後場引	神戸期米 後場寄	神戸期米 後場引	東京期米 後場寄	東京期米 後場引
八月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

限	後場一節	後場二節
八月	七九〇〇	八一〇〇
九月	七四〇〇	七四一〇
十月	七二八〇	七二七〇
十一月	七二六〇	七二五〇
十二月	七一九〇	七一五〇
一月	七二〇〇	七一八〇

本日廳報を添ふ

滿日地方版

撫順

「人の和」を力說して不況打開を强調す
從業員を新公會堂に集め伍堂炭礦部長の訓示

伍堂理事は二十五日午前十時三十分より作業に差支ない邦人社員に新公會堂で訓示をしたが出席者約一千五百餘名、定刻より五分遲れ同理事は左記の意味の訓辭をなし開礦以來の炭礦受難期に直面せる現在、社員の一致協力の精進に關し激勵する處があつた

私は炭礦經營の經驗はなく炭界未曾有のこの難局に職責を果し得るや否や非常に憂ふる處で、偏に諸君の御援助を仰ぎ最善を竭して私の職責を完全に果し度い考であるから切に皆さんの協力一致の御援助を御願ひする

◇

今回の滿鐵の職制改革の趣意は各人の職責の範圍を明にし總裁から一社員に至るまで自己の仕事の内容をはつきり意識し分業式にやると云ふのがその根本の趣意である、職改直後の今日は種々の困難、不便を感じ且つ人情として從來慣用し來つた方法を慕ふものだが、叙上の趣意を體し職改の目的を貫くやう努力され度い

◇

目下業務調査會で社員の採用規定、昇給、賞與の合理化を愼重審議中である、中止された所謂請負制度は人の能率向上、奬勵方法が合理的根據の上に置かれてなかつた事と思ふ、兎に角最も合理的の昇給、賞與等の方法を考案制定する考へである

◇

産業の合理化は施設、經營方針從事員の三つが要素特に「人の和」が必要だ、産業合理化の要諦は「人の和」にあると云ふも差支ないと考へる、私は平等な人格所有者として團體的産業においても平等なる人格を尊重し度い、自發的に仕事をさせ各人の能力を發揮せしむる事は能率を上げる所以で、適材を適所に配置、産業團體の根本目的を中心として各構成分子が相知り相信じて自己のベストを盡す事が必要である

◇

尙滿洲においては特に日支人の提携が必要である、獨逸のクルツプ會社は現在では平和的工業を經營して昨今の不況に際しても産業界に重きをなしてゐるがこの會社は使用人優遇では世界一でその職工村には病院、寺院養老院、娯樂場等總てが完備してゐる、同工場は「勤勞の目的は、福祉の增進であらねばならぬ」をモツトーとしてゐるが、職工連は誠に愉快に働き、現在でも共産主義などの侵入する餘地は全くない、諸君も克く協力一致このクルツプ工場員の如き氣持で進んで頂きたい

◇

日本の産業界の現狀は全く慘澹たるもので炭界の如きも殆ど甚だしく内地の本年上半期と昨年上半期とを比較すると昨年の四分五厘の減産、消費は九分五厘の減少を示し、六月末全國の貯炭二百八十萬噸、今や三百萬噸を超へんとする、且つ世界的不況と未曾有の銀の暴落とにより撫順炭礦でも昨年度の實際出炭額七百九十萬噸を五年度は六百八十五萬噸に出炭制限してゐる時勢だから仕方がないが之に伴ふ人員淘汰は現在までの報告では整理の必要はない、たゞ新規傭入中止と自然現象に任かす方針であるから皆さんも安心され度い、但し事業費のある部分は直接衝に當る諸君の努力で節約に注意されたい

◇

尙私は近く技術委員會と業務委員會やうのものを作り、技術的にコストをより低下、よりよきものを出すと共にその副産物も東洋全體に寄與するやうな産業を招來し度いと考へてゐる、言ふは易く實行は難い、要は前述の如くこの難局打開につき全從業員の一致協力を希望する

と三十分に亙り訓示し、岡村化學課長從業員を代表して挨拶をなし伍堂理事の發聲にて撫順炭礦萬歲を三唱、十一時十分散會、同理事は晝食後、中央事務所において石炭經理課長より五年度の「更正豫算」に就き說明を聽取、夜は官民を招待交驩會を開き、二十六日午前は一般業務報告を聽取、同日十二時發にて離撫、鞍山に向つたが二十八日離鞍歸社の豫定（寫眞は訓示中の伍堂理事）

奉天

…入名に對し支那側よりの手配により奉天署では刑事隊現場に踏みこみ逮捕せんとするや彼等は早くもこれを知つたものかその中七名は逃走し一名逮捕した犯人は一應取調べをなし支那側に送つたが管外各所を荒してゐた馬賊團の一味らしいと

▲新城子を南方に距る劉支里の支那部落に廿餘名より成る馬賊團が廿四日午後二時頃出沒すると云ふ情報に接した我が當局でも之が警戒に努めてゐる

▲廿四日午後三時頃新城子虎石臺中間唐泳子居住の滿鐵保線丁場工夫田永成外三名方に拳銃所持の五名組强盜侵入し金品現大洋四百四十九圓餘を强奪逃走した

▲廿三日午前零時皇姑屯飲食店白廣宇(三〇)方の裏口より八名組强盜侵入し自を奧の部屋に押し込め拳銃で脅迫し三時間も物色して現大洋百卅元、奉大洋五百元その他衣類若干點を强奪逃走した目下犯人捜査中

▲文官屯管内保線工夫王黑山(二八)が廿三日午後六時四十分頃文官屯南方四キロの地點を線路巡察のため通行中突如高粱畑より二名の强盜現はれ王の兩手をしばり上げ貴樣は日本人の中に雇はれてゐる不都合な奴だ殺してやるといふと他の一名は殺すと面倒だからと和げるや王の身體檢査をなし王が保線丁場の工夫から借りてゐる現大洋三十元を强奪し逃走した屆け出により文官屯派出所奉天署、守備隊から現場に出動し犯人の大捜査を行つたが發見するに至らず同夜十一時頃引揚げたと

出花車賃は樓主負擔

しく迷惑を蒙つてゐるので更に地方委員から取締方につき請願する筈である

柳町料理店組合では廿六日から花代酒肴料の値下げを行ふこととなつてゐるが之と同時に藝妓の出花車錢も全部樓主の負擔とするに決定し實施することになつたと

◇

敎育敎職員一同は廿四日保々隆矣氏の歸國に際し盛大な送別宴を張つた

◇

市内永代町井下某(假名)方にミシン會社員と稱する古川、渡邊及び米人ズーパンの三名が來り折柄留守中の妻つゐのに對しミシン未拂金廿五圓の支拂方を迫つたがつゐのが只今金の持ち合せがないので主人が歸宅するまで待つて下さいといふ言葉もきかずミシンを持つて行つたのでその筋へ屆け出た奉天署ではその眞相を調査中である

人事

▲保々隆矣氏(元滿鐵地方部長) 廿四日釜山へ
▲三宅關東軍參謀長 廿四日過奉四平街へ
▲櫻井遞信局長 廿五日來奉

町の便り

今回富士町に陽光線治療院を開院した久富一二三氏は廿五日午後六時から洞庭春に新聞通信記者を招待し披露宴を張つた

四平街

肉彈相搏つ熱戰
驛軍再び優勝す
第二回優勝盃爭奪相撲大會

期待されてゐた體協相撲部主催本支局後援の第二回優勝カツプ爭奪戰は二十四日午後七時より滿鐵社宅土俵において擧行、朝來の暗雲も霽渡り秋氣爽かに土俵場に詰め込む觀衆は物凄きばかりであつた、定刻七時に至るや驛B組を中央に十組の力士堂々と入場、鶴見副會長に優勝盃の返還、同副會長の挨拶に次ぎ玉木氏の競技に就いての辭あり、驛福田、軍隊津島の取組に幕は切つて落され豫定のプログラムに依つて一勝敗毎に土俵を圍繞する觀衆より起る拍手の響き聲援の叫びは天地も搖がんばかり、斯くて最後の優勝戰は驛福山、軍隊成田の兩力士の取組となる、軍扇福山に上がつたが、軍隊側より異議を叫び驛側も承知せず觀衆も總立ちとなつて喧々囂々、結局兩星として續行し驟雨中に取直し結局優勝の榮冠は再び驛軍の頭上に下つた

四軍優勝
對開原水泳戰

既報の如く開原對四平街選手の水泳大會は二十四日午後一時より當地水泳プールにおいて開催、定刻一時試合開始の爆音と共に五十米突自由型の競技は四軍稻田の兄弟開原田邊、松本の四者に依つて開始周囲を續れる兩軍の應援團は手をあげ足を踏み鳴らし聲援を與へたが始終開原軍は四軍に壓倒せられて遂に十九點對十一點で四軍の優勝に歸した

奉天

歡迎試合
太田、阿部兩氏

デ杯庭球戰に日本代表選手として出場せる太田、阿部の兩氏は歸國の途次奉天にも立寄り廿八、九の兩日圖書館裏コートに於て歡迎試合が擧行される筈であるが世界的庭球選手だけにそのゲーム振りが非常に期待されてゐる尙當日の入場料は大人一圓、學生半額である

支鮮人共産黨員公安隊と衝突す
黨員三名は逮捕さる

當地に達した情報によれば數日前吉敦線方面から南し興京西方二十支里の林子頭山中に現はれた支鮮共産黨員十四名は支那公安隊と衝突しその中支那人黨員三名は逮捕され目下嚴重な取調を受けてゐる

スポンヂ大會

全奉天スポンヂ大會第二日は廿五日午後四時半から醫大、滿鐵の兩グラウンドで行はれたが太陽對MKは二十二對二で荷物勝ち、B・O對天狗は四對一で天狗惜敗し六時頃閉戰した尙準優勝戰、決勝戰も續いて行はれる筈

名高商來征

名古屋高商野球部選手一行廿三名は來滿を機會に各地に於て野球戰を試みるが奉天では九月一日午後四時から奉天滿俱と接戰を行ふ豫定である

頻々起る各地匪害

頻々として起る匪賊團による被害事件左の如し

▲廿四日午後八時半頃市内平安通り國際旅館に豫て止宿中の支人

洋車駐車場を增設

奉天地方委員會では市内洋車の驛前駐車取締につきこの程當局に對し駐車場增設の請願をなしたため取締りが行はれてゐるやうであるが市場正門前入口、正門通入口などは依然として駐車し通行人多い同所は通行の妨害となること甚だ

本溪湖

榮えの優勝盃再び安東軍の手に
＝安奉線庭球大會＝

第三回安奉線大毎カツプ庭球大會は野村新聞店主催の下に去る二十四日午前九時半より本溪湖滿鐵コートにおいて擧行された、奉天、安東等をはじめ安奉沿線の諸豪八チーム、五十餘名の選手は鎬を削る猛擊に接戰に次ぐ接戰でファインプレー續出し息づまる熱戰振を見せたが絕好のテニス日和に惠まれ場に滿ちたファンは選手の一球一打に多大の聲援を送つた、結果は安東A・B共準決勝に勝ち優勝戰をなさずして榮あるカツプは再び安東軍の手に歸した、當日の成績は左の如し

第一回戰

◎奉天 ― 本溪湖A
（前濱 太田尾）四―二（相藏 本野）
（吉原 田口）四―一（早田 濱崎）
（川口 廣津）三―四（蓀田 沖木）
（吉原 田口）三―四（蓀田 沖本）
（前澤 太田尾）四―〇（蓀田 沖本）

◎安東A ― 本溪湖B
（長 張顧）四―二（高橋 松井）
（馬場 久保木）二―四（鶴田 本村）
（長谷川 宍戸）四―一（坂田 溝口）
（長 張顧）三―四（鶴田 本村）
（長谷川 宍戸）四―〇（鶴田 本村）

◎安東B ― 鷄冠山
（白井 酒）四―一（馬見塚 郡山）
（多田 安藤）一―四（辻 小山）
（河合 平田）四―〇（松井 森口）
（白井 酒）二―四（辻 小山）
（河合 平田）四―一（辻 小山）

◎本溪湖A ― 橋頭B
（小宮 進）四―〇（蓀田 橋田）
（山下 中野）四―一（武雄 瀧田）
（島野 糀島）（棄權）

第二回戰

◎安東B ― 奉天
（多田 安藤）一―四（吉原 田口）
（白井 酒）四―二（前澤 太田尾）
（河合 平田）四―二（川口 廣津）
（白井 酒）四―三（吉原 田口）

（河合 平田）不戰 本溪湖A
◎安東A
（馬場 久保木）四―三（高島 糀野）
（長 張顧）四―二（小宮 進）
（長谷川 宍戸）三―四（山下 中山）
（馬場 久保木）一―四（山下 中野）

四平街

吾等の町を語る
渺たる一農村から自力本位で活動せよ
(下)　三浦秀次氏（寄）

越えて大正四年滿鐵鐵路開修されて交通の利便と共に奧地物資の出廻りを一層順調ならしめ農村の經濟益々豐となり、金融の圓滑は購買力の增加を來し物資の集散愈々盛大となり、茲に所謂商業として缺く可からざる金融機關、諸會社の設立を促し各種の機關相前後して設置され、現況を呈するやうになつたのである、凡そ如何なる家庭にも家風の有る如く、何れの土地にも又土地本來の風習の存するものである、而して此の家風風習には極めて穩健着實にして採つて以て大に範とすべきものあり、又主觀多くして親みに乏しく常に反目性に富んだものもある、幸ひに「吾等の町四平街」には此の如き氣分が毫も漂ふて居らない、眞に和氣藹々たる平和境の感がする

◇

他の沿線諸都市の多くには所謂「城内」と云ふものがあるが「吾等の町四平街」には是がない尤も土地の歷史が新しいからでもあらう、有形の城内が無い代りに眼に見えぬ城内がある、我等の町の周圍は等しく皆之れ城内で、此の城内に這入るには獨り自力本願に立脚せる者のみよく這入り得るので、他力本願のみを專念し自己鞭撻に缺けて居る者には不可能である、今から二十數年前日露の戰役當時、既に此の地に臨まれた先覺諸氏には恐らく自守獨行の氣分が旺溢し、毅剛堅固な意氣と熱とが有つたことゝ思はれる、此の意氣と此の熱、これが永久に欲しいものである、自力本願を主義として自己の志す所に向ふ者には少くとも此の意氣と此の熱とは常住するものでこれが即ち活動の要素であり根源である

◇

吾人滿蒙の尖端に立つて活動する者には此の自力本願の意氣は是非共なくてはならぬものである、而も各個人々々に均しく充滿して居なくてはならない、十の力は一の力より强く百の力は十のそれより更に强い、即ち數は力である「吾等の町四平街」の人士は均しく此の强い力を有する、而も其の揆を一にした根强い力を有して居る、而して此の力は平和なる空氣の内に常に徐々に確實に培はれて居る、これやがて滿蒙の野に文化の花を咲かせ人類の幸福を增進せんとする意味に外ならぬのである、此の意味において「吾等の町四平街」は特殊の使命を有せる人類平和郷の地と謂へよう、而してこれが實現遂行の遲速は一に懸つて居住人士の奮勵努力の如何に存するものである、吾人は幸に「吾等の町四平街」の發展進歩を祈ると共に滿日新聞が世の公器として愈々その機能を發揮し使命を果されん事を希ふて已まぬものである。

瓦房店軍に榮冠

八月二十四日午前八時より瓦房店庭球部コートにおいて擧行された遼陽、鞍山、營口、大石橋、熊岳城、瓦房店六チームの庭球戰は對鞍山戰の決勝戰に於て常勝軍鞍山・ストレートにて瓦房店に大敗し榮譽ある優勝旗は遂に瓦房店チームに授けられた【寫眞は瓦房店チーム】

大石橋

中國人慰安映寫會
卅一日開催

大石橋地方事務所では第三回中國人慰安映畫會を三十一日午後より小學校裏運動場にて左のプログラムにより開催する、中國人社員同家族並に一般中國人の參觀を希望すると

中國風景、淘猻子和白熊、猿猴之球戲、日本風景 夢見火車、奉天黃寺祭、冒險撮影旅行、討賊、三國志演戲連環

青年議會協議會

青年聯盟大石橋支部にては今月二十七日午後七時より社員俱樂部日本室にて青年議會提出議案其他に關する件を協議する

蟠龍巷談

太平街一番地元の俱樂部跡で支那芝居を去る二十四日より九月二十二日まで一ケ月間開催、中木戶錢は十五錢と十錢の二種、時間は正午より五時までと七時より十一時半まで▲「環の家」へは關次(二八)八千代(二〇)の二嬪が新輸入▲本年は雨量多かつた結果蟠龍山其他の松山に初茸の走りが出て辨當持で出掛ける連中も見受けらる

（長 張顧）四―一（山下 中野）

優勝戰

安東A（不戰）安東B

映畫になる國境風景

滿洲宣傳の爲め滿鐵總務部庶務課活動寫眞班芥川囑託並に早川技師兩氏が廿二日夜來安の上井上驛長と撮影個所を協議したが大體に於て當地方の撮影は鎭江山、鐵橋、鴨綠江上流の流筏狀況、下流多獅島方面より國境名物鴨綠江の江關等數日に亙つて撮影をなす筈にて撮影後は内地各方面に向つて滿洲宣傳を試みる資料に供するものであると

せねばならぬと思ふ

鮮人授産事業の指導者

地方事務所社會係に於て指導しつゝある鮮人授産事業が漸次發展相當效果を納めつゝあるが更に同會を有意義ならしむる爲め專門の指導者を常置する事とし關東廳より補助を仰ぐべく鈴木社會主事は右の諒解を得る爲め關東廳に出張した

營口

リレーは市中惜敗
珍競技で非常な賑ひ
廿四日プールの競泳大會

プール競泳大會は快晴に惠まれ二十四日午前九時より營口水泳俱樂部主催で擧行された、觀衆は定刻前より殺到して聲援拍手を送る、一回より十六回まで小學兒童の自由型、水泳敎師藤波宗治氏の華やかな立泳を以て午前を打切り、午後は西瓜持、足縛、背泳、提灯、寶探し等の珍泳があり最後に三十一回目に市中對滿鐵リレーが行はれ市中の惜敗となつた、タイムは二分四十秒

守備隊新營舍
一兩日中に着工

營口守備隊前の廣場に建築の守備隊營舍は大連今井組に請負はせ一兩日中に着工十一月中旬には竣工の豫定尙現營舍は家政女學校として使用すると

瀨川氏講演

救世軍中佐瀨川八十雄氏は地方事務所主催のもとに公會堂で開催人生の岐路と活路について講演二時間に亙り聽衆八十餘名に達した

安東

茄子百個二三錢
鰯一樽四十五錢
内地の殺人的不景氣

新任安東駐箚第六大隊本部附大尉山岸兼吉氏は第一師團千葉より着任内地方面の景氣につき往訪の記者に語る

内地は到る處不景氣が深刻化して殺人的だといはれてゐる滿洲に來て見ると内地に比較して元氣に滿々て何となくゆとりがあるやうに見受けられる、私の前任地千葉にて二三の例を擧げて見ると農村の百姓が作りあげた茄子等は町に擔いで行つて百個が二錢から三錢五厘と言ふ値段であるし鰯などは二斗樽一ばいつめて四十五錢程度といふ馬鹿氣た相場であるがそれでも買手がない相である亦空家も非常に多くなつたその上相當室を持つてゐる家庭では間貸をして生活の費に充てゝゐるが家賃の滯納が非常に多く從來は下層民にこの傾向があつたが現在では一流の商店にこれが多く家主連中も見込のないと思つたらどしどし立退を命ずるが家主の方から立退料を出す有樣である、私共の軍人社會にても總ての宴會等は營内の將校集會所にて簡易に濟ませて終ふ亦一般市中にても今迄は五六圓の宴會はザラにあつたが現今では最高三圓といふ所でやつて終ふ、滿洲に來ると蓄音器などを持つてゐる家庭では朝の内からこれを鳴らして聽いてゐるが内地方面でかういふ事でもやると怒鳴り込まれるか下手をすると亂暴されることは度々ある、ラヂオ等も夜間只ニユースを聽くのみで遠慮勝で生活してゐる、まだまだゆとりのある滿洲の人達も今後大いに自重

劍道の大試合
早稻田と安義聯合軍
來月一日大和校講堂で

日本の强豪早稻田大學劍道部は來月一日來安同日午後一時安義兩地の有段者聯合軍と大和小學校講堂に於て大試合をなす事となつた、安義兩地からは五段、四段の高段者を始め、初段以上の猛者二十五名が出場することになり目下連日猛練習中である

川水が湯に
ペルシヤの酷暑

鴨江日報安東支社長朝倉萬藏氏の令息延壽君は目下ペルシヤ公使館に在勤中であるが、同氏から父君に宛た書信に依るとペルシヤ地方今年の熱さは殊に酷しく室內の溫度は驛氏の二、三十度から四、五十度に達し小川や溜水など沸騰して居り風呂を沸かす必要なく入浴の際など冷水を求めこれに混入して浴槽に浸る有樣であると

記念盃頒與

安東警察署全員は秩父宮殿下御來滿記念として關東廳より廿二日銀盃各一個宛頒與へられた

庭球戰に優勝
安東軍凱戰す

二十三日の本溪湖に於ける安奉沿線都市庭球對抗戰に出場せる安東軍はA組B組とも優勝して二十四日朝大元氣を以て歸安した

全安東大運動會
來月初旬に開催計畫
マラソン競走も行ふ

安東運動協會では滿鐵運動會に先立つて全安東陸上競技大會を開催する計畫を立てゝゐる、期日は確定しないが來月初旬頃となる模樣である、尙競技部では近く足ならしの爲め九連城方面にマラソンを決行する豫定である、希望者は地方事務所社會係宛申込れたいと

安東高女運動會

安東高等女學校では來月二十四日(秋季皇靈祭)に校庭に於て秋季大運動會を開催する事となつた

駈落男女押へらる

山口縣から駈落し當地三番通七丁目田中庄吾方に潜伏中の松井熊(二一)と娼妓宇和マス(二〇)の兩名は、二十一日安東署の手に取押へられ目下保護中である

龍岩浦軍敗る
對安東庭球戰

安東對龍岩浦庭球試合が廿三日午後四時より山下町コートに於て行はれた、最初龍軍優勢なりしも第二組より安東軍勢ひ盛返し終に大勝を博した、六時終了、經過左の如し

龍岩浦 ― 安東
（李坤 李昌德）四―二（河合 平田）
（李仁根 黃信洞）〇―四（野本 鶴田）
（梁作庫 酒見）三―四（馬場 久保木）
（張尙周 高永禮）〇―四（長 張顧）
（金明善 崔濟善）一―四（長谷川 宍戸）

優勝戰
（李坤 李昌德）一―四（野本 鶴田）

高麗城趾視察團

安東驛では安奉線の舊跡として有名なる高麗城趾の視察團を募集する事となつたが、日程、旅費等は近く發表の筈である

機關區の運轉競技
來月上旬から

安東機關區では九月上旬より安東鳳凰城間六十キロ間に於て機關手三十五名の運轉競技を開催する事となつた主なる競技科目は一、運轉時間、二、機關車の取扱方、三、ブレーキ取扱方、四、信號確認、五、徐行注意、六、運轉規程の遵守、七、汽壓、八、罐水、九、黑煙、十、石炭其他消耗品の節約等で、優勝者は近藤區長より鐵道部長に申請して表彰し、機關區からも賞品を授與する筈

日本人旅行者取締の嚴命

遼寧省民政廳長は日本人旅行者取締に關し左の如き訓令を各縣長に發した

從來日本人中國旅行者に對しては之が取締りを命令しある所なるが、最近日本人旅行者にして我が中國の國情調査をなすものあり、各地駐在外交部の辦事處に於ては國民政府外交部の訓令に基きそれぞれ日本人に對する護照發給を拒絕しつゝある處なるも、各縣長に於て公安局長に命令し是等旅行者に對し嚴重取締りを爲さしむべし

長崎高商勝つ
對安東滿俱戰

鮮滿遠征の途にある長崎高商野球部は二十一日來安同日午後三時四十分より安東驛前グラウンドにて安東滿俱と對戰、球田宮崎戶田兩氏審判長崎先攻觀衆は無慮二千安東滿俱最初山岡をプレートに立てたが肩の定まらぬ第二回表に於て一擧六點を奪はれ山岡は完全にノツクアウトされて返り咲の千葉プレートに立ち只一點を得られたのみにて其の後得點なく安東滿俱は三回と五回とに二點宛をかへし結局七對四を以て惜敗した因に當日のメンバー及びスコアー次の通り

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
長崎	0	6	1	0	0	0	0	0	0	7
安東	0	0	2	0	2	0	0	0	0	4

安東　瀨塚、岡井、田岡、葉部、田條、筒手、吉酒、山山、千服、山上
　　　8 6 3 2 9 1 1 7 5 4
長崎　木島、甫田、部田、瀨川、渡邊、山鮫、久永、大小、岩釣
　　　7 2 3 9 5 4 6 8 1

熊岳城

朝日小學校運動會

朝日小學校では恒例に依る秋季大運動會を來月十四日の日曜日を卜して開催する事に決定した

豐作で……果實が廉い

熊岳城地方の今年度果實類の作况は昨年度に比し非常の豐作で、日ト各果樹園共に中生種、檎税ひの出盛りにて出來ばえも非常に良好で各農園が安値で直賣をしてゐるので、入湯がてら林檎買込みの客が多く各農園は多忙を極めてゐる、一貫目飛切上等品五十錢見當から三十四五錢まで、下級品は二十八錢まで驛呼賣り等も例年の二倍に近い目方をつめて居る、其他祝、パートレート、日本梨二十世紀、長十郎等も出盛り何れも上等品で且つ安値で人氣を呼んでゐる

賑ふ溫泉場
續々團體が來る

熊岳城溫泉への團體は次々と申込みがあるが廿八日は大連森永製菓ベルトライン協會(會員四十名)の親睦會式、三十一日は大弓大會、外に同日は滿鐵鐵道部主催の溫泉リンゴデーで約四百名の團員が來熊する、其他三十名、五十名の諸團體も續々申込んで來てゐると

金州

遊山客で賑ふ
茸狩やチヌ釣

朝夕の冷氣を加へ郊外散步の好季となつたが汽車をバスに惠まれた金州の昨今は南山の初茸狩、西海岸のチヌ釣にと來遊者尠からず、健脚家は響水寺や大和尙山に山ひ、族連は城内見物の序に地獄極樂詣でをなして林檎や西瓜を抱へる人々等にて市中殊の外賑はした人々の姿が多く見られる

長春

理髮料も五錢値下
近く實行

長春では豆腐屋の値下げを皮切りに料理店、飲食店、質屋利子などの値下げ又は引下げを見たが家賃理髮料は未だ何の沙汰もなく不平の聲とされてゐたが理髮料金は其筋の慫慂に依り近く全般に五錢づゝの値下げをするであらうと

天然痘の支人

廿四日朝着の東支列車から支那人苦力高金城(二七)なるものが下車したが顏面を白布で隱してゐるので南關驛待合室で取調べた所眞性天然痘と判明したので直ち待合室は大消毒を行ひ本人は支那側に引渡された

傳染病入院患者

二十五日現在長春滿鐵醫院傳染病棟入院患者は三十名でその病名別は左の如し
赤痢十三△腸チブス十一△パラチブス三△猩紅熱一△ジフテリヤ二

畜産工業界の貢獻者【七】

故向井君に關する追憶の數々

難波生

この事件に就ては君も多くを語らず、唯「問題の是非に就ては君に意見もあつたであらう、併し戰へば必ず勝つてふ騎虎の勢ひ已むを得なかつた」とのみ苦笑して居た、忌憚なくいへば、君には斯した場合に手綱を引締める強い補佐がなかつた、私はそれを千載の遺憾事だと思ふ、第三回の罹病は今次のそれで、二回目以後相當衞生に注意はして居たが、爾來三年來着手したゼラチン研究は、複雜な機械工業であつただけ、それに仕掛ふた君の苦心も少なくなかつた、君は三年前家兄の訃にあふて郷里の實家を繼いだが、昭和三年十月渡歐して各地を巡視すること半歳其間本業に就いて啓發體得する所多く、歸朝後大漸に骨粉工場を擴張して、只管新事業の完成に力めて居たが、財界近時の變動や、內外市況の落潮等、四圍の事情は志と違ふもの多かつた、熱心は焦慮を生んだ、其處に君の絶えざる熾職があつて、第三次の病を得るに至つたらしいが、前にも屢々述べたやうに、君は餘り多く自己を驅使し過ぎた、適材を適所に配して大綱を把持するてふ、悠揚迫らぬ境地に安住し得なかつた、君は何處までも巫馬期の精勵を以て終始し、宓子賤の流を汲む餘裕がなかつた、これが善惡共に總ての責任を双肩に引被り、その結果身心の過勞を餘儀なくした所以である。併し時代の通弊はこの獨立獨往の精神力と、各般の事業に對する責任觀念との缺乏であつて、君は生前常に飽迄なくこの世相を指摘し毅然として憚らぬ所にその眞面目を發揮させて居た、且つ君は磊落に見えて而も細心な人であつた、家に在つては孝、人と交はつては信義に敦かつた、郷友岡內氏の羽衣女學校創立に際し、陰に陽に援助成した如きその一例だが、此外多數の青年に教育資金を給するなど、隱れた美談逸話は少なくない、漢學仕込の木強漢ではあつたが、又四時に縱横の機略をも有して居た、然るに丈夫志を懷いて突如半途に不歸の死を遂ぐ、何といふ人生の痛恨事であらう、當時を顧みて私は萬感の胸にせまるを覺へない、喉繰返していふ、滿蒙に於ける畜産工業は、重要な經濟問題であり、之に對して向井君が健闘した二十餘年の努力は、永く後昆に記憶さるべき功績である、その基礎を益々鞏固にし、その規模を益々擴充することは、現時此地に於ける畜産業界の趨勢に鑑み、獨り尋常一會社の責任のみならんやである（完）

北海道 盛夏印象記（三）

洞爺溫泉にて　大野恭平

南の札幌、北の旭川、どちらも大平野の眞中へ、縱横十二間と六間の街路で圍まれた正しい半方丁の區劃で、碁盤の目のやうな完全な正確さをもつて造り上げられた區劃において、海に臨み丘陵に沿ふて自然に出來上つた不規則な函館や小樽とは違ふ。札幌は道廳と學校、旭川は師團で出來上つた町だ。たゞ旭川は北海道東北の農村の中心都市として、札幌よりも異色が多い。藥茶屋が大きい。長い冬を茶ばかり飲んで暮す農村の人達のおかげだ。金物屋が大きい。農具のせいだ。新聞の廣告面から拾つて見ると病院が三十三もある。烈しい勞働に破損した農民達のからだの傷痕だ。

◇

稚內は室蘭が相對峙する。稚內は鰊の漁場が次第に北に移り、また樺太が次第に開拓されるに連れ、その繁榮をますのであらう。室蘭は、炭業と製鐵業の沈衰で、甚だ影が薄らいで行つて居る

◇

十勝平野に君臨する帶廣は、網走の野付牛と南北に相對して競爭者と目されて來たが、今は帶廣が斷然後者を追ひ越し、道中最も將來ある都市と目さるゝに至つた。網走平野には澱粉や除蟲菊などの特産があり、十勝平野には甜菜と豆類とがある。

◇

そのほか北の留萌と南の釧路、北の網走と南の根室、いづれも貧弱な港だが、南の二港の方が、漁業以外に、貨物の集散が多いだけまさつて居る。

◇

凡ての北海道の都市を共通して特徴づけるものは、魚肥の臭ひと消防設備である。釧路のやうな貧弱な町でさへ自動車ポンプ九臺を備へつけて居る函館の消防部の一年の經常費が十五萬圓、十餘臺の自動車ポンプと蒸汽ポンプを備へ、火災報知機を設け、消防專用の水道と貯水池があり、街路面はポンプを動かすべく中央だけを舗裝し、防火線で市を横斷し「函館が火災を亡ぼすか、火災が函館を亡ぼすか」と悲痛な標語をかゝげて必死の努力をして居る。

◇

丁度私の行つた日、金筋二本まいた消防の人が、背には大火記念日と大書した赤旗を背負ひ、胸に吊した大鼓を叩き乍ら、メガホンで街々を火を警めて歩いて居た。チンドン屋のやうなその滑稽な姿も、幾度か大火に見舞はれたこの街の悲痛な覺悟、と必死の努力を偲ばせて、同情に堪へなかつた。

◇

北海道の大氣は、濕度が低く水分を含まないから、夏の月も、內地の秋の月のやうに澄んで居る。

◇

私の旅行は、丁度滿月の前後にあたり、月には惠まれて居た。神威古潭で眺めた石狩川の瀾波に碎くる月光、十勝川の橋上で眺めた帶廣平野を隈無く照らす月光、定山渓の奥で見た白樺の純林のなかに流れ込む月光、どれも魂の中に滲み込むやうな清らかさを持つて居た。

新臺子を訪ねて【四】

鐵嶺支局　一記者

新臺子は滿鐵附屬地でありながら土木衞生教育總てを居留民會の手でやつてゐる、民會は全居住民から一等六圓以下十等十五錢まで（一年四期）の賦課金を徴收し歳入豫算千七八百圓で處理してゐる新臺子發展策として、民會を經し沿線同地位に在る昌圖同樣に滿鐵公費區請願運動が屢々擡頭するけれども滿鐵も容易に認可せず、居住者の大半も公費區となる事を喜ばない、特に支那人間に其傾向がある、それも不景氣の結果で、公費區となれば賦課金は當然高率となり現在の十等十五錢位の比でない、道路も衞生も現在の儘で大した苦痛は無いと感じて居り、滿鐵も新公費區は絶對認可しない方針だといふから先づ絶望である、民會副會長中野嘉一氏は語る

土地の發展策は目下のところ腹案は無い、それより現場維持が當面の問題だ、最近附屬地に隣接して支那側が市街計畫を樹て現在三十戸ばかりある、附屬地外と言つても僅か二三丁の間だからあちらで女郎屋のやうにこちの繁榮を奪はれやしないかと思つてゐる位だ、特産市場として相當認められる地位まで發展して來たんだから、茲で滿鐵が公費區にして諸施設に力を入れて與れたら發展の可能性は充分にある、公費區反對の聲もあるが公費區となれば分校も拵へて與れようから小さい兒童を遠い鐵嶺に通學させずに濟む、それだけでも父兄には非常な恩惠である、況んや道路に衞生に滿鐵の力を受ける事が出來れば土地の繁榮は目の前だ、民會は會長根上藤五郎君以下副會長日支一人づゝ、評議員日本側八人支那側九人全部で二十人の役員があり、發展策に就ても種々苦心してゐるが時勢には勝てぬ、靜かに時の來るのを待つより仕方があるまい

相へ

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするものは採らず

夏家河子の寶店

山田生

夏家河子海水浴場へ十人ばかりで出掛るために三名が前夜から同海岸滿鐵休憩所に泊り込み夜が明けるのを待つて「星の家」休憩所の一隅を同家の主人から一圓五拾錢で豫約三疊程の一隅を借り受けたが、正午頃からは客が殺到したので半分を提供して窮屈ながらも一日を暮し、借て勘定書を見ると席料は二圓七十錢、幼兒に至るまでの料金を請求して來たから主人との約束を女中に告げて訂正を命じたが、主人は「そんな約束をした覺えがない」と頑張るのである、丁度列車時間が差迫つたため一まづ支拂つた實に不都合だと思ふ

（係記者より）席料以外の料金が合算されるか、人數割とか何かくひちがひがあつたのではありませんか

▽新刊批評△

▲プロレタリア政治學（ア・ウオロビヨフ著、小山低譯）今日の多産的出版物の中において社會科學の領域に在る出版物は殊に驚く可き數字を示してゐるが、此の方面の研究に多少なりとも眞面目に臨まんとする讀書子が先づ第一にぶつつかる根本的な障碍はマルクス主義的政治經濟學文獻の缺乏、主として系統的に資本主義の基本的モメント等に説明を與へる「政治教育」の通俗的階梯書が全然得られないことであると序文で述べた譯者は、小册子乍ら本書は我々自己の政治的無智を清算する最少限度の基本智識を充分に與へる好著であると推稱してゐる、即ち本著は宇宙の構成から論を起し資本主義制度を完膚なきまでに批判し、西歐始め諸國の諸革命運動を説き終後に共産主義社會を論ず（四六版二百二十九頁定價八十錢東京神田表神保町天人社發行）

▲・・・・・現代住宅建築論（香野雄吉著）「現代と建築」「建築と機械」「建築の工業化」「中央建築・工業研究所」「新ロシアの建築」「國際的建築へ」の六章に分ちて何れも氏が「思想」「新興藝術」「建築時代」の諸雜誌に嘗て發表したものを增補訂正したものである、殊に「現代と建築」は先に「映畫と建築」として發表されたものを書き改めたもので映畫に就ての面白い意見を知る事が出來る兎に角現代建築については可なり系統的に述べてあり「現代住宅建築論」への入門書として好參考書といふことが出來よう

▲・・・・・現代フランス音樂論（吉川靜雄著）何時の時代でも新しい要素の中には、立派にイカモノを生かして行くだけの刃がある、その中で眞に殘り得るもののみが系統を殘す、現代のフランス音樂が如何なるものを殘して行くか、能ふ限り多くの藝術家が進んでその紹介、演奏を行つて鑑賞の機會を作る以外に理解の方法は無い」と序文で述べ、フランス現代の音樂家フオレー、デビユツシー、イベール、ルクー、デユカー、ラヴエール、ミローの作品藝術をクールク、ケツクラン、ランドルミーの諸著を參考にして紹介してゐる

▲・・・・・機械藝術論（新興藝術編輯）機械と藝術との關係を考察することは現代の藝術を理解する上に是非共必要な條件となり、一九二九年以來此の種の考察を試みることが急激に流行しはじめた本著を「機械美の誕生」（板垣鷹穂）「機械と文學」（新居格）「機械と演劇」（村山知義）「機械と映畫」（清水光）「機械と繪畫」（中原實）「機械と音樂」（鈴木賢之進）「機械と舞踊」（光吉夏彌）「機械と寫眞」（堀野正雄）「機械と建築」（香野雄吉）「機械美の構造」（中井正一）の十章に分ち專門的意見を纏めてゐるが、新藝術論システムに相應しい一册である

▲・・・・・現代寫眞藝術論（堀野正雄著）著者は技術家であり舞臺寫眞の研究家、肖像寫眞家、映畫演劇の研究家として永い經驗を持つた人で本書は「新しきカメラへの途」「舞臺寫眞研究」「寫眞小論」「映畫」「演劇と映畫との交流」の五章に分ち、あくまで實際的實驗的な研究を土臺として筆を進めてゐる、其の道に志す人の好伴侶といふことが出來よう（以上十册は何れも「新藝術論システム」と銘打つて發行されたもので各册四六版百數十頁、定價は各五十錢、東京神田表神保町天人社の發行である」

▲・・・・・プロレタリア繪畫論（永田一脩著）日本におけるプロレタリア繪畫の存在は漸く判然し始めたが、プロレタリア文藝に比して餘りに貧弱である、本著はこの種の出版物で最初のものである最初に反資本主義、反帝國主義をシンボルするプロレタリア繪畫の寫眞十數葉を載せ、本文第一部ではプロレタリア繪畫の一般理論としてその基礎或は樣式の推移、發展等を述べ、第二部では世界プロレタリア繪畫の報告（批判を含む）として各國の現狀を紹介批判してゐる。（「新藝術論システム」叢書のうち各册四六版百數十頁定價五十錢、東京神田表神保町天人社發行）

來年竣功する 世界一の橋梁 シドニー・ブリッヂ

寫眞はシドニー港の一大偉觀として目下架橋工事中の世界一の大橋梁シドニーブリッヂである兩岸からスパンの工事が進められ中央で合して全長三千七百七十呎の鐵のアーチが出來上らうとしてゐる、これに高さ百七十フィート幅百六十フィートのデツキが架せられ、其の上に二條の步道四條の鐵道及び中に幅五十七フィートの中央道路が出來る、此のアーチに用ひられる鋼鐵は總量實に五萬十千噸でこれは英國の最大橋であるニューカツスル・ブリッヂに用ひられた量の約十五倍に相當する、この大工事はドルマンロング會社が千九百二十四年に契約したもので設計はサー・ダグラス・フオツクス社のラルフ・フリーマン氏、アパトメントタワーはサー・ジョン・バーネット氏の設計になつたもの總費用は八百萬ポンド開橋は來年即ち千九百三十一年の暮の豫定である

日本の雜誌はなぜ價が高いか 先づ漢字を廢止せよ

三角喜芳

:1:

歐米の雜誌は紙質がよく、印刷が奇麗で價が安いのに日本の雜誌は惡い紙に印刷はきたなくしかもその價は外國雜誌の二三倍もするのはなぜだらうと疑ふ人が可成あるが、彼等がもう一步進んでその理由をつきとめるならば「日本の印刷物の高價な理由は我國で漢字を用ひてゐるためである」と云ふ事に氣付く筈である。

:2:

では何故漢字が印刷物を高價にするか?この疑問を持つ人に先づ我國現在の印刷業が如何に複雜であるかを一度見聞されん事を望む一寸した印刷屋でも何千何萬と種類の多い漢字を用意して置かなければならぬ。今日の新聞社などでは「人」と云ふ字のみでも人人人人人人人人など十三種の活字を備へ付けねばならず假りに漢字二千字としても音訓によつてフリガナ附きの活字を作ればその字數は七八千にも上る。我國には漢字に音訓があり。音には漢、吳、唐の三音がある。訓には普通の訓の外に特殊のものが非常に多く莫大小、徹頭徹尾、人力車の如きものもあつて實に繁雜である。支那の印刷業者は三千の漢字を備へ付ければ普通一般のもの丶印刷にはさしつかへないと言つてゐるさうであるが我國では音訓共にあるため、支那の二倍三倍の活字を要し支那以上の苦勞をせねばならぬ。

:3:

漢字を多く備へ付ける結果澤山な資金を寢かさねばならぬ事はどれだけ印刷業の發達を妨げるかわからない。活字室のために廣い部屋を置かなければならず、一坪八百圓の都會の地に五十坪の活字室を設けるだけでも四萬圓の資金をねかす事になる、それに建築費も件ふ事は勿論である。そしてその活字室から原稿にゐる活字を拾ひ出し文選植字校正など、やつかいな仕事をへて印刷がすめば一々活字を又元の場所に返さねばならぬそれに多數の人手がかゝるから、今日の如く勞働賃金の高い時節にはこれに要する金高も決して少くない。故にやむを得ず印刷業者は印刷物について實際に要した手間に對する費用よりもはるかに多くの印刷費を註文主に請求してゐるが、これ全く備へ付けてゐる多くの漢字の活字に要した資金に對する金利を印刷費に加へるからであつて實際無理からぬ事である。

:4:

一年間に三四度位しか使はぬ漢字の活字に迄も多くの資金をかけてゐるとは實にもつたいない事だかくの如く活字備へ付けに多くの資金を要するために、紙質の上等なものも購入出來ず、よいインキも使ふ事が出來ないのである。從つて外國雜誌と同じ價であつてもそれよりずつと劣つた雜誌しか作れないのである。

:5:

若し漢字を廢して數少なきカナかローマ字を使用するならばインタータイプ、ライノータイプなどたゞボタンを押すことによつて必要な活字が鑄造され文選の必要もない便利な文明の利器が使用し得られ自然印刷費が安くなり歐米のものに劣らぬ立派な雜誌新聞書籍が出來る樣になる。

:6:

最近あらゆる方面からの漢字廢止論が盛んに唱へられるやうになつて來たが私は何よりも先づ第一に我國の印刷業の方面からの漢字廢止論を絕叫しなければならぬと思ふ。—八・二三—

童話 再見(ツァイチェン)(五)

河合滿雄

ある日曜の午後のことです、太郎さんは、叔父さんにつれられて中央公園に散步に出かけました

中央公園を初めて見た太郎さんには立派な公園だとは思はれませんでした、しかし立派な野球のグラウンドや綠の山を背景に空高く聳え立つてゐる忠靈塔は珍しいものでした

「野球のある時は此の廣いグラウンドも見物人で一ぱいになるよ」

野球場の前を通る時叔父さんはそんなことを言つたりしました

二人は水鳥の泳いでゐる池のほとりに來ると、どこからともなくハーモニカの音が流れて來ます、ハーモニカの好きな太郎さんは思はず耳を澄しました

曲は支那人などがよく歌つてゐる支那の曲でした

「あ、あんなところで吹いてゐるんだ」

太いアカシヤの幹にもたれて熱心にハーモニカを吹いてゐる一人の支那少年が太郎さんの目に映りました

「もしや王君ぢやないかしら……?」

さう思ふと太郎さんは小走りに傍に近づきました

支那少年は人の近づく氣配にハーモニカをやめて太郎さんの方を振り向きました

「あ、やつぱり王君だ」

太郎さんは王君の傍に走り寄つて王君の手をしつかり握りました

王君も意外の再會に驚いたやうでしたが、なつかしさうに太郎さんの手を握り返しました

「叔父さん、この人です、僕達が大連についた日に親切に道を敎へてくれたのは」

太郎さんは叔父さんに王君を紹介しました

「あ、さうだつたか、いろいろお世話になつたさうで有難う」

叔父さんはニコニコしながら輕く頭を下げました

「いゝえ」

王君ははづかしさうにしてゐます

太郎さんは見るともなしに王君の手に持つてゐるハーモニカを見るとそれは太郎さんが此の前お禮にやつたものでした

「僕のうちへ遊びにおいでなさい、え、いゝでせう」

「はい」

太郎さんはモジモジしてゐる王君にすゝめて三人は馬車に乘り太郎さんの家に向ひました

その日王君は太郎さんの家で夕飯の御馳走になつて歸りました、そして太郎さんと王君は其の後親しい友達になりました(をはり)

ラヂオ英語講座

(大連放送局八月廿七日午後七時放送)

講師 大連商業學校 上村又一

(第八回)

Treat Your Time Well

(2)

'How I Made Best Use of Time'

Section 2 of the campaign will be in calling for a number of real experiences how a person made best use of his time. There are many who finished a certain job in two hours whereas ordinarily it would have taken three hours, by reason of his skilful utility of limited time. A wider publicity of such experiences will greatly promote the aims of this campaign.

Contributions to this contest will be limited to one story of not more than 200 to 300 words (in case of English). For each contribution published, payment will be given.

Both these contests close on May 10. In case the same or similar articles (in either slogan or experience contest) are received, the ones that had reached the campaign editor first will be considered and others rejected. No contribution will be returned. The decision of the campaign editor is final.

[THE END]

家庭で出來る 和洋菓子の製法(六)

林洋行 林嘉三郎

◇ジャムロール

材料 砂糖百目、玉子六個、メリケン粉七十目、レモン香料少々、ジャム

先づ擂鉢の小さいのを二つ用意していたゞきまして一つに砂糖を入れ卵の黄味のみで砂糖を擂木ですり別の鉢に白味を取つておいていたゞきます、黄味全部はいりましたらレモン香料を二三滴入れます次に別の鉢の白味を泡立機(これは前に述べた鐵製のものにて當地三越などでも御家庭用小さいのを賣つて居ります)で充分泡立てまして雪の樣に白く手でつかめる位堅くなりましたら前の砂糖と黄味を混入した擂の中に入れて混合します、そしてメリケン粉を輕く混合して天板にバターを薄く引きたる中に三四分の厚さに流し、よく溫まつた天火に入れて燒きます、十五分位で燒けます、細い竹で差込んで見て水氣がつく樣でしたらまだ生つてゐます、かくして狐色に燒け上りましたら俎の上にスダレを置き更に新聞紙を置きたる上にうつむけて天板より取出します、その上にジャムを薄く塗り丁度卷ずしの樣に渦卷形に卷き冷ましてから四五寸位の巾に切つて供します

母國への旅から(二)

朝日校野球團

一行は元氣で十八日午前八時二十分の汽車で京都を立ちました。途中關ケ原や其の他いろいろな舊跡等を見て內地の木の澤山あること靑々としてゐること景色のよいことに感心しました。豐橋で松井先生が迎へに來て下さいました。天龍、大井、富士川等を渡り箱根の山にかゝりました。この山はトンネルの多い山です。雲の爲に富士山を見ることが出來なかつたのは殘念でした。歷史でならつた二宮金次郎、曾我兄弟、平家が水鳥の羽の音に驚いて逃げたといふ所等を見て昔あつた樣子を思ひ出しました。だんだん東京へ近づきました。震災のあつた橫濱附近も今はりつぱに復興してゐました。午後六時半東京驛に到着、栃木田先生や其の他の人々が迎へに來てをられました。それより自動車にのつてにぎやかな町を通りぬけて戸塚の榮進館に入りました。

新刊批評

▲プロレタリア藝術と形式(藏原惟人)著者は、所謂形式主義者がその矛盾に滿ちた反動的「形式論」の橫行する時に內容と形式とに關するマルクス主義的な積極的見解を發表するを必要とし、更に——藝術を「內容」と「形式」とに分けることは、唯抽象的理論的にのみ可能で現實においてはそれは不可分なる統一の中にあると前書し「プロレタリヤ藝術の內容と形式」「新藝術形式の探求へ」「工業技術社會の文學」の三章に持論を發表してゐる

▲フオルマリズム藝術論(中河與一著)著者は今日までの藝術論が常に「內容」を重んじたのに對して形式主義藝術論は何よりも「形式」を重んじる——尤も昔から形式論を主張する美學者は澤山あつたが、これ等の形式美學は畢竟唯心的傾向の上にうちたてられたものであるとしてこれを排擊し、唯物論に立脚する形式主義を文學の實際から割りだして樹立しようと試み「イデオロギイから藝術は出來ない」「形式主義と石原、浦本兩博士の言葉」「記錄主義文學勃興の豫感」等十章に分ち形式主義の高調してゐる

創刊二十五周年 新築落成

（樺太工業株式會社熊本縣八代工場）

（樺太工業株式會社樺太眞岡工場）

（富士製紙株式會社靜岡縣富士第二工場）

（富士製紙株式會社樺太江別工場）

無宗教共産主義に對抗する宗教聯盟を組織
日支露猶太人等を網羅して計畫 本部は奉天に置くか

【奉天特電二十六日發】露人、猶太人、日、支人を網羅する極東反無神共産主義宗教聯盟なるものが組織計畫されてゐるが、その主人物は左の如くで、その目的は宗教を否定する共産主義に對抗するもので、各種の宗教團を以て組織する純然たる宗教聯盟で、その成行きは注目される

セミヨノフ、斑禪喇嘛、(ハルビン)大僧正(露人)ネルトン、醫者コレンフスキー、牧師カルガノフ、ハルビン支那側軍隊勤務ボボク

なほその本部は奉天に置かれる模樣である

高松宮兩殿下 諾威に御出發

【ストツクホルム二十五日發電通】高松宮同妃兩殿下には二十五日ノルウエーに向はせられた

北寧鐵道また不通 降雨のために

【奉天特電二十六日發】北寧鐵道は復舊工事なつて二十五日三週間ぶりに開通したが昨夜來の豪雨で白旗堡、喜陽河一帶にまたく増水し線路破壞したので本日再び不通となつた

報知機チタへ スタートを切つた

【クラスノヤルスク二十五日發電通】二十四日午後當地に着した吉原氏の報知機は二十五日朝チタに向つて出發した

果して太平洋を横斷飛行するか
なんのかんのと飛ばぬ ブ中尉の態度疑はる

【東京特電二十六日發】アミ・ブロムリー中尉の太平洋横斷試驗飛行は廿五日霞ケ浦にて決行の結果大體好成績を得たがその際發動機の點火栓の一箇を破損したのでブ中尉は至急代用品を探してゐるがタコマ機のは特別のものなので日本で見つけ出されることは困難であるといはれてゐる、又本日滑走路檢査の結果、東北部ガソリン倉庫前の送電線が離陸の邪魔になるので地上六尺まで引下げることになつた、霞ケ浦飛行場ではブ中尉に對し充分の好意を示し中尉の云ふまゝにあらゆる便宜を圖つてゐる、氣象關係は廿六日は絶好の飛行日和との報告を得て居るにも拘らずアリユーシヤン群島方面は逆風と稱し飛行を中止し一部には果して飛行を決行するや否や眞僞を疑つてゐる、一方タコマ機は昨年我が飛行協會で作製して不許可となつた横斷機よりも性能不良であると稱せられ、霞ケ浦飛行隊でもブ中尉の決行を疑ひ出し外國通信員等も頗るこれを疑視する樣になつて來た

早廻り飛行競爭

【ローマ二十五日發電通】イタリー半島早廻り競爭飛行參加の五十二機は二十五日午前五時三十一分一齊に

諸外國に劣らぬわが航空術
大連福岡間の一日航空路は十月初旬から開拓

日本航空輸送會社業務主任齋藤外男氏は滿鮮各地支所業務視察の途次二十六日奉天經由來連したが氏は最近の旅客航空狀況に就いて語る

大連福岡間の一日航路は愈よ十月初旬から實現出來る筈です、日本の旅客飛行が幼稚だといふけれど世界で最も優秀な英國のインピーリヤル、エーヤプレイン會社の

運航率 が八十三パーセントであるに對して航空會社の運航率は八十二パーセント餘であり決して遜色ない、しかも内地の山嶽重疊した世界一氣流の惡いところをそれまでに征服してゐるのだから我國の航空術は決して諸外國に劣るものでないことがわかるだらう、東京大阪間は目下二往復であるが滿員の時が多い、夜間着陸場の施設も大藏省に

豫算を 請求したが緊縮の折柄どうなるか若し出してくれたら直ぐにでもやる、滿鮮航路を奉天まで延長することは色々支那側との折衝も難しく實現はむづかしからう

兒童通學用にモーターカー
滿鐵が十七輛を沿線に配備 明春四月から運轉

滿鐵々道部が沿線各地の小學兒童通學專用として注文中であるモーターカー十七輛は十一月頃までに到着する筈だが、明春三月中に鐵道工場で組立を終り四月から沿線に配備し一齊に運轉を開始することゝなつてゐる、從來兒童の通學には貨物列車或はローカル列車に三等車を連結してゐたが兒童の危險ばかりでなく運轉上に少からぬ經費を要してゐたのでモーターカーの運轉開始を見れば貨物列車運行上に一大改善が行はれることになると、なほモーターカーは六年度に於て更に六輛を購入する豫定になつてゐるから結局全線に二十三輛を配備されることになると

ボロの輸出 一千萬圓に上る

【東京特電二十六日發】世界的不況の影響を受け生糸その他重要產物の輸出が激減した折柄、昨年十一月以來全く輸出杜絶してゐた襤褸が本年四月以降北米、英國等からの新規注文殺到し日暮里西新井等にある十幾軒の輸出專門ボロ問屋は頗る活況を呈し買占めたがつてゐる有樣で、諸物價の低落に反比例してボロのみは日々昂騰してゐる、この原因は北米、英國等の機械工業その他産業漸く復活機運に向つたので急にその需要を增し關稅(一貫匁十七八錢)も注文主負擔となつた結果である、その輸出年額は製紙原料約四百萬圓、機械拭き用その他約六百萬圓、計一千萬圓の巨額に上り、關東のボロは消毒行屆き北米其他では日本のボロは非常に好評を博してゐる

リマ市は一混亂に陷る
マ將軍を民衆大歡迎

【リマ廿五日發電通】アレキッ派の叛亂に端を發し大統領は遂に辭任逃走した爲め、目下ペルー共和國は軍事評議會の統制下に在り、事實上は執政官マニコエル、ポマス將軍は廿五日自動車にて街上を通過の際多數民衆の熱狂的歡迎を以て迎へられ一場の演說を爲したが目下リマ市は無秩序に陷り混亂を極めてゐる

又々傑作現はる

近來講談倶樂部の發展は素晴しい九月號には又々佐藤紅綠、本田美禪の兩大家が大傑作を發表大評判

火藥庫消火功勞者表彰
尾崎署長以下

關東廳では過般の大連市外寺兒溝火藥庫火災事件に際し勇敢沈着一身を賭して消火に努め遂に大事を未然に防止してその職務を全ふした今井大連消防署長、尾崎同警察署長並に決死隊消防手磯部惠作、同西田時成、同懸義信、消防員淺野藤市の諸氏に對し二十六日附を以つて兩署長には太田關東長官より感謝狀を、外四氏には警察賞與金五十圓宛を夫々交附する所ありその偉功を表彰した

歐洲のテニスは國◇技◇扱◇ひ
デ盃對伊戰の敗因は旅疲れ 來年の選手に好い資料を得た

【ハルビン特電二十六日發】元氣に廿五日着哈した太田、安部兩選手は交々語る

歐洲ゾーン決勝に伊太利の爲めに敗れた原因は何分一週間に歐洲各國を轉戰し或時には多のやうな外套の要る土地から眞夏の變化が激しくその爲めにアレほど不味い仕合をし、又氣分も非常に惡かつた爲め十二分の働きが出來なかつた爲めであつたモルプルゴ選手はデ盃第一回戰ごろから出場せる老巧者でとり立てゝいふ程の技倆はない、英國の二流選手に負けたほどで私達も決して負けはとらぬがネバリ強い男である

體力の 點では日本人は歐洲選手に劣らない生活も歐洲に馴れ困る事はない、モナコその他の名もない小國は別だが歐洲各國ともテニス技倆は大した差なく全く伯仲である、選手の大部分は數回デ盃戰に出場したものが多く、日本のやうに年若く老ぼれる者はない、コーシエ、チルデンの如き三十八歲から四十歲のものもありプロフエシヨナルには四十以上の者も多い今回の試合はトーナメントゲーム五回その他で合計十數ケ國と試合した、各國のテニスは全く國技として取扱はれファンの理解も進むである、かのウインブルドンの如きセンターコートに二萬、第二コートに一萬人を收容出來合計二十コートを有し一年中オフイスに事務員がゐて、世界

一流の 選手を招待するに米國よりの往復旅費を支給し選手には自動車をつけ切りであるし又毎年入場券がその前號に賣り切れ豫約したものでも十對一の比より購入出來ない現狀だ、英國では通し券が五十圓から二百圓、百圓以下では手に入らぬ盛況だ、其他戰後の新興國にしてもも戰後の疲弊で苦しみながらチエッコ、オーストリー、ハンガリーでも入場料は五十錢から十圓でスタンドは立錐の餘地ない光景だ、チエッコでは一萬、ポーランドで五千、ワルソー一千の入場者があつた、各國とも政府の補助せる協會ありチエッコでは二割、ハンガリーでは二割五分を政府が

入場料 より稅金として徵收し經費に充てゝゐる、職業テニス家は一時間十圓のコーチ料を取つてゐるが引つ張りだこだ私達は本年は失敗したが來年の選手には良い資料を得て來た

南方の共産黨員秘に青島に潛入
日支工場の罷業煽動

【青島特電二十六日發】天津、南京、上海方面より數百名の共產黨員が秘かに來青し、紡績其他工場の不良分子と連絡を取り相當の金員を與へて攪亂を企圖し日支人工場の總罷業をなさしめんとする風聞あり依つて當市支那公安局では彼等の巢窟や宣傳ビラの出所につゝて嚴重に取調中であるが却つて巡警等は黨員を恐れて檢擧をなし得ぬ狀態にある模樣である

水の霸權はわが國に近づく
世界的躍進を遂げた中心力は何れも紅顏の新人

【東京特電二十五日發】廿二、三、四の三日間に亘る本年度の全日本選手權水上競技大會は終つた、その三日間を通じて我が水泳界は世界的新記錄二つ、日本新記錄二十四といふ空前の大收穫を得たのである、實にすばらしい躍進振りといふべきであらう、殊に注目すべきはこれ等の新記錄の殆ど大部分が新人も新人、何れも紅顏緑髮の少年達によつて立つて戰はれてゐるハワイに依つて破られたことは若い日本のシンボルとして誠にもつて愉快な話である

◇

我が水泳界の躍進振りがこの數年間如何に華々しいものであるかは、今度の大會で得た多數の新記錄に徵しても明かである、世界水泳界の覇者たるアメリカにおいて今後の水泳王國を背負のカリリ兄弟を邀へ擊つて、毫も遜色なき成績を示したのみならず、四百米突ではアメリカの第一人者、一千五百米突ではシイ・クラブに次ぐ强者を以て目せらるるカリリ(兄)を見事に屠つて一は三着、一は棄權の止むなきに至らしめた少年選手牧野、横山の强味は何んといつても世界の脅威であらう

◇

就中特筆すべきは少年牧野の作つた一千五百米突十九分五秒の新記錄で、その一千メートルラツプタイム十二分五十七秒六は完全に世界の超人アルネボルグの世界記錄を破つてゐる、その他三着までの日本新記錄が全部中學生に依つて作られたことも驚嘆すべき事實だ、八百メートルリレーで世界的記錄を作つた名古屋チームのメムバーもまた牧野を始め全部中學生だ、更に驚くべきは歎して振はぬ女子水泳界で前畑孃の作つた二百メートル三分十二秒四の新記錄である、世界記錄に及ばぬこと僅か一秒、而もそれが殆ど獨泳、茲に等しいコンデシヨンで作られただけに今後の躍進振りが思はれる

◇

今度アメリカから特に參加して四ツの日本選手權を獲得したカリリ兄弟及びライレーを引率した監督ダビット・コンクリン君の如きは餘り目覺ましい日本選手の進步に膽をツブし明年度の世界オリムピツク水泳競技ではどうにか米國が優勝するだらうが、その次ぎの一九三六年にはもうアメリカは日本の敵であるまいと嘆息したものだ

◇

世界オリムピツク競技は明後年アメリカ、ロスアンゼルスに於て開かれる、わが水の勇者達はそれを目標に勇躍精進してゐるロスアンゼルスタヂアムのポールに幾つかの日章旗は飜翻とひるがへり、それと同時に瀏喨たる君ケ代の吹奏、その愉快な空想の實現、想つてみても胸が躍る、もしかすると「水泳競技の覇權は我國に」とコンクリン監督のその批評を一部訂正せねばならぬかも知れぬ

日本天主教の受難を映畫に
ローマ法王廳にペテロ寺の撮影許可を願ふ

【ローマ二十五日發電通】目下當地滯在中の日本天主教幹事平山は本日ローマ法王廳を訪れ樞密官パセレー氏と會見し平山は一千六百十二年に於ける天主教徒二十六名が殺され約二萬の教徒が大迫害を受けた日本の天主教受難の活動寫眞を製作する目的を說明し、既に日本國政府の許可を得てゐる旨を述べ、サン、ペテロ寺院内部及び同院の聖列加入の古式の場面撮影の許可並に便宜を與へられ度き旨願ひ出た

祖母殺しの中尉に判決
懲役十年言渡し

【東京廿六日發電通】不治の病から相愛の戀中が破婚となつたのを悲觀し昨年十二月廿七日夕食の際祖母謙田ツネ(七五)をナイフで殺害した近衞步兵第二聯隊附步兵中尉後藤一男(二九)に係る尊族殺人事件は二十六日近衞師團軍法會議法廷で懲役十年(求刑十七年)の判決言ひ渡しがあつた

英語兒童募集

九月五日開始、申込四日迄尋常四年在學以上の兒童四十名募集規則書請求次第送呈

青年會兒童英語學院

貨物自動車老人を轢殺
旅大道路で

二十六日午後四時半頃旅順水師營德運公司の運轉手慈景玉(三〇)は貨物自動車を運轉して旅順への歸途沙河口署管内小平島河口屯石廟前の旅大道路にて前方を橫切らんとした同地居住の程廣茂(六二)を跳飛ばし後輪にて胸部を轢き即死せしめた

店子を虐め家主留置
家宅侵入で訴へられ

市内楓町一五八番地韓汝障は加賀町二六番地で鮮人王璞を支配人に置き大陸タクシーを經營してゐるが最近同支配人を解雇して平寶恒といふ鮮人を後任に据え經營一切を任せてゐたところ、家主たる浪速町一丁目鄭新昌こと高吉先はどう感違いをしたものか「朝鮮人には家を貸せぬ」と二十五日午前七時ごろ突如數名の暴漢を引率して大陸タクシーに押しかけ從業員數名の立退を要求し自動車も電話もそのまゝに無斷で表戶も裏口も釘付けして出入を差止めて了つたので經營出來ず大陸タクシー主は家主を相手取り大連署に告訴したので二十六日家主高吉先は住宅侵入並に業務妨害罪で留置取調べてゐる

支鮮人共産黨大會阻止

【ハルビン特電二十六日發】中國鮮人聯合共產黨員等は來る廿九日阿什河に大會を開催し三十日執行委員會の部署、幹部を選擧するため各方面の同志に檄文を發した形跡があるので支那側官憲は彼等の秘密集會を未然に防止するため内偵中で各機關に嚴重警戒方を命令した

名古屋高商 大連實業團 野球試合
三次戰

けふ午後四時から 實業グラウンド

會員券 一圓、五十錢、二十錢

後援 滿洲日報社

スポンヂ野球
第九日目變更

滿日後援體育黨主催スポンヂ野球第九日目左の通り變更された

▲商業グラウンド
用度對消費
▲一中グラウンド
理學研究所對小野田セメント
▲伏見臺グラウンド
青訓對港クラブ
▲常盤校グラウンド
大連驛對鐵道保安
▲二中グラウンド
遞信貯金對人事課

尙第四勝戰の抽籤を伏見臺校運動場にて午後六時半に行ふ右チーム代表者御來場願ふ

北滿小麥凶作
降雨多きため

目下來連中の宇佐美滿鐵哈爾賓事務所長の談によると北滿地方は例年にない降雨で本來ならば八月は日照續きである可きであるが本年は去る二十二日までの統計によれば哈爾賓を中心として一日平均日照時間は二時間に過ぎず、そのため南部線の小麥は殆ど駄目となり西部線の被害甚だしく東支沿線の小麥は全滅の有樣である、又大豆も莢が多く實りが少くこのまゝ十日も降雨が續けば大減收を免れぬ狀態である何れにしても新穀出廻りに至り輸送上の打擊は免れまい尙東鐵沿線の在貨は二十二、三噸あると

中等學校野球戰豫想投票當選者

市内浪速町近江洋行で懸賞募集した全國中等學校野球大會優勝校豫想投票五等迄の當選者左の如し、尙賞品は一週間後各々配付すると

▲一等旅順、三宅良政▲二等大連、八田時太郎▲三等大連、松井雄一▲四等大連、杉浦三次、米澤義雄、奉天永安某▲五等大連、秋田侑、青木滿洲勇、西宗一、前田フミ子、小林シゲ子、辛島正平、中崎一六、旅順、柏田一夫、福永末广、奉天、北原謙次

面白いほど蚊が落ちる
イマヅ蚊取香の發明

害蟲驅除の研究で世界的に知られた、今津佛國理學博士は、新にイマヅ蚊取香を發明し、多大な賞讃を得た。

本品は鶯色の粉末で、燻べるにはイマヅ獨特の燻燒器がある、之は昨年試賣した燻燒器の凡ての缺點を完全に除いて、本年新たに同博士が考案したイマヅ燻燒器で、即座に渦卷線香にして、燻べると人畜に全然無害な芳香を發し、面白い程蚊が落ち、渦卷線香三本分の効があつて、非常に安くつくから蚊取りは本品の使用に限る。

定價は、百瓦入小罐卅五錢、一磅入大罐一圓四十錢、新案の燻燒器十錢で、到る處の商店にて販賣若し品切れの時は、大阪市西區京町堀通二、今津化學研究所(振替大阪六八〇八九番)へ送金申込。

看護婦生徒募集

募集人員 二十名
試驗期日 九月廿六日、廿七日
試驗場 滿洲醫科大學醫院
願書受付締切 九月二十日
受驗者には汽車賃五割引證を發給す詳細は切手二錢封入左記に問合せられ度し

滿洲醫科大學醫院看護婦養成所
電話 公四五〇三 社一一五

父喜代治郎儀病氣療養中之處養生相不叶本日午後五時二十五分永眠致し候間此段御通知申上候
追而葬儀は廿八日午後三時自宅出棺明照寺に於て相營可申候
昭和五年八月二十七日

男 爾宜田芳一
妻 あや子
親戚 爾宜田幸一
總代 平野正男
長田半次郎
平井彥太郎
友人 中村榮吉
總代 坂井慶治
白木庄太郎

謹告

來る八月二十八日午前十時より嶺前屯墓地に於て故金子雪齋先生第六年の墓前祭相營み候間此段及謹告候也
追て本廣告を以て通知に代へ候間御承知相成度候
尙雨天の場合は光明臺振東學社にて執行可仕候
昭和五年八月二十六日

泰東日報社
振東學社

漁期いたる 大連露西亜町海岸

海の唄

仲木貞一作　一木弴畫

『三五』

手紙のぬし（七）

歳暮の大晦日と、正月の三ケ日の間は、和雄も社の方は休むことが出來たので、久し振りでゆつくりと、その小さな家に在つて、彼は生れて初めての一人正月を迎へてゐた。

朝の牛乳配達も歳暮一つぱいで止めて、其の時間だけも多く睡眠を攝るか、また少しでも多く、自分の志す道に向つて研究したいと考へた。

和雄は、新聞社で小器用にカットを畫がいたり、漫畫やいろんなスケッチをするけれど、それは單に新聞社に使はれてゐるといふ立場から、現在のその職業に富ては まつた仕事をしてゆくといふにすぎないで、彼は。矢張り田井伯爵家へ飛松に行った時、有田がさういつてくれた通り洋畫家として立ちたい、といふのが本來の目的であつた。

が、一方に苦い生活との鬪ひを控てゐるので、早く其の方の安心を得てからにしなければならないと思った。

さういふ一方には、また和雄の家の方からは、此度和雄が、伯爵家に住み込んだり、新聞社に入社したりしたといふことを知ると、直に、幾何かの仕送りを請求して來たりした。

「……白河のやうな片田舎に暮してゐて、何が、そんなに金が入用なのかしら……」

……またしても投機的な仕事に手を出して、父親が失敗したのではないだらうか？……

和雄は、此方の僞瞞な死狂ひの努力を少しも察してはくれない兩親のことを思ふと、情ないやうな腹立たしさがこみ上げて來るのだつたが、また、忽ち慈母の愛に甦生した時のやうに、自分といふ[illegible]育て上げ

てくれたことが電光のやうに腦裡をかすめるのだつた。

で、矢張り苦い中からも、其の要求の半分なりと仕送りしなければ、濟まないと考へ直したりした。

丁度、休みの三ケ日も今日限りと云ふ日の夕方、和雄は、六疊の部屋の眞ん中に炬燵をして……そんなものも遂大晦日の晩に、新宿の夜店をひやかして買つて來たのだつたが……それにあたりながら白河の自家へ手紙を認めてゐた。

「……決して私は、そんな氣樂な朝夕を送つてゐるのではない……」

態なことも書きかけて見たが、和雄は餘り親へのすげない返事のやうに思つて消して了つた。

「……お父さま、お母さまの御心のうちも萬々承知はしてゐます

が……」

と、悟う書いてみたが、和雄はまた、それも破つてしまつた。何故か、先刻から氣持が鬱々として堪らなかつた。

ペンも紙も、其處に投げ出したまゝ、和雄、は肘枕をして、ゴロリと其處に寢ころんだ。

いつか、ぽかぽかとした溫かいほどぼりを足の方から感じて、和雄は、いつもの癖のやうにうつらうつらとした。

人聲がしたやうに思つて、はつとしたやうに、和雄は薄暗い部屋の中に眼をみはつた。

「御免なさい。御免下さい……」

細い女の聲が玄關の方でしてゐる。

「はい……」

と、和雄は思はずかすれたやうな、いぎたなさを帶びた聲で、億う返辭をしたが、また、聞耳をたてゝ默つてゐた……それは、寢覺めの感ちがひではなかつたかと思つたので……。

「御免なさいいらしつて……？」

と、此度は、翁と一緒に、スー

と其處の障子が開いた。

矢張り感ちがひでは無かつた、と思つて、和雄は起ち上りざま、ちいッと瞳を凝らした。

うす墨色の波幕でも、一面に引いたやうな、その家の中の三疊の間の上り端には、蠟虎か何かの毛皮の襟に深く秘めた肉感的なやうな・じ・を想像させるやうな洋裝の美人が、彫刻のやうな理智の瞳を丸く見開いたまゝ微笑してゐた。

ソバカスもご愛嬌よ 女流作家の林芙美子さん

憧れの『ハルビン』の名を連發しながら けさ、うらる丸でヒヨツコリ來連

けふの入船うらる丸の三等船客となつてヒヨツコリ林芙美子さんが來た小柄でロイド眼鏡でお愛嬌に少し許りソバカスがあつて、とてもヘラヘラとして時代意識を判然と摑んでゐる、流行の女流作家として大連に馴染深い平林たい子さんと同列でジヤン〳〵騷がれてゐる芙美子孃、身體が小ちやいので廣いうらる丸で探し出すのに骨を折る、やつとキヤツチして上陸の銅鑼と騷々しい入船時のあはたゞしさの中にせき立てられる樣にとつた素描

×　×　×

目的なんて大仰にいひたくはありませんが、ハルビンに行きたくて少し許りの印税の入つたのを幸ひ勇敢に乘出して來たのです、それに新居さんが「ハルビンは夏だ、夏のハルビンを見なくちや問題にならぬ」とおどしつける樣にいはれたので、じやあ一寸と云ふわけでやつて來たんです

昨夏加藤武雄氏等と滿洲に來た我等のモダンボーイ新居格氏に大分吹かれたらしく林さんはすつかりハルビン、ハルビンを連發する それに新居さんが「あちらに行つたら老人を相手にするより若い人達と會つて來たまへ」といはれたのでその若い人達宛の紹介狀を澤山貰つて來ましたわ」

柄にしては大きすぎるハントバツクからわざ〳〵出して見せる

×　×　×

「放浪記」で斷然既成女流作家をノツクアウトして九州の炭坑のしみこんだ匂ひと、ニヒリスチツクで大膽な奔放さに、所謂婦風會型女性にド膽を拔かせた彼女、話はつゞく

年ですか？幾つに見えますかしら、廿七歲ですよ、おまけに獨身、だから一人でこんなところにテク〳〵出て來られるんですよ、昨年も臺灣總督府の招聘で講演に招ねかれて恐縮しましたよ、良妻賢母式の講演には一寸不向ですからね、だけど勇敢にやりましたよ、その當時の事は改造に書きましたが、今度は歸つてから改造社から旅行記を出す事にしてゐます

林芙美子さんのハルビン行はかねてからの計畫で既に內地のゴシツプ子からはハルビンから歸つた樣に綴ぜられてゐる程であるとはすばらしい「そうじあこちらの御婦人方には私向きませんわね」滿洲の婦人について知つてゐる限りの說明をすると少し許り失望の態

×　×　×

ポンペイにも行き度いし、小盜兒市場も見たいし、支那芝居も見たいし、ロシヤ料理も食べ度いし色々まあ忙がしい事でせうこれからですか、あてはありませんがこちらに來る時あたしの知つてゐる藝妓が大連の磯町に山本と云ふ人が居るから行けといはれたのでそこに行くつもりでゐます

かくて林芙美子さんは痛埠と共に身體の割に大き過ぎるトランクと風呂敷包みとハンドバツクを持つて雨の中を上陸人ごみのうちに消えた（寫眞はハルビンを憧れの林芙美子さん）

鮮鐵大連對抗の 競技メンバー決る

九月七日大連運動場で擧行 滿鮮競技復活の前提と注目

既報の如く朝鮮鐵道局局友會陸上部では大連アスレチツク倶樂部の招聘に應じ來連、來る九月七日午後三時より大連運動場に於て大連アスレチツク倶樂部と對戰する事となつた滿鮮對抗陸上競技は或る事情のため中止され現在に及んでゐるが今回のこの對戰は滿鮮對抗陸上競技復活の前提とも見られ大なる期待を以つて迎へられてゐるなほ兩軍のメンバーは左の如くである

局友會チーム

▲四百米、深津、靑木▲棒高跳山本、西村▲百十米高障碍、網干、喜田▲走高跳、松田、上原▲千五百米、土居、深津▲圓盤投、藤田、田卷▲百米、靑木、金▲走巾跳、松田、金▲槍投、霜島、山谷▲千米繼走、金、靑木、松田、深津

大連チーム

▲四百米、多田、川岡、濱田▲棒高跳、西田、石垣、日根野▲百十米高障碍、鶴岡、山田、星名▲走高跳、鶴岡、湊川、日比石垣▲千五百米、濱田、永谷、八重樫、中島▲圓盤投、脇井、星名、三上▲百米、岡、中村、大久保▲走巾跳、岡、田中、星名▲槍投、小林、峰尾、瀨川▲千米繼走、岡、中村、多田、川口、大久保、三隅、濱田

尚朝鮮鐵道局一行は五日二十時三十分着列車で着連の筈

デ盃選手の 歡迎テニス試合

太田、安部兩氏を迎へ 卅一、一日の兩日中央公園で

デ盃日本代表選手たる太田芳郎、安部民雄兩選手はデ盃戰終了後歐洲各地を轉戰好成績をおさめ廿四日ハルビンに到着、同地及び奉天に於いてエキジビシヨン、ゲームを行ひ三十日着連することになつた、この世界的庭球選手を迎へる大連庭球關係者は寄々協議の結果三十一日一日の兩日中央公園テニスコートに於て滿洲體育協會主催大連新聞並びに本社後援の下にエキジビシヨン、ゲームを行ひ、また兩氏の講演會（日時場所未定）を擧行することになつた、太田芳郎選手は純日本式のプレヤーであり同選手のフオーヘンドドライブの頭球はコツシユ、チルデン等の世界一流プレヤーの心膽を寒からしめたものであり、又安部民雄選手は歐洲式のプレヤーでダブルスの名手として世界的選手である、尚エキジビシヨン、ゲームの日程及び大連側の出場選手左の如くである

△第一日（三十一日午後二時）
▲シングルス
藤田對小寺、太田對河島、安部對澤
▲ダブルス
太田、安部對藤田、小寺

△第二日（三十日午後二時）
▲シングルス
太田對藤田、安部對小寺、太田對安部
▲ダブルス
太田、安部對藤田、小寺

尚會員券は二日共通で一般一圓、學生五十錢で連鎖街及び大山通りの兩體育堂で前賣することになつた

鮮かな模範試合

ハルビンで安部、太田兩選手

【ハルビン特電二十六日發】シベリヤ線の食事が惡いため疲勞したと語つた日本デ盃選手安部、太田兩選手は二十五日朝着哈後直ちに北滿ホテルに入り休憩、午後四時から露、英、米クラブテニスコートで兩氏のシングルス模範試合を行つた、安部の見事なスマツシングに約一千のフアンは拍手し、太田また得意の妙技を發揮し約一時間半の好試合に兩氏とも汁みどろとなり、しかも少しも疲勞の色無く興味百パーセントにフアンをチヤームした、次いで兩氏對ハルビンのナンバーワンたるターペン、グラウン兩選手とのダブル五セツトの試合を行つたが流石に太田、安部兩選手はデ盃選手の貫錄を充分に示し觀衆は盛に感嘆の聲を放つた、ダブルス結果次の如し

太田 ｛六六｝ ターペン
安部 ｛六二｝ ブラウン ｛一六｝

尚兩氏は廿六日午後四時からハルビンの有志にコーチをなし廿六日は長春に一泊同地にてコーチの後奉天に向ふと【寫眞はきのふハルビンに着いた家族連れの太田選手（左）と安部選手

榊丸最後の 航海へ

來月初旬愈よ大連に繫船

御用船時代から今日まで長い歷史をもち、したしまれてゐた大汽所有の榊丸も新造船の進出によつて老朽の名を冠せられ來月初旬長春丸の就航と共に大連に繫船されることゝなつたが、同船最後のサービス、廿六日の出帆、思なしか淋しげに彼女は新柄のそぼふる雨の中を出て行つた、入り違ひに入港した奉天丸とボウ〳〵と別れの挨拶を交した後やがて黃白嘴を迂回して行つた、因みに本日乘船の知名士は上海江南晩報社長山田純三郎氏芝宗領事館より蘇州領事館警察署長に榮轉の木下一旅氏等であつた

文壇にドロ試合

訴へられた菊池寬氏 今度は婦人公論編輯長を訴ふ

【東京二十六日發電通】二十五日婦人公論編輯長福山秀賢氏より暴行の告訴を提起された菊池寬氏は二十六日福山氏を相手取り名譽毀損、著作權侵害の告訴を提起した右は問題の小說「女給」のモデル問題につき菊池氏が婦人公論に寄稿した「僕の見た彼女」なる抗議文を勝手に「僕と小夜子の關係」と改題したのは著作權侵害で作家全體の問題であるといふのでいよ〳〵文壇の泥試合が開始されることゝなつた、この問題紛糾のため當の「女給」の作者廣津和郎氏は元々僕の小說から起つたことで菊池にも氣の毒だし福山にも氣の毒で双方圓滿な解決を望んで目下福山にもいろ〳〵話してゐるところであると語つてゐる

燈臺守を慰問

大連海事日報社では大連海務協會の後援で、昨年船の守りに淋しい生活を送る燈臺看守を慰めるため「燈臺看守慰問及慰問品贈呈」の企をなし非常な成績を收めたが、本年もその第二回を行ふことゝなり九月上旬を期して圓島、南三山島、老鐵山、老虎尾の各燈臺及び本年始めて看守を置いた黃白嘴燈臺を訪れることゝなつた、尚慰問團の組織は昨年同樣であると

門田新松氏の 任意出頭を望む

取調べねばケリがつかない 安岡檢察官長談

前五品理事長原田鎌一氏の選擧費二萬圓支出事件に絡まり政友會代議士門田新松氏の召喚近しと見られてゐるが、右に就き廿六日來連した安岡檢察官長は語る

この問題は取調べが完了してをらぬので何れ一度は門田氏に就き調べねばならぬ事件である、取調べの方法は內地裁判所に賴むか任意出頭さすかは未だ決定してゐない、しかし氏が自から進んで出頭し、事件の經緯を詳細に申し述べた方が結局氏の爲めであらう、何分所謂二萬圓問題は被告たる原田、白川等が當局で申し述べただけでは判然せぬ、どうしても門田氏の口から事情を聽かなくては事件は解決せぬ、從つて事件が判然せぬ限り門田氏にかけられた疑ひは益々深まるばかりだから、氏の任意出頭を希望してゐる

入水？逃亡？誘拐？ 姿を消した藝妓『須磨奴』

老虎灘海岸に脫ぎ捨てたフエルト草履

自殺と見せかけての逃亡說有力

市內浪速町淡月席抱藝妓須磨奴こと橋本キミ（二十）は二十五日午前二時ごろ老虎灘千勝館の離れ座敷から突如姿を晦ましたので附近海岸を捜査したところ、千勝館裏手海岸の波打邊に須磨奴のフエルト草履がキチンと並べてあり、入水自殺と見て抱主側からも人が馳けつけ徹宵舟で海上を搜査したが遂に死體は發見されなかつた、その後淡月席では大連署に搜查願を出す共に八方心當りを搜し廻つてゐるが杳として消息なく入水自殺か、逃亡か誘拐かの三說に分れ、花柳界に大きいセンセイシヨンを投かけてゐる、謎の須磨奴は二十四日午後十一時ごろ馴染客某に連れられて千勝館に至り、午前一時半頃まで酒飮し、客と共に歸宅すべく女中に自動車を命じ「後からゆく」と客を先に乘車させ、その際に姿を晦ましたものである、大連署でも奇怪な事件と見て搜査に着手してゐるが、同署で取調べたところによると須磨奴のフエルト草履が遺留してあつた所は潮から數間離れて居り同時刻は干潮であつたので投身するは不可能と見られ或は自殺と見せかけて他に逃亡したのではないかとの說が有力である

『あの妓は醉狂』

抱へ主の淡月席主語る

謎の失踪事件で抱主淡月席では關係者が寄合ひ、晝夜を分たず八方搜査の手を伸ばしてゐるが淡月主人白川氏は語る

さつぱり行方が判らず心配してゐます、あの妓は常から酒を飮み時々狂言じみたことをするので今度もそうでないかと思つてゐます、行方不明になつた二十五日も千勝館でお客さんと少し爭ひをした模樣で、腹立ち紛れに姿を晦ましたものではないかとも思はれる、しかし渚近くに草履がぬぎ捨てゝあつたことは解け難い謎です、あの妓は京都生れで昭和二年十月安東から前借三千圓（五年契約）で抱へたものです

雨・雨・雨

氣まぐれの雨 喜んだ水道係

三十萬市民が鱈腹呑んでも 二ヶ年間は大丈夫

「コノ調子ぢやア、大連市中には水氣の失せた木乃伊の行列が出來る」と水深計と睨みツこした水道係の瞳ツ玉が消し飛ぶほど、ノアの洪水さながらに降りに降つた、雨・雨氣まぐれの雨、二十二日に降つた一ト雨が兩伯の水甕を傾けたのか、二十三日に降り、二十六日には盆を覆へす驟雨、王家店の水源地は既に始めの日の雨量で滿水し廣大な龍王塘は二十六日の雨量で七丈三尺の水量を見て、文字通り龍王の棲處を形づくつた

〇―〇

ヤツト胸撫下したのは民政署の水道係、コ、三年間水源地を飽かせる程の雨量なく、王家店、龍王塘兩水源地は水底の泥濁を覗かせてヤツト八百萬噸の水量しか無かつた、大連市民一ヶ月の水量を百萬噸として僅八ヶ月の貯水しかなく水護匪が目睫に迫つてゐた、大旱の慈雨、降りに降つて兩水源地の貯水は實に二千百萬噸、三十萬の市民が言葉通りに湯水の樣に使ひ捨てても優に二ヶ年間の水量だ

人相が良くなる

機械等を用ゐず容易に誰でも見違へる程人相を良くする驚くべき實驗談！キング九月號を見よ！

卅五年前發見の ドルメン再調査に

夫人や助手の三好君を引具 鳥居博士また來連

考古學界の大家鳥居龍藏博士は夫人並びに三好助手と共に廿六日入港のうらる丸で何度目かの來滿を見た博士はサロンでボツ〳〵語る

今度は　主として沿線を視察しがてら私がまだ書生時代の明治二十八年に沙河の調査に行つた時發見した海城から三里許りの地點にある析木城のドルメンを再調査するためだ、その他にも仕事があるのだが何分支那側と色々話合はねばならぬ事だからその事に歸りにお話する事にする、析木城のドルメンは立派なもので屋根石まであり他のドルメンと比較すると非常に

面白い　と思つたので特に助手の三好君を連れて寫眞を撮らうと思つて來た、このドルメンの研究は世界的なもので海から斯様に遠いものである、これは隨分古いもので墓の一種らしく朝鮮や日本にも發見されてゐる、貝塚といふものも調べると面白いものでこれは旅順や貔子窩、又鳴戸海峽からマンモスの化石が

現はれたそうだがこれはよく小豆戶や遼河の流域で發見される洪積時代のものが多い、私達はどこに賴まれたわけでなく研究したもので何れ何等かの機關で發表するつもりである（寫眞は來連した鳥居博士夫妻）

生徒募集

支那語、英語、獨逸語、各初等及中等科若干名宛募集、開校九月六日申込九月五日迄、規則書送呈

青年會語學院

競馬雨で延期

二十四日から開催された星ケ浦秋季競馬は二十六日は朝來の大雨に祟られて延期となり、來る廿九日から四日間引續いて擧行されることになつた

タコマ號 あす出發か

【土浦二十六日發電通】太平洋橫斷飛行の準備に努めてゐるブロムレー中尉、ゲツティ機關士は二十五日午前十時霞ヶ浦より來隊、午後二時五分タコマ號を操縱して離陸試驗飛行を行ひ水戶上空まで飛行し午後三時二十一分歸隊着陸したが試驗飛行の結果は頗る良好であつた、兩氏は現在吹いてゐる北東風がやんで西の追風となるのを待ち飛行する筈であるが多分二十七日早朝となるであらうと云つてゐた

大連高商學院

講師及科目決定

夜間大連高等商業學院は九月五日開校の豫定にて目下準備中だが入學志願者は非常に多いと、尚講師及び其の受持科目は左の通り決定した

▲民法、財政學（佐藤正一）▲銀行論、經濟政策、貨幣論（上加世田正法）▲外國爲替、外國貿易、根本儀太郎）▲經濟原論（藤山一雄）▲商業通論、保險學、經營學（岡田三郎）▲英語商業通信文（吉田源三）▲信託論（小幡信次）▲經濟史（赤塚尚友）▲商法、法學通論（增田松雄）▲簿記會計、統計（吉村高）

トラックが轢殺

廿五日午後三時半ごろ旅順郡立町一唐和洋行方島村恒雄（三）は貨物自動車を操縱して大連から旅順への歸途、市內下萩町旅大道路に於て沙河口白雲山馬車收容所內馬車夫徐某（三）と衝突し、徐は自動車前車輪で胸部を强打し直ちに同仁病院に擔ぎ込まれたが同八時死亡した沙河口署では目下加害者島村を取調中

江頭法絃氏 慰靈彈奏

江頭法絃氏は目下若草山本願寺に止宿し宗教琵琶を鼓吹してゐるが二十七、八兩日は旅順にて忠魂を濟弔し二十九日ごろ大連表忠塔にても忠靈を慰むる筈であると

難波氏長女遊學

難波勝治氏長女絢子さんは神明町女學校通學中のところ今回ハワイに遊學することになり二十八日うらる丸にて出發し九月四日神戶發の銀洋丸にて單身目的地に向ふと

化粧效果百パーセント

◇キウリで日焦け止め◇西瓜でサメ肌治療◇トマトで白髮染め 「婦女界」九月號に公開

◇

――まアお奇麗！　どうしてそんなにお化粧がお上手なんでせう　ちつとも化粧崩れがしませんのね　何か秘訣がおありになつて？

――モチ！　一九三〇年式の化粧料を使つてゐるのよ。

――聞かせて下さらない。ね。

――えゝ。でも、あまり變つてゐるので、きつと本當になさらないことよ。

――あら、そんなことなくつてよ。ぜひ聞かせて頂戴。

――私のお化粧料はキウリ。」

――え？

――お野菜の胡瓜よ。效果百%經濟百%の新化粧料はこれよ。

◇

皆さんもきつと本當になさらないと思ひます。ところが、キウリは日焦けどめには理想的の化粧料です。鑛物藥品の如く副作用はなく、處剝げになる心配もなし、その上長保ちがします。高價な化粧品など用ひずとも、毎日食べるお野菜の胡瓜で、百パーセントのお化粧が出來るのです。その上ソバカスや、眼の緣の黑いのなども、この胡瓜で治せます。その秘法を「婦女界」九月號に公開、大評判ですから、ぜひ至急ご覽下さい。

◇

ヘチマから化粧水がとれることは大抵の方がご存じですが、その取り方を知らないため、折角ヘチマ液を作つても幾らも使はないうちに腐らせてしまふ方が多いようです。ヘチマ液のとり方の秘訣、三年おいても五年おいても腐らない秘訣を、やはり「婦女界」九月號に北原十三男先生が公開されました。ヘチマはこれから秋へかけてでも作れますから、ぜひご覽下さい。

◇

その他、西瓜の皮は脂肪性ヤサメ肌の方にはこの上なしの化粧料です。

トマトは唇の色艶をよくし、生々としたいゝ色にさせます。トマトの莖は白髮染めのいゝ藥です。等々――費用要らずの化粧秘訣滿載！大評判の「婦女界」九月號を至急ご覽下さい。

▼定價はタツタ五十錢（送料三錢半）美容流行手藝料理の記事滿載▼發行所は東京・ビル婦女界社（振替東京二九三七）です

俠艶一代男 (37)

米田華紅作 伊藤幾久造畫

おさしみお兼(八)

「みんな！騒いで寄せ掛けちやならねえ、逃げ出す位ぢや、何か氣が荒くなつてゐるんだらうから、嚙みつくか、呑み込むか？人間の二人や三人位は手もなく片着けてしまふ恐ろしい奴だ。萬事は俺が引受けたから、大蛇の姿が見えたと云ては、一々さう多勢で鯨聲を揚げ、押しかける事はやめてくれッ！」

下谷練塀町に棲む蛇屋の宗八が向ふ鉢巻で、深山へ蛇探りにでも向ふやうな、刺子筒袖、草鞋ばきと云ふ威勢のいゝ身輕な姿をして新門身内の若衆や物好きな彌次馬になるんだ。俺が合圖をする迄はどうか近くへ一塊まりに鳴りを沈めてゐて貰ひてえ。俺がから遣つて、頼れて出向ひたからは蛇眼怪我人を出さねえで、無事に元の檻へ收めて見せるからな。大蛇だつて、蝮だつて、縞蛇、がら〳〵蛇一つ奴さ。心配しねえで見てゐてくれ。幾らどんな所へ隠れ潜んでゐやうとも、俺が鼻を少し働かせれば、嗅ぎ出してみせるよ」

年は若いが、さすが稼業柄とは云へ、豪いものだと、蛇屋宗八の氣焔に當てられ氣味で、一同は煙に捲かれてゐた。

そこへ、大勢の中から、掻きわけ、つかつかと宗八の前へ立ち現れ

「その方は何者だ？」

「へッ？」と、提灯の光に透し傚いだが、町役人と見える風態に、一溜りもなくピシリと凹んで「へ、、そ、その下谷練塀町に住まひ、蛇屋渡世宗八と申す者でございま、。お役目御苦勞に存じます」

「拙者は寺社奉行配下の者ぢや。」

淺草金龍山境内で、小屋掛見世物興行の大蛇が脱け出し、多數の死傷を出してゐると云ふ急報に接し實狀を取調べのために參つた。官の手を煩さず、その方の手で打ち殺すなり、元の檻に收めるなり致したなら、興行主がお叱責めも輕くなる道理ぢや」

「へえ、全く左様でございます。蛇探りは稼業でございますんで、乾度無事に收めて御覧にいれます何アに早くから、俺の所へ頼んでくれゝば、こんな江戸中の大騒ぎにならねえうちに、檻へ收めてしまつたのでございますよ。素人衆は唯騒ぎ許り大きくて、肝心の蛇を探るコツを存じませんのでね。へへ、、、、、、宗八の手に罹つて、大蛇も、蟒もございませんよ。信州の山奥ではもつと巨い奴を生取りにしたことさへございますよ。彼奴許りは押へ所が悪いと大變でさア、毒蛇でなくても生命を棒に振らにやアなりませんや。だが御安心下せえ！宗八はそんな下手な眞似は致しません。見事に檻へ追ひ込んで御覧にいれます」

「左様か？、その方が申す通り、無事に大蛇を取り押へたなら、官に於ても、庶民難儀を救ふ筋に據り、その儀には致し置くまい」

「へえ、有難いことでございます」と、宗八はゾク〳〵と嬉しさうな顔をした。

「ではどうか、俺がする事を、遠くから御覧なすつて下せえまし」

「油斷なく致せッ！」

「へえ、それはもう大丈夫でして……」

萬事は腕にと云ふ高慢氣が鼻先にぶら下つて、蛇探り粉とやら云ふ痺れ薬を腰の布袋から右手に一掴み、のそ〳〵と池の水際、たつた今、大蛇の姿が現れた暗い樹陰へ忍び足で、歩み寄つて行つた。

「うあッ！」と、斷末魔に似てゐる悲鳴。蛇屋宗八の聲らしく、眞暗闇なので、その模様はかいくれ判らないが、たゞ事でないのは知れてゐる。

さつと顔色の變つた一同の耳へ寂寞を突き破つて、暗い池面に激しい水音。

キネマと演藝

映畫配給權 また紛糾 パンチネロの上映延期

常盤座が八月の大物として全力をあげて宣傳しつゝあるドイツウファ社特作品「パンチネロ」(原名ルーピング・ゼ・ループ)は愈々來る廿八日より上映の豫定であつたが、封切日を眼前にして俄に露人映畫配給者アラケロフ氏より權利侵害の抗議が提出され目下紛糾中でこれが解決せぬため「パンチネロ」の上映は一時延期され常盤座の次週プログラムはアリス・ホワイト嬢の「高速度尖端娘」とチヤプリン及びロイドものを再上映することゝなり、折角今日まで宣傳した「パンチネロ」が上映出來ず苦境にある。同映畫はウファ社作品の極東配給權を獲得した東和商事の提供にかゝるもので當然權利は日本側にあるものと信ぜられてゐたところ、アラケロフ氏より「パンチネロ」及び他の二本(題名不明)に限り配給權は上海のスターフヰルム社にあると抗議し來つたもので上海より米國領事館に電報で手配し來り一方日本側は折惡しく東和商事の派遣員秋本政輔氏も歸京した後でその眞相判明せず遂に紛糾を生じ上映延期の止むを得なきに至つたものであらうと見られてゐる

好評の若丸 浪曲競演大會

歌舞伎座の浪曲競演大會の初日、遲れて圓洲がすんだ後であつたが相變らずの圓洲だと好評の聲。虎若の「武士の娘」から聴く、美聲を呼び物にするだけ聴いてゐてらくに樂しめる浪曲、節廻しも變化があつて軟調な味がいゝ、難を言へば言葉に訛が殘つてゐるのが耳に觸る。餘興の都々逸と米山甚句がこれまた大喝采。若丸は矢張り會話が身上、齒切れのいゝ會話ですつきりと語る味は獨特の境地で「江戸新平と俠妓」の如き演題とその内容は若丸の人格が躍如として浪曲報國の意氣が喜ばしい。後席は「櫻田快擧錄」であつたが割愛した

今晩限りの映畫會 踊る人生と千丈の紅戀

パラマウントの花形ナンシー・キヤロル嬢主演の「踊る人生」と清田清主演の日活時代劇「千丈の紅戀」を以て初日以來好評を博し連日盛況をつゞけてゐる大日活に於ける本社後援の讀者優待映畫會はいよ〳〵今晩限りであるから本紙刷込み優待割引券を利用されたい

初秋九月の映畫陣(中) 大日活の作戰

開館以來積極興行を續けて來た大日活は八月の夏枯時に入つて俄然大衆興行の奇襲に出で見事にヒットしその間巧に積極職を混へて大連映畫界の夏場として珍しい好成績をあげつゝあるが、尚引續き大衆興行に目安を置き來る廿七日よりパ社の名作「つばさ」の發聲版と共に新版の「田吾作ロイド一番槍」の目新しい再上映戰を試み九月第一週も亦日活の新舊時代劇にチヤプリンの「出世物語」を以て久し振りに時代劇現代劇洋劇の三本立興行をなす計畫である。その他九月中には滿鐵社員倶樂部で封切したのみで遂に常設館にかゝらなかつたパ社の特作品「亡びゆく民族」を大衆興行として提供すべく交渉中である、また今春契約濟のメトロ社の「コサック」も愈々上映されるらしく、その外には洋畫に大物なく日活の特作品に力を注ぎ過般來連した片岡千惠藏の人氣に乘じて「渦潮」の先陣として傑作として推賞されてゐる「素浪人忠彌」に全力を傾注する方針らしく、現代劇作品としては村田實監督の「二の太陽」が案外早く上映されるかも知れないが、九月興行は「素浪人忠彌」を中心として陣容を整へ十月に入つてパ社の「パラマウントオンパレード」「テキサス無宿」「南極探檢」等の超特作品を上映するものと觀られてゐる

「パラマウントオンパレード」に負けず今度は松竹座オンパレード▲天下の形勢が斯うなればレヴユウ熱の溫習會も一つ北村席オンパレードにすればモボで一杯請台といふ▲浪曲界の變り種京山若丸の緞帳は流石にいゝと聽衆が感心、頭山滿翁から贈られたもので終始一貫と大書されてある▲ところで日本一を宣傳される御本人が「日本一は五文の黍團子からある」とブッ壊し▲次週常盤座で上映する「パンチネロ」に宣傳もすつかり濟んだ今頃になつて又もアラケロフ氏から橫槍▲東和商事のプリントに文句がない筈だのにまだ上海に權利がある二本のうちの一本だといふ

第三回 滿日勝繼碁戰 (高本氏一回勝二回目)

先互先先番 北條力松氏 高本吉郎氏

●六一ヌの十四 ○六二ヌの十三 ●六三トの十七 ○六四トの十八
●六五トの十六 ○六六への十八 ●六七トの十三 ○六八ハの十二
●六九ニの七 ○七〇タの三 ●七一ヨの二 ○七二ワの六
●七三ラの六 ○七四ヲの九 ●七五リの九 ○七六トの十二
●七七への十二 ○七八トの十四 ●七九チの十四 ○八〇チの十三

▲篠原四段講評 白六八は(い)に頂け黒(ろ)白(は)黒(に)白(ほ)黒(へ)白(と)黒(ち)白(り)と打つべきなり白七四は七八に打つ方面白し即ち黒七九白八〇黒(ぬ)白七六黒(る)白七七と打つべし

讀者優待割引券
踊る人生と千丈の紅戀
八月二十日から大日活で
階上五十錢、階下四十錢
後援 滿洲日報社

ラヂオ

大連 JQAK 八月廿七日午後七時半

▲ラヂオ體操 ▲英語講座「第十六課」大連商業學校上村又一 ▲講話「黎明の鐘をつく婦人」(第二回)東京池谷炬 ▲マンドリン合奏(イ)セミダミーデ序曲(ロッシーニ作)(ロ)ローマトリノ(ジョパニン作)滿鐵音樂會演奏部員 ▲筑前琵琶「木曾義仲」名古屋法城院有集旭高 ▲支那唄「駝頂珠」唱劉月紅、師付楊樹亭 ▲職業紹介事項 ▲料理獻立 ▲天氣豫報

東京 JOAK 八月二十七日午後六時二十五

▲講演「樺太視察の所感」拓務大臣松田源治 ▲吹奏樂 海軍々樂隊 ▲歌澤「秋」歌澤芝〆千登、同芝立 三味線同芝蝶、同芝咲 ▲新内「石童丸高野山の段」富士松加賀壽々

滿洲日報

谷讓次譯

猶太人ジュス

ジュスが現はれてから大衆文藝の方向がすつかり變つた

大好評六十版

颯爽として登場したジュスは宛から二十世紀の人氣を一人で脊負つてゐるやうだ。彼の腦味噌はソツクリそのまゝ資本主義のカラクリに一致してゐる。彼の思想行動の一切は、金融資本制度を地で行つたものだ。此の薄倖華麗な反逆兒をめぐつて、皇帝、貴族、騎士、美姬、妖婦、僧侶の狂亂痴愚する一大旋回舞踊は、世にも奇怪殘忍なものであり、豪壯絢爛眼がくらむやうだ。

四六判七百頁函入美本　定價一圓五十錢　送料内地十二錢

リンゼイ判事著　原田實譯

友愛結婚

(友愛結婚時代を招來した問題の書　新時代を呼吸する人は必ず一度は讀んで置く要あり。一圓八十錢送料十八錢)

貴司山治著

ゴー・ストップ

(ストライキ小説の大流行を來した火元はこれ　面白い中に深刻な時勢の動きを見る。一圓二十錢送料十二錢)

高橋龜吉著

日本財閥の解剖

(大財閥の内部を徹底的に調査した財界闇魔帳　百萬長者千萬長者の懐所はどうなつてゐるか　二圓五十錢送料十八錢)

沖野岩三郎著

娼妓解放哀話

(闇黑の世界から脱出せんとする可憐な同胞。血のにじむやうな奴隷解放史として評判高し　一圓二十錢送料十二錢)

細田民樹著

眞理の春

遂に八十版

七月一日發賣以來二ヶ月足らずで遂に八十版。どんなに多勢の人が之を讀んだかがわかる。東京大阪その他の大都會では此の小説を讀んでゐないこと、さんでもないところで恥をかくと言はれてゐる。八十版も既に賣切れ近し。

四六判五百頁上製函入　定價一圓五十錢送料内地十二錢

近刊豫告　牧逸馬著

この太陽

東京日日・大阪毎日　兩新聞に連載され二百萬讀者を魅惑し惱殺した劃紀的長篇小説

朗らかなユーモア、新鮮な感覺、モダンエロチシズム、だんぜん通俗小説界に革命的轉機を招來した鬼才牧逸馬の筆の冴えを見よ！

愈々九月五日發賣　四六判七百頁上製函入　定價一圓七十錢　送料内地十八錢

中央公論社

東京驛前丸ビル五階　振替口座東京三四番

秋季新學期開始

中學講義

仕事の傍ら短い時間と僅かの費用とで簡單に中學卒業の學力を得る最新最良の中學講義錄

數多い中學講義錄のうち、四十餘年の長い間、世の絶大な信用を博しながら、改良に改良を加へて今日に至つたものが、我が早稻田の中學講義で、基礎の固いこと、内容の優れてよいこと、全く日本一との定評があります。實際に、これさへ讀めば、新時代の立身出世にふさはしい中學校卒業の學力と、實生活に無くてはならぬ實用的知識とが、何の苦もなく得られます。

毎月一回發行・學費月壹圓貳拾錢　一ヶ年半修了・附錄「新天地」進呈

高等女學講義

朝の一時間と夜二時間の獨學で一年半たてば女學校卒業の實力がつく、早稻田高等女學講義

これからの女子には女學校卒業程度の學力と、常識がぜひ必要です。學校へ行かずに此の力を得るには、早稻田高等女學講義によるの外ありません。この講義錄の内容は女學校の全科目を集めた上に、家庭に必要な家事、裁縫、子供服や生花、茶の湯、美容などまで、ワカリ易く、親切叮嚀に書いてありますから、一年半の獨學で、立派に高等女學校卒業以上の實力が得られます。

毎月一回發行・學費月壹圓　一ヶ年半修了・附錄「女學の友」進呈

商業講義

一ヶ年で甲種商業學校卒業の力がつき、就職の傍ら誰れでも勉強の出來る、早稻田商業講義

確實に早く出世したいとは、誰でも考へてゐる事です。この講義は小學校を卒業して會社・銀行・商店等實業方面に働いてゐる人又は働かうとしてゐる人の爲め、少しの費用と一ヶ年間の獨學で、甲種商業の實力を與へるもので、大學の先生や實業界の大家が、やさしく詳しく書いてゐるから、之に就て勉强すれば文部省や商工會議所の檢定試驗にも合格することが出來ます。

毎月一回發行・學費月壹圓貳拾錢　一ヶ年修了・附錄「商業青年」進呈

ハガキで申込み次第各講義とも

見本進呈

文學・法律・政治經濟・受驗　建築・電氣工學・最新電氣

各講義とも新學期開始　申込次第内容見本進呈

發行所　東京市牛込區早稻田　早稻田大學出版部　振替東京一一三・大阪六八九〇

最新刊

中山貢太郎著	旋風時代　實價二圓十錢送料十二錢
筧井林藤著	此の人を見よ　實價八十錢送料四錢
秋山呂與著	滿蒙事情十講　實價一圓九十錢送料八錢
難波□□著	新天地を求めて　實價二圓五十錢送料八錢
井上市太著	五人の夫と私　實價一圓五十錢送料八錢
池田林儀著	新興ドイツ魂　實價二圓十錢送料十錢
木村小舟著	奈良の巻　實價一圓六十八錢送料十二錢
齋藤茂吉著	隨筆念珠集　實價一圓十錢送料十錢
東亞經濟調査局著	滿洲讀本　實價一圓送料十二錢
前田美稻著	豫算の知識　實價一圓九十七錢送料十錢
青山正夫著	性慾生活の合理化　實價一圓二十六錢送料八錢
北原鐵雄著	世界の王者は誰ぞ　實價一圓五十七錢送料十錢
滿洲日報社著	滿蒙日本　實價一圓八十錢送料十八錢
山本条太郎著	經濟國策の提唱　實價五十二錢送料六錢
佃□民□著	眞理の春　實價一圓五十七錢送料十錢
守□有秋著	變態性慾秘話　實價一圓五十錢送料八錢
飯塚啓著	日本動物圖鑑　實價十五圓七十五錢送料六十五錢
牧野富太郎著	日本植物圖鑑　實價十□圓五十錢送料五十五錢

大連市大山通　滿書堂書籍部　電話五五九八番　振替大連二四八三番

最新刊

杉本文雄著	滿洲とはどんな處か　實價一圓五十七錢送料八錢
岩田文吉著	肺病征服記　實價一圓五十七錢送料八錢
洪□社著	石燈籠集　實價一圓十五錢送料六錢
三省堂編	新鐵道地圖　實價四十五錢送料四錢
速水不染著	貧死のどん底から家宅となるまで　實價一圓五錢送料十錢
トロツキイ著　青野季吉譯	自己暴露　實價一圓八十九錢送料十四錢
高濱虚子著	子ども神代の日本史　實價八十四錢送料六錢
西山順平著	姉と弟
荻原井泉水著	奥の細道を尋ねて　實價一圓八十九錢送料十錢
谷讓次譯	猶太人ジュス　實價八十四錢送料六錢
和田六郎子著	財界は脈打つ　實價一圓五十七錢送料十二錢
小泉鐵著	性的解放時代　實價一圓八十九錢送料十錢
戸田一外著	船醫風景　實價一圓二十六錢送料八錢
佐野學著	社會史研究　實價一圓十錢送料十二錢
今和吉田著	モデルノロヂオ　實價一圓五十七錢送料十錢
丸山青果著	江藤新平　實價三圓九十九錢送料二十錢
駒井卓著	生物學叢話　實價一圓二十六錢送料八錢
清原ひとし著	一竹さん　實價二圓六十二錢送料十二錢

大連市浪速町　大阪屋號書店

新刊

陸軍大學教授 宮島吉敏先生序文　中谷鹿二先生著

日本語から支那語への道

四六版總クロース箱入　美本六百頁　價二圓三十錢　送料十二錢

好評嘖々として華語界に一新機軸を出せる「日本語は斯うして支那語に譯します」の姉妹篇生れ出ず「鳥渡斯ういふことを支那人に話したい」とか「こんな日本語を支那語に譯したい」と思つてもそれがすらすらと胸に浮かんで來ないで困るのが支那語研究者の誰もが抱く共通的の惱みであると同時に支那語研究道程上に於ける關所である。本書の著者は此共通の惱みを征服せんとの努力を重ねて「日本語は斯うして支那語に譯しませう」を公にせしが爾來其の成功に鑑み更に筆を執つて茲に初めて完成せるが即ち本書である本書の内容は必要にして而かも邦人の至難とする語句を選んでイロハ順を以て排列著者獨特の筆法を以て一語一句をも緩せにせず譯述し且つ難句には一々應用例題を示して一刀兩斷的に解決し更に四聲の變化を詳説し加ふるに巻尾に附するにローマ字の答案發音表を以てせり故に發音譯法四聲及び變化の應用等に一目瞭然宛然坐ながらにして良師に就きて學習すると同一なり本書收むる所の問題六百有餘之れに應用例題を合すれば實に約一千數百の必要なる語を悉く網羅せり眞に之れ著者數年間の苦心の力作結晶は書中に躍動す敢て斯學研究家の購讀を勸む

大連市浪速町　大阪屋號書店　電話(小)表五一八八番・振替大連五五番

大連市連鎖商店街　大阪屋號分店　電話三一五三番・振替大連二□七番

(本店)東京(支店)京城、奉天、旅順

米國人牌

サーテンテードルーヒング

サーテインテードルーヒングは他に比し、價格、經費安く屋根の持が良い事は請合です、他のルーフイングは種々の抵抗を受けて屋根の壽命を短くしますが、サーテインテードはそんな事はない故、屋根に修理の必要はなく、又火力には非常に強く、其厚さに從つて五年十年十五年の保證付です。到る處の建築材料店にありまます本品をお使用になれば非常にお德です。

大連特約店　大山通 藤川商店　山縣通 松島商店建材部

Certain-teed

滿日地方版

汽船・汽車で御旅行の事は何でも御用下さい ジャパン・ツーリスト・ビユーロー 電話五五五四・四七一三（大連市伊勢町角）

撫順

『人の和』を力說して不況打開を强調す
從業員を新公會堂に集め伍堂炭礦部長の訓示

伍堂理事は二十五日午前十時三十分より作業に差支ない邦人社員に新公會堂で訓示をしたが出席者約一千五百餘名、定刻より五分遲れ理事は左記の意味の訓辭をなし現在、社員の一致協力の精進に關し激勵する處があつた

私は炭礦經營の經驗はなく炭界未曾有のこの難局に職責を果し得るや否や非常に憂ふる處で、偏に諸君の御援助を仰ぎ最善を竭して私の職責を完全に果し度い考であるから切に皆さんの協力一致の御援助を御願ひする

◇

今回の滿鐵の職制改革の趣意は各人の職責の範圍を明にし總裁から一社員に至るまで自己の仕事の内容をはつきり意識し分業式にやると云ふのがその根本の趣意である、職改直後の今日は種々の困難、不便を感じ且つ人情として從來慣用し來つた方法を慕ふものだが、叙上の趣意を體し職改の目的を貫くやう努力され度い

◇

目下業務調査會で社員の採用規定、昇給、賞與の合理化を愼重審議中である、中止された所謂請負制度は人の能率向上、奬勵方法が合理的根據の上に置かれてなかつた事と思ふ、兎に角最も合理的の昇給、賞與等の方法を考案制定する考へである

◇

産業の合理化は施設、經營方針從事員の三つが要素特に「人の和」が必要だ、産業合理化の要諦は「人の和」にあると云ふも差支ないと考へる、私は平等な人格所有者として團體的産業においても平等なる人格を尊重し度い、自發的に仕事をさせ各人の能力を發揮せしむる事は能率を上げる所以で、適材を適所に配置、産業團體の根本目的を中心として各構成分子が相知り相信じて自己のベストを盡す事が必要である

◇

尙滿洲においては特に日支人の提携が必要である、獨逸のクルップ會社は現在では平和的工業を經營して昨今の不況に際しても産業界に重きをなしてゐるが、この會社は使用人優遇では世界一でその職工村には病院、寺院養老院、娯樂場等總てが完備してゐる、同工場は「勤勞の目的は、福祉の增進であらねばならぬ」をモットーとしてゐるが、職工連は誠に愉快に働き、現在でも共産主義などの侵入する隙は全くない、諸君も克く協力一致このクルップ工場員の如き氣持で進んで頂きたい

◇

日本の産業界の現狀は全く暗澹たるもので炭界の如きも殆に甚だしく内地の本年上半期と昨年上半期とを比較すると昨年の四分五厘の減産、消費は九分五厘の減少を示し、六月末全國の貯炭二百八十萬噸、今や三百萬噸を超へんとする、且つ世界的不況と未曾有の銀の暴落とにより撫順炭礦でも昨年度の實際出炭額七百九十萬噸を五年度は六百八十五萬噸に出炭制限してゐる時勢だから仕方がないが之に伴ふ人員淘汰は現在までの報告では整理の必要はない、たゞ新規傭入中止と自然現象に任かす方針であるから皆さんも安心され度い、但し事業費のある部分は直接衝に當る諸君の努力で節約に注意されたい

◇

尙私は近く技術委員會と業務委員會やうのものを作り、技術的にコストをより低下、よりよきものを出すと共にその副産物も東洋全體に寄與するやうな産業を招來し度いと考へてゐる、言ふは易く實行は難い、要は前述の如くこの難局打開につき全從業員の一致協力を希望する

と三十分に亘り訓示し、岡村化學課長從業員を代表して挨拶をなし伍堂理事の發聲にて撫順炭礦萬歲を三唱、十一時十分散會、同理事は晝食後、中央事務所において石炭經理課長より五年度の「更正豫算」に就き說明を聽取、夜は官民を招待交驩會を開き、二十六日午前は一般業務報告を聽取、同日十二時發にて離撫、鞍山に向つたが二十八日離鞍歸社の豫定（寫眞は訓示中の伍堂理事）

奉天

支鮮人共産黨員公安隊と衝突す
黨員三名は逮捕さる

當地に達した情報によれば數日前奉敦線方面から南し興京西方二十支里の林子頭山中に現はれた支鮮共産黨員十四名は支那公安隊と衝突しその中の支那人黨員三名は逮捕され目下嚴重な取調を受けてゐる

名高商來征

名古屋高商野球部選手一行廿三名は來滿を機會に各地に於て野球戰を試みるが奉天では九月一日午後四時から奉天滿倶と接戰を行ふ豫定である

頻々起る各地匪害

頻々として起る匪賊團による被害事件左の如し

▲廿四日午後八時半頃市内平安通り國際旅館に襲て止宿中の支人八名に對し支那側よりの手配により奉天署では刑事隊現場に踏みこみ逮捕せんとするや彼等は早くもこれを知つたものかその中七名は逃走し一名逮捕した犯人は一應取調べをなし支那側に送つ、が管外各所を荒してゐた馬賊團の一味らしいと

▲新城子を南方に距る□支里の安邪部落に廿餘名より成る馬賊團が廿四日午後二時頃出沒すると云ふ情報に接した我が當局でも之が警戒に努めてゐる

▲廿四日午後三時頃新城子虎石臺中間唐泳子居住の鐵保線丁場工夫田永成外三名方に拳銃所持の五名組强盜侵入し金品現大洋四百四十九圓餘を强奪逃走した

▲廿三日午前零時皇姑屯飲食店自廣宇（三〇）方の裏口より八名組强盜侵入し自分を奥の部屋に押し込め拳銃で脅迫し三時間も物色して現大洋百卅元、奉大洋五百元その他衣類若干點を强奪逃走した目下犯人捜査中

▲文官屯管内保線工夫玉黑山（二八）が廿三日午後六時四十分頃文官屯南方四キロの地點を線路巡察のため通行中突如高粱畑より二名の强盜現はれ王の兩手をしばり上げ貴樣は日本人の中に雇はれてゐる不都合な奴だ殺してやるといふと他の一名は殺すと面倒だからと和げるや王の身體檢査をなし王が保線丁場の工夫から借りてゐる現大洋三十元を强奪し逃走した屆け出により文官屯派出所奉天署、守備隊から現場に出動し犯人の大搜査を行つたが發見するに至らず同夜十一時頃引揚げたと

歡迎試合

太田、阿部兩氏

アジア杯庭球戰に日本代表選手として出場せる太田、阿部の兩氏は歸國の途次奉天にも立寄り北陵圖書館裏コートに於て試合が擧行される筈であるが庭球選手だけにそのゲームは非常に期待されてゐる尙入場料は大人一圓、學生…

スポンヂ大會

全奉天スポンヂ大會第二日は廿五日午後四時半から醫大、滿鐵兩グラウンドで行はれたOMKは二十二對二で荷物、OBK對天狗は四對一で天狗が勝つた時頃閉戰した尙準優勝戰も續いて行はれる筈

洋車駐車場を增設

奉天地方委員會では市内に於ける洋車駐車取締につきこの程當局に對し駐車場增設の請願をなしたため取締りが行はれてゐるやうであるが市場正門前入口、正門通入口などは依然として駐車し通行人多い同所は通行の妨害となること甚だ

四平街

吾等の町を語る

渺たる一農村から
自力本位で活動せよ
（下）　三浦秀次氏（寄）

越えて大正四年鄭家屯鐵路開修され交通の利便と共に奥地物産の出廻りを一層旺盛ならしめ農村の經濟益々豐となり、金融の圓滑は購買力の增加を來し物資の集散愈々擴大となり、茲に所謂商業として缺く可からざる金融機關、諸會社の勃興を促し各種の機關相前後して設置され、現況を呈するやうになつたのである、凡そ如何なる家庭にも家風の有る如く、何れの土地にも又土地本來の風習の存するものである、而して此の家風風習には極めて纖麗新實にして採つて以て大に範とすべきものあり、又主角多くして親みに乏しく常に反目性に富んだものもある、幸ひに「吾等の町四平街」には此の如き氣分が毫も漂ふて居らない、眞に和氣靄々たる平和境の感がする

他の沿線諸都市の多くには所謂「城内」と云ふものがあるが「吾等の町四平街」には是がない尤も土地の歷史が新しいからでもあらう、有形の城内が無い代りに眼に見えぬ城内がある、我等の町の周圍は等しく皆之れ城内で、此の城内に這入るには獨り自力本願に立脚せる者のみよく這入り得るので、他力本願のみを專念し自己鞭撻に缺けて居る者には不可能である、今から二十數年前日露の戰役當時、既に此の地に臨まれた先輩諸氏には恐らく自守獨行の氣分が旺溢し、强剛堅固な意氣と熱とが有つたこと、思はれる、此の意氣と此の熱、これが永久に欲しいものである、自力本願を主義として自己の志す所に向ふ者には少くとも此の意氣と此の熱とは常住するものでこれが卽ち活動の要素であり根源である

◇

吾人滿蒙の尖端に立つて活動する者には此の自力本願の意氣は是非共なくてはならぬものである、而も各個人々々に均しく充滿して居なくてはならない、十の力は一の力より强く百の力は十のそれより更に强い、卽ち數は力である「吾等の町四平街」の人士は均しく此の强い力を有する、而も其の揆を一にした根强い力を有して居る、而して此の力は平和なる空氣の内に常に徐々に確實に培はれて居る、これやがて滿蒙の野に文化の花を咲かせ人類の幸福を增進せんとする意味に外ならぬのである、此の意味において「吾等の町四平街」は特殊の使命を有せる人類平和郷の地と謂へよう、而してこれが實現遂行の遲速は一に懸つて居住人士の奮闘努力の如何に存するものである、吾人は幸に「吾等の町四平街」の發展進步を祈ると共に滿日新聞が世の公器として愈々その機能を發揮し使命を果されん事を希ふて已まぬものである。

四平街

肉彈相搏つ熱戰
……驛軍再び優勝す
第二回優勝盃爭奪相撲大會

期待されてゐた體協相撲部主催本社後援の第二回優勝カップ爭奪戰は二十四日午後七時より益濟寮土俵において擧行、朝來の暗雲も霽渡り秋氣爽かに土俵場に雪崩込む觀衆は物凄きばかりであつた、定刻七時に至るや驛B組を中央に十組の力士堂々と入場、鶴見副會長に優勝盃の返還、同副會長の挨拶、玉木氏の競技に就いての注意、審判は滿田、軍隊津島の取組に依つて落され豫定のプログラムに從つて一勝敗毎に土俵を圍む觀衆より起る拍手の響き觀衆は天地も搖がんばかり、最後の優勝戰は驛福山、軍隊清力士の取組となる、軍隊、驛側より土がつたが、軍隊側は觀衆も承知せず觀衆總立ちとなつて喧々囂々、結局兩者屈として續行し驟雨中に取直し結局優勝の榮冠は再び驛軍の頭上に下つた

四軍優勝
對開原水泳戰

既報の如く開原對四平街選手の水泳大會は二十四日午後一時より當地水泳プールにおいて開催、定刻一時試合開始の爆音と共に五十米突自由型の競技は四軍稻田の兄弟開原田邊、松本の四者に依つて開始周圍を繞れる兩軍の應援團は手をあげ足を踏み鳴らし聲援を與へたが始終開原軍は四軍に壓倒せられて遂に十九點對十一點で四軍の優勝に歸した

町の便り

今回富士町に一陽光線治療院を開院した久富一二三氏は廿五日午後六時から洞庭春に新聞通信記者を招待し披露宴を張つた

出花車賃は樓主負擔

柳町料理店組合では廿六日から花代酒肴料の値下げを行ふこと、なつてゐるが之と同時に藝妓の出花車錢も全部樓主の負擔とすることに決定し實施することになつたと

しく迷惑を蒙つてゐるので更に地方委員から取締方につき請願する筈である

◇

教事教職員一同は廿四日保々隆矣氏の歸國に際し盛大な送別宴を張つた

◇

市内永代町井下某（假名）方にミシン會社員と稱する古川、渡邊及び米人ズーバンの三名が來り折柄留守中の妻つ、いのに對しミシン未拂金廿五圓の支拂方を迫つたがつゝいのが只今金の持ち合せがないので主人が歸宅するまで待つて下さいといふ言葉もきかずミシンを持つて行つたのでその筋へ屆け出た奉天署ではその眞相を調査中である

人事

▲保々隆矣氏（元滿鐵地方部長）廿四日釜山へ
▲三宅關東軍參謀長　廿四日過奉四平街へ
▲櫻井遞信局長　廿五日來奉

本溪湖

榮えの優勝盃
再び安東軍の手に
＝安奉線庭球大會＝

大每カップ庭球大會は本溪湖滿鐵コート店主催の下に去る二十二時半より本溪湖滿鐵コートで擧行された、奉天、安東等をはじめ安奉沿線の諸豪八チーム、五十餘名の選手は鎬を削る猛擊に接戰に次ぐ接戰でファインプレー續出し息づまる熱戰振を見せたが絶好のテニス日和に惠まれ場に滿ちたファンは選手の一球一打に多大の聲援を送つた、結果は安東A・B共準決勝に勝ち優勝戰をなさずして榮あるカップは再び安東軍の手に歸した、當日の成績は左の如し

第一回戰

◎奉天			撫順A
（吉原 田口）	四―一	（早田 濱崎）	
（前澤 太田尾）	四―二	（相本 藏野）	
◎安東A			本溪湖B
（廣津 川口）	三―四	（沖田 孫木）	
（吉原 田口）	三―四	（沖田 孫本）	
（前澤 太田尾）	四―〇	（沖田 孫本）	
（張 瀨）	四―二	（高松 井端）	
（馬場 久保木）	二―四	（鶴本 村田）	
（長谷川 宍戶）	四―一	（坂田 淵口）	
（長 張 瀨）	三―四	（鶴本 村田）	
（長谷川 宍戶）	四―〇	（鶴本 村田）	
◎安東B			鷄冠山
（白井 酒）	四―一	（馬見塚 郡山）	
（多田 安藤）	一―四	（辻小山）	
（河合 平田）	四―〇	（松森 井口）	
（白井 酒）	二―四	（辻小山）	
（河合 平田）	四―一	（辻小山）	
◎本溪湖A			撫順B
（小宮）	四―〇	（蕪橋 田）	
（山下 中野）	四―一	（武雄 瀧田）	
（高島 糀野）		（寒 櫂）	

第二回戰

◎安東B			奉天
（多田 安藤）	一―四	（吉原 田口）	
（白井 酒）	四―二	（前澤 太田尾）	
（河合 平田）	四―二	（川口 廣津）	
（白井 酒）	四―三	（吉原 田口）	
◎安東A			本溪湖A
（河合 平田）	不戰		
（馬場 久保木）	四―三	（高 糀島野）	
（長 張 瀨）	四―二	（小 進宮）	
（長谷川 宍戶）	三―四	（中山 野下）	
（馬場 久保木）	一―四	（中山 野下）	

優勝戰

安東A（不戰）安東B

（長 張 瀨）	四―一	（山下 中野）

營口

リレーは市中惜敗
珍競技で非常な賑ひ
廿四日プールの競泳大會

プール競泳大會は快晴に惠まれ二十四日午前九時より營口水泳倶樂部主催で擧行された、觀衆は定刻前より殺到して聲援拍手を送る、一回より十六回まで小學兒童の自由型、水泳教師難波宗治氏の藝やかな立泳を以て午前を打切り、午後は西瓜持、足縛、背泳、提灯、寶探し等の珍泳があり最後に三十一回目に市中對滿鐵リレーが行はれ市中の惜敗となつた、タイムは二分四十秒

守備隊新營舍
一兩日中に着工

營口消防隊前の廣場に建築の守備隊營舍は大連今井組に請負はせ一兩日中に着工十一月中旬には竣工の豫定尙現營舍は家政女學校として使用すると

瀨川氏講演

救世軍中佐瀨川八十雄氏は地方事務所主催のもとに公會堂で開催人生の岐路と活路について講演二時間に亘り聽衆八十餘名に達した

大石橋

中國人慰安映寫會
卅一日開催

大石橋地方事務所では第三回中國人慰安映畫會を三十一日日沒より小學校裏運動場にて左のプログラムにより開催する、中國人社員同家族並に一般中國人の參觀を希望すると

中國風景、淘孩子和白熊、猿猴之球戲、日本風景、夢見火車、奉天黃寺祭、、冒險撮影旅行、討賊、三國志演戲連環

青年議會議案協議會

青年聯盟大石橋支部にては今月二十七日午後七時より社員倶樂部日本室にて青年議會提出議案其他に關する件を協議する

蟠龍巷談

◇太平街一番地元の倶樂部跡で支那芝居を去る二十四日より九月二十二日まで一ヶ月間開催、中木戶錢は十五錢と十錢の二種、時間は正午より五時までと七時より十一時半まで▲「環の家」へは闘次（二八）八日榮（二〇）の二嬪が新輸入▲本年は雨量多かつた結果蟠龍山其他の松山に初茸の走りが川辨當持で出掛ける連中も目受けらる

安東

茄子百個二三錢
鰯一樽四十五錢
内地の殺人的不景氣

新任安東駐箚第六大隊本部附大尉山岸兼吉氏は第一師團千葉より着任内地方面の景氣につき往訪の記者に語る

内地は到る處不景氣が深刻化して殺人的だといはれてゐる滿洲に來て見ると内地に比較して元氣に滿々て何となくゆとりがあるやうに見受けられる、私の前任地千葉にて二三の例を擧げて見ると農村の百姓が作りあげた茄子等は町に擔いで行つて百個が二錢から三錢五厘と言ふ値段であるし鰯などは二斗樽一ぱいつめて四十五錢程度といふ馬鹿氣た相場であるがそれでも買手がない和であるから家も非常に多くなつたその上相當室を持つてゐる家庭では間貸をして生活の費に充てゝゐるが家賃の滯納が非常に多く從來は下層民にこの傾向があつたが現在では一流の商店にこれが多く家主連中も見込のないと思つたらどしどし立退を命ずるが家主の方から立退料を出す有樣である、私共の軍人社會にても總ての宴會等は營内の將校集會所にて簡易に濟ませて終ふ亦一般市中にても今迄は五六圓の宴會はザラにあつたが現今では最高三圓といふ所でやつて終ふ、滿洲に來ると蓄音器などを持つてゐる家庭では朝の内からこれを鳴らして聽いてゐるが内地方面でかういふ事でもやると怒鳴り込まれるか下手をすると亂暴されることは度々ある、ラヂオ等も夜間只ニュースを聽くのみで遠慮勝で生活してゐる、まだまだゆとりのある滿洲の人達は今後大いに自重

龍岩浦軍敗る
對安東庭球戰

安東對龍岩浦庭球試合が廿三日午後四時より山下町コートに於て行はれた、最初龍軍優勢なりしも第一組より安東軍勢盛返し終に大勝を博した、六時終了、經過左の如し

優勝戰

龍岩浦		安東
（李時坤 命昌德）	四―二	（河合 平田）
（李仁根 黃信洞）	〇―四	（野本 鍋田）
（粟在庫 酒見）	三―四	（馬場 久保木）
（張尙周 高永禮）	〇―四	（長 張瀨）
（金明善 崔濟善）	一―四	（長谷川 宍戶）
（李時坤 命昌德）	一―四	（野本 鍋田）

高麗城趾視察團

安東驛では安奉線の舊跡として有名なる高麗城趾の視察團を募集する事となつたが、日程、旅費等は近く發表の筈である

全安東大運動會
來月初旬に開催計畫
マラソン競走も行ふ

安東運動協會では滿鐵運動會に先立つて全安東陸上競技大會を開催する計畫を立てゝゐる、期日は確定しないが來月初旬頃となる模樣である、尙競技部では九連城方面にマラソンを決行する豫定である、希望者は地方事務所社會係宛申込れたいと

安東高女運動會

安東高等女學校では來月二十四日（秋季皇靈祭）に校庭に於て秋季大運動會を開催する事となつた

駈落男女押へらる

山口縣から駈落し當地三番地七丁目田中庄吾方に潜伏中の松井豐（二〇）と娼妓宇和ヤス（二〇）の兩名は、二十一日安東署の手に取押へられ目下保護中である

機關區の運轉競技
來月上旬から

安東機關區では九月上旬より安東鳳凰城間六十キロ間に於て機關手三十五名の運轉競技を開催する事となつた主なる競技科目は
一、運轉時間、二、機關車の取扱方、三、ブレーキ取扱方、四、信號確認、五、徐行注意、六、運轉規程の遵守、七、汽壓、八、罐水、九、黑煙、十、石炭其他消耗品の節約
等で、優勝者は近く區長より鐵道部長に申請して表彰し、機關區からも賞品を授與する筈

日本人旅行者取締の嚴命

遼寧省民政廳長は日本人旅行者取締に關し左の如き訓令を縣長に發した

從來日本人の中國旅行者に對しては之が取締りを命令しある所なるが、最近日本人旅行者にして我が中國の國情調査をなすものあり、各地駐在外交部辦事處に於ては國民政府外交部の訓令に基きそれぞれ日本人に對する護照發給を拒絶しつゝある處なるも、各縣長に於て公安局長に命令し是等旅行者に對し嚴重取締りを爲さしむべし

川水が湯に
ペルシヤの酷暑

鴨江日報安東支社長朝倉萬藏氏の令息延壽君は目下ペルシヤ公使館に在勤中であるが、同氏から父君に宛た書信に依るとペルシヤ地方今年の熱さは殊に酷しく室内の溫度は攝氏の二、三十度から四、五十度に達し小川や溜水など沸騰して居り風呂を沸かす必要なく入浴の際など冷水を求めこれに混入して浴槽に浸る有樣であると

記念盃頒與

安東警察署全員は秩父宮殿下御來滿記念として關東廳より廿二日銀盃各一個宛與へられた

庭球戰に優勝
安東軍凱戰す

二十三日の本溪湖に於ける安奉沿線都市庭球對抗戰に出場せる安東軍はA組B組とも優勝して二十四日朝大元氣を以て歸安した

剣道の大試合
早稻田と安義聯合軍
來月一日大和校講堂で

日本の强豪早稻田大學劍道部は來月一日來安同日午後一時安義兩地の有段者聯合軍と大和小學校講堂に於て大試合をなす事となつた、安義兩地からは五段、四段の高段者を始め、初段以上の猛者二十五名宛出場することになり目下連日猛練習中である

鮮人授産事業の指導者

地方事務所社會係に於て指導しつゝある鮮人授産事業が漸次發展相當効果を納めつゝあるが更に同會を有意義ならしむる爲め專門の指導者を常置する事とし關東廳より補助を仰ぐべく鈴木社會主事は右の諒解を得る爲め關東廳に出張し

映畫になる國境風景

滿洲宣傳の爲め滿鐵映畫課活動寫眞班芥川、早川技師兩氏が廿二日夜來安の上井上驛長と撮影個所を協議したが大體に於て當地方の撮影は鎭江山、鐵橋、鴨綠江上流の流筏狀況、下流多獅島方面より國境名物鴨綠江節踊等數日に亘つて撮影をなす筈にて撮影後は内地各方面に向つて滿洲宣傳を試みる資料に供するものであると

長崎高商勝つ
對安東滿倶戰

遠征の途にある長崎高商野球部は二十一日來安同日午後三時四十分より安東驛前グラウンドにて安東滿倶と對戰、球審は宮島、戶田兩氏と審判長崎先攻觀衆は無慮二千安東滿倶最初山岡をプレートに立てたが肩の定まらぬ第二回表に於て一擧六點を奪はれ山岡は完全にノックアウトされて返り咲の千葉プレートに立ち只一點を得られたのみにて其の後得點なく安東滿倶は三回と五回とに二點宛をかへし結局七對四を以て惜敗した因に當日のメンバー及びスコアー次の通り

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
長崎	0	6	1	0	0	0	0	0	0	7
安東	0	0	2	0	2	0	0	0	0	4

長崎　山鮫久永大小岩釣渡　7239564681
安東　木島南田部瀨川邊　8632911754
　　　筒手吉山山千服山上
　　　瀬塚岡井田岡葉部田條

熊岳城

朝日小學校運動會

朝日小學校では恒例に依る秋季運動會を來月十四日の日曜日を卜して開催する事に決定した

豐作で……果實が廉い

熊岳城地方の今年度果實類の作況は昨年度に比し非常の豐作で、各果樹園共に中生種、檎贋ひの出盛りにて出來ばえも非常に良好各農園が安値で直賣をしてゐるので、入湯がてら林檎買込みの客が多く各農園は多忙を極めてゐる、一貫目飛切上等品五十錢見當から三十四五錢まで、下級品は二十錢まで驛呼賣り等も例年の二倍に近い目方をつめて居る、其他梨類パートレート、日本梨二十世紀、長十郎等も出盛り何れも上等品で且つ安値で人氣を呼んでゐる

賑ふ溫泉場
續々團體が來る

熊岳城溫泉場の團體は次々と申込みがあるが廿八日は大連森永製菓ベルトライン協會（會員四十名）の第一回會式、三十一日は大弓大會、外に同日は滿鐵鐵道部主催の溫泉リンゴデーで約四百名の團體が繰込む、其他三十名、五十名の諸團體も續々申込んで來てゐると

金州

遊山客で賑ふ
茸狩やチヌ釣

朝夕の冷氣を加へ郊外散步の好季となつたが汽車をバスに惠まれた金州の昨今は南山の初茸狩、西海岸のチヌ釣にと來遊者引きも切らず、健脚家は響水寺や大和尙山に登り、又族連は城内見物の序に地獄極樂詣でをなして林檎や西瓜を抱へる人々等にて市中殊の外賑はした人々の姿が多く見られ

長春

理髮料も五錢値下
近く實行

長春では豆腐屋の値下げを皮切りに料理店、飲食店、質屋利子などの値下げ又は引下げを見たが家賃理髮料は未だ何の沙汰もなく不評議とされてゐたが理髮料金は其筋の慫慂に依り近く全般に五錢づゝの値下げをするであらうと

天然痘の支人

廿四日朝着の東支列車から支那人苦力高金城（二〇）なるものが下車したが顏面を白布で隱してゐるので南滿三等待合室で取調べた所眞性天然痘と判明したので直ちに待合室は大消毒を行ひ本人は支那側に引渡された

傳染病入院患者

二十五日現在長春滿鐵醫院隔離病棟入院患者は三十名でその病名は左の如し

赤痢十三△腸チブス十一△パラチブス三△猩紅熱一△ジフテリヤ二

テニス活躍中の瓦房店軍

八月二十四日午前八時より瓦房店庭球部コートにおいて擧行された對山鞍戰の決勝戰は庭球チーム六店瓦房城岳熊館橋石大口營山鞍陽遼に授けられるー瓦房店チームに遂に旗は優勝ある榮譽し敗大に店房瓦てにトートスレ・山鞍軍勝常てに店房瓦た【寫眞は瓦房店チーム】

瓦房店軍に榮冠

畜産工業界の貢獻者【七】

故向井君に關する追憶の數々

難波生

この事件に就ては君も多くを語らず、唯「問題の是非に就ては君にも意見もあつたであらう、併し戰へば必ず勝つて騎虎の勢ひ已むを得なかつた」とのみ苦笑して居た、忌憚なくいへば、君には斯した場合に平生の綱を引き締める強い補佐がなかつた、私はそれを千載の遺憾事だと思ふ、第三回の罹病は今次のそれで、二回目以後相當衛生に注意はして居たが、複雜な機械工業であつたゞけ、それに仕手したゼラチン研究は、ふた君の苦心も少なくなかつた、君は三年前家兄の訃にあふて郷里の實家を繼いだが、昭和三年十月渡歐して各地を巡視すること半歳其間本業に就いて啓發體得する所多く、歸朝後天津に骨粉工場を擴張して、只管新事業の完成に力めて居たが、財界近時の變動や、內外市況の落潮等、四圍の事情は志と違ふもの多かつた、熱心は焦慮を生んだ、其處に君の絶えざる煩悶があつて、第三次の病を得るに至つたらしいが、前にも屢々述べたやうに、君は餘り多く自己を驅使し過ぎた、適材を適所に配して大綱を把持するてふ、悠揚迫らぬ雅量に安住し得なかつた、君は何處までも巫馬期の精勵を以て終始し、宓子賤の流を汲む餘裕がなかつた、これが善惡共に總ての責任を双肩に張り被り、その結果身心の過勞を餘儀なくした所以である。併し時代の通弊はこの獨立濶往の執着力と、各般の事業に對する責任觀念との缺乏であつて、君は生前既に隱匿なくこの世相を指摘し敢然として憚らぬ所にその眞面目を躍動させて居た、且つ君は磊落に見えて而も細心な人であつた、家に在つては愛情深く、人と交はつては信義に敦かつた、郷友團內氏の羽衣女學校創立に際し、陰に陽に斡旋助成した如きその一例だが、此外多數の青年に教育資金を給するなど、隱れた美談逸績は少なくない、漢學仕込の木強漢ではあつたが、又四時に縱橫の機略をも有して居た、然るに丈夫志を懷いて突如半途に不慮の死を遂ぐ、何といふ人生の痛恨事であらう、斷時を顧みて私は萬感の胸にせまるを禁へない、唯繰返していふ、滿蒙に於ける畜産工業は、重要な經濟問題であり、之に對して向井君が傾倒した二十餘年の努力は、永く後昆に記憶さるべき功績である、その業礎を益々鞏固にし、その規模を益々擴充することは、現時此地に於ける產業界の趨勢に鑑み、豈獨り尋常一會社の責任のみならんやである（完）

北海道　盛夏印象記（三）

[illegible]温泉にて　大野恭平

南の札幌、北の旭川、どちらも大平野の眞中へ、縱十二間と六間の街路で圍まれた正しい牛方丁の區劃で、碁盤の目のやうな完全な正確さをもつて造り上げられた點において、海に臨み丘陵に沿ふて自然に出來上つた不規則な函館や小樽とは違ふ。札幌は道廳と學校、旭川は師團で出來上つた町だ。月給取と小賣商店の町だ。たゞ旭川は北海道東北の農村の中心都市として、札幌よりも異色が多い。藥茶屋が大きい。長い冬を茶ばかり飲んで暮す農村の人達のおかげだ。金物屋が大きい。農具のせいだ。新聞の廣告面から拾つて見ると病院が三十三もある。烈しい勞働に破損した農民達のからだの修繕所だ。

◇

稚內は室蘭が相對峙する。稚內は鰊の漁場が次第に北に移り、また樺太が次第に開拓されるに連れ、その繁榮をますのであらう。室蘭は、炭業と製鐵業の沈滯で、甚だ影が薄らいで行つて居る

◇

十勝平野に君臨する帶廣は、網走の野付牛と南北に相對して競爭者と目されて來たが、今は帶廣が斷然後者を追ひ越し、道中最も將來ある都市と目さるゝに至つた。網走平野には薄荷や除蟲菊などの特產があり、十勝平野には甜菜と豆類とがある。

◇

そのほか北の留萌と南の釧路、北の網走と南の根室、いづれも貧弱な港だが、南の二港の方が、漁業以外に、貨物の集散が多いだけまさつて居る。

◇

凡ての北海道の都市を共通して特徴づけるものは、魚肥の臭ひと消防設備である。釧路のやうな貧弱な町でさへ自動車ポンプ九臺を備へつけて居る

函館の消防部の一年の經常費が十五萬圓、十餘臺の自動車ポンプと蒸汽ポンプを備へ、火災報知機を設け、消防專用の水道と貯水池があり、街路面はポンプを動かすべく中央だけを鋪裝し、防火線で市を區斷し「函館が火災を亡ぼすか、火災が函館を亡ぼすか」と悲痛な標語をかゝげて必死の努力をして居る。

◇

丁度私の行つた日、金筋二本まいた消防の人が、背には大火記念日と大書した赤旗を背負ひ、胸に吊した大鼓を叩き乍ら、メガホンで街々を火を警めて歩いて居た。チンドン屋のやうなその滑稽な姿も、幾度か大火に呪はれたこの街の悲痛な覺悟、と必死の努力を偲ばせて、同情に堪へなかつた。

◇

北海道の大氣は、濕度が低く水分を含まないから、夏の月も、內地の秋の月のやうに澄んで居る。

◇

私の旅行は、丁度滿月の前後にあたり、月には惠まれて居た。神威古潭で眺めた石狩川の瀨波に碎くる月光、十勝川の鐵橋上で眺めた帶廣平野を隈無く照らす月光、定山溪の奧で見た白樺の純林のなかに流れ込む月光、どれも魂の中に滲み込むやうな清らかさを持つて居た。

新臺子を訪ねて【四】

鐵嶺支局　一記者

新臺子は滿鐵附屬地でありながら土木衛生教育總てを居留民會の手でやつてゐる、民會は全居住民から一等六圓以下十等十五錢まで（一年四期）の賦課金を徴收し豫算千七八百圓で處理してゐる新臺子發展策として、民會を廢し沿線同地位に在る昌圖同樣に滿鐵公費區請願運動が屢々擡頭するけれども滿鐵も容易に認可せず、居住者の大半も公費區となる事を喜ばない特に支那人間に其傾向がある、それも不景氣の結果で、公費區となれば賦課金は當然高率となり現在の十等十五錢位の比でない道路も衛生も現在の儘で大した苦痛は無いと喘いで居り、滿鐵も新公費區は絶對認可しない方針だといふから先づ絶望である、民會副會長中野嘉一氏は語る

土地の發展策は目下のところ腹案は無い、それより現場維持が當面の問題だ、最近附屬地に隣接して支那側が市街計畫を樹て現在三十戸ばかりある、附屬地外と言つても僅か二三丁の間だからあちらで女郎屋のやうにこちらの繁榮を奪はれやしないかと思つてゐる位だ、特產市場として相當認められる地位まで發展して來たんだから、茲で滿鐵が公費區にして諸施設に力を入れて呉れたら發展の可能性は充分にある、公費區反對の聲もあるが公費區となれば分校も拵へて呉れようから小さい兒童を遠い鐵嶺に通學させずに濟む、それだけでも父兄には非常は恩惠である、況んや道路に衛生に滿鐵の力を受ける事が出來れば土地の繁榮は目の前だ、民會は會長根上藤五郎君以下副會長日支一人づゝ、評議員日本側八人支那側九人全部で二十人の役員があり、發展策に就ても種々苦心してゐるが時勢には勝てぬ、靜かに時の來るのを待つより仕方があるまい

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするものは採らず

夏家河子の賣店

山田生

夏家河子海水浴場へ十人ばかりで出掛るために三名が前夜から同海岸滿鐵休憩所に泊り込み夜が明けるのを待つて「星の家」休憩所の一隅を同家の主人から一圓五拾錢で疊約三疊程の一廓を借り受けたが、正午頃からは客が殺到したので半分を提供して窮屈ながらも一日を暮し、偖て勘定書を見ると席料は二圓七十錢、幼兒に至るまでの料金を請求して來たから主人との約束を女中に告げて訂正を命じたが、主人は「そんな約束をした覺えがないと頑張るのである、丁度列車時間が差迫つたため一まづ支拂つた實に不都合だと思ふ

（係記者より）席料以外の料金が合算されるか、人數割とか何かくひちがひがあつたのではありませんか

新刊批評

▲プロレタリア政治學（ア・ウオロビヨフ著、小山低譯）今日の多產的出版物の中において社會科學の領域に在る出版物は殊に驚く可き數字を示してゐるが、此の方面の研究に多少なりとも眞面目に臨まんとする讀書子が先づ第一にぶつつかる根本的な障碍はマルスク主義的政治經濟學文獻の缺乏、主として系統的に資本主義の基本的モメント等に說明を與へる「政治教育」の通俗的階梯書が全然得られないことであると序文で述べた譯者は、小冊子乍ら本書は我々自己の政治的無智を清算する最少限度の基本智識を充分に與へる好著であると推稱してる、即ち本著は宇宙の構成から論を起し資本主義制度を完膚なきまでに批判し、西歐始め諸國の諸革命運動を說き最後に共產主義社會を論ず（四六版二百二十九頁定價八十錢東京神田表神保町天人社發行）

▲現代住宅建築論（香野雄吉著）「現代と建築」「建築と機械」「建築の工業化」「中央建築・工業研究所」「新ロシアの建築」「國際的建築へ」の六章に分ち何れも氏が「思想」「新興藝術」「建築時代」の諸雜誌に嘗て發表したものを增補訂正したものである、殊に「現代と建築」は先に「映畫と建築」として發表されたものを書き改めたもので映畫に就ての面白い意見を知る事が出來る兎に角現代建築については可なり系統的に述べてあり「現代住宅建築論」への入門書として好參考書といふことが出來よう

▲現代フランス音樂論（吉川靜雄著）何時の時代でも新しい要素の中には、立派にイカモノを生かして行くだけの刀がある、その中で眞に殘り得るもののみが系統を殘す、現代のフランス音樂が如何なるものを殘して行くか、能ふ限り多くの藝術家が進んでその紹介、演奏を行つて鑑賞の機會を作る以外に理解の方法は無い、と序文で述べ、フランス現代の音樂家フオレー、デビユツシー、イベール、ルクー、デユカー、ラヴエール、ミロー等の作品藝術をクールク、ケツクラン、ランドルミーの諸著を參考にして紹介してゐる

▲機械藝術論（新興藝術編輯）機械と藝術との關係を考察することは現代の藝術を理解する上に是非共必要な條件となり、一九二九年以來此の種の考察を試みることが急激に流行しはじめた本著を「機械美の誕生」（板垣鷹穗）「機械と文學」（新居格）「機械と演藝」（村山知義）「機械と映畫」（清水光）「機械と繪畫」（中原實）「機械と音樂」（鈴木賢之進）「機械と舞踊」（光吉夏彌）「機械と寫眞」（堀野正雄）「機械と建築」（香野雄吉）「機械美の構造」（中井正一）の十章に分ち專門的意見を纏めてゐるが、新藝術論システムに相應しい一冊である

▲現代寫眞藝術論　堀野正雄著　著者は技術家であり舞臺寫眞の研究家、寫眞家、映畫演劇の研究家として永い經驗を持つた人で本書は「新しきカメラへの途」「舞臺寫眞研究」「寫眞小論」「映畫と演劇と映畫との交流」の五章に分ち、あくまで實際的實驗的な研究を土臺として筆を進めてゐる、其の道に志す人の好伴侶といふことが出來よう（以上十冊は何れも「新藝術論システム」と銘打つて發行されたもので各冊四六版百數十頁、定價は各五十錢、東京神田表神保町天人社の發行である」

▲プロレタリア繪畫論（永田一脩著）日本におけるプロレタリア繪畫の存在は漸く判然し始めたが、プロレタリア文藝に比して餘りに貧弱である、本著はこの種の出版物で最初のものである最初に反資本主義、反帝國主義をシンボルするプロレタリア繪畫の寫眞十數葉を載せ、本文第一部ではプロレタリア繪畫の一般理論としてその基礎或は樣式の推移、發展等を述べ、第二部では世界プロレタリア繪畫の報告（批判を含む）として各國の現狀を紹介批判してゐる。（「新藝術論システム」叢書のうち各冊四六版百數十頁定價五十錢、東京神田表神保町天人社發行）

來年竣功する 世界一の橋梁 シドニー・ブリッヂ

寫眞はシドニー港の一大偉觀として目下架橋工事中の世界一の大橋梁シドニーブリッヂである兩岸からスパンの工事が進められ中央で合して全長三千七百七十呎の鐵のアーチが出來上らうとしてゐる、これに高さ百七十フイート幅百六十フイートのデツキが架せられ、其の上に二條の歩道四條の鐵道及び中に幅五十七フイートの中央道路が出來る、此のアーチに用ひられる鋼鐵は總量實に五萬七千噸でこれは英國の最大橋であるニューカツスル・ブリッヂに用ひられた量の約十五倍に相當する、この大工事はドルマンロング會社が千九百二十四年に契約したもので設計はサー・ダグラス・フオツクス社のラルフ・フリーマン氏、アパトメントタワーはサー・ジョン・バーネツト氏の設計になつたもの總費用は八百萬ポンド開橋は來年即ち千九百三十一年の暮の豫定である

日本の雜誌は なぜ價が高いか
先づ漢字を廢止せよ
三角喜芳

…1…

歐米の雜誌は紙質がよく、印刷が奇麗で價が安いのに日本の雜誌は悪い紙に印刷はきたなくしかもその價は外國雜誌の二三倍もするのはなぜだらうと疑ふ人が可成あるが、彼等がもう一歩進んでその理由をつきとめるならば「日本の印刷物の高價な理由は我國で漢字を用ひてゐるためである」と云ふ事に氣付く筈である。

…2…

では何故漢字が印刷物を高價にするか？この疑問を持つ人に先づ我國現在の印刷業が如何に複雜であるかを一度以聞されん事を望む一寸した印刷屋でも何千何萬と種類の多い漢字を用意して置かなければならぬ。今日の新聞社などではフリガナ附きの活字を使ふため「人」と云ふ字のみでも人人人人人人人など十三種の活字を備へ付けねばならず假りに漢字二千字としても音訓によつてフリガナ附きの活字を作ればその字數は七八千にも上る。我國には漢字に音訓があり。音には漢、呉、唐の三音がある。訓には普通の訓の外に特殊のものが非常に多く莫大小、徹頭徹尾、人力車の如きものもあつて實に繁雜である。支那の印刷業者は三千の漢字を備へ付ければ普通一般のもの、印刷にはさしつかへないと言つてゐるさうであるが我國では音訓共にあるため、支那の二倍三倍の活字を要し支那以上の苦勞をせねばならぬ。

…3…

漢字を多く備へ付ける結果澤山な資金を寢かさねばならぬ事はどれだけ印刷業の發達を妨げるかわからない。活字室のために廣い部屋を置かなければならず、一坪八百圓の都會の地に五十坪の活字室を設けるだけでも四萬圓の資金をねかす事になる、それに建築費も伴ふ事は勿論である。そしてその活字室から原稿にゐる活字を拾ひ出し文選植字校正など、やつかいな仕事をへて印刷がすめば一々活字を又元の場所に返さねばならぬそれに多數の人手がかゝるから、今日の如く勞働賃金の高い時節にはこれに要する金高も決して少くない。故にやむを得ず印刷業者は印刷物について實際に要した手間に對する費用よりもはるかに多くの印刷費を註文主に請求してゐるが、これ全く備へ付けてゐる多くの漢字の活字に要した資金に對する金利を印刷費に加へるからであつて實際無理からぬ事である。

…4…

一年間に三四度位しか使はぬ漢字の活字に迄も多くの資金をかけてゐるとは實にもつたいない事だかくの如く活字備へ付けに多くの資金を要するために、紙質の上等なものも購入出來ず、よいインキも使ふ事が出來ないのである。從つて外國雜誌と同じ價であつてもそれよりずつと劣つた雜誌しか作れないのである。

…5…

若し漢字を廢して數少なきカナかローマ字を使用するならばインタータイプ、ライータイプなどたゞボタンを押すことによつて必要な活字が鑄造され文選の必要もない便利な文明の利器が使用し得られ自然印刷費が安くなり歐米のものに劣らぬ立派な雜誌新聞書籍が出來る樣になる。

…6…

最近あらゆる方面からの漢字廢止論が盛んに唱へられるやうになつて來たが私は何よりも先づ第一に我國の印刷業の方面からの漢字廢止論を絶叫しなければならぬと思ふ。—八・二三—

家庭で出來る 和洋菓子の製法（六）
林洋行　林嘉三郎

◇ジャムロール

料材　砂糖百目、玉子六個　メリケン粉七十目　レモン香料少々、ジャム

先づ擂鉢の小さいのを二つ用意していたゞきまして一つに砂糖を入れ卵の黄味のみで砂糖を擂木ですり別の鉢に白味を取つておいていただきます、黄味全部はいりましたらレモン香料を二三滴入れます次に別の鉢の白味を泡立機（これは前に述べた鐵鑵製のものにて當地三越などでも御家庭用小さいのを賣つて居ります）で充分泡立てまして雪の樣に白く手でつかめる位堅くなりましたら前の砂糖と黄味を混入した種の中に入れて混合します、そしてメリケン粉を輕く混合して天板にバターを薄く引きたる中に三四分の厚さに流し、よく溫まつた天火に入れて燒きます、十五分位で燒けます、細い竹で差込んで見て水氣がつく樣でしたらまだ生つてゐます、かくして狐色に燒け上りましたら俎の上にスダレを置き更に新聞紙を置きたる上にうつむけて天板より取出します、その上にジャムを薄く塗り丁度卷ずしの樣に渦卷形に卷き冷ましてから四五寸位の巾に切つて供します

童話 再見（五）
河合滿雄

ある日曜の午後のことです、太郎さんは、叔父さんにつれられて中央公園に散歩に出かけました中央公園を初めて見た太郎さんには立派な公園だとは思はれませんでした、しかし立派な野球のグラウンドや緑の芝生を越えて空高く聳え立つてゐる忠靈塔は珍しいものでした

「野球のある時は此の廣いグラウンドも見物人で一ぱいになるよ」野球場の前を通る時叔父さんはそんなことを言つたりしました

二人は水鳥の泳いでゐる池のほとりに來ると、どこからともなくハーモニカの音が流れて來ます、ハーモニカの好きな太郎さんは思はず耳を澄しました

曲は支那人などがよく歌つてゐる支那の曲でした

「あ、あんなところで吹いてゐるんだ」

太いアカシヤの幹にもたれて熱心にハーモニカを吹いてゐる一人の支那少年が太郎さんの目に映りました

傍に近づきました

支那少年は人の近づく氣配にハーモニカをやめて太郎さんの方を

「もしや王君ぢやないかしら……？」

さう思ふと太郎さんは小走りに振り向きました

「あ、やつぱり王君だ」

太郎さんは王君の傍に走り寄つて王君の手をしつかり握りました

王君も意外の再會に驚いたやうでしたが、なつかしさうに太郎さんの手を握り返しました

「叔父さん、この人です、僕達が大連についた日に親切に道を教へてくれたのは」

太郎さんは叔父さんに王君を紹介しました

「あ、さうだつたか、いろ／＼お世話になつたさうで有難う」

叔父さんはニコ／＼しながら輕く頭を下げました

「いゝえ」

王君ははづかしさうにしてゐます

太郎さんは見るともなしに王君の手に持つてゐるハーモニカを見るとそれは太郎さんが此の前お禮にやつたものでした

「僕のうちへ遊びにおいでなさい、え、いゝでせう」

「はい」

太郎さんはモジ／＼してゐる王君にすゝめて三人は馬車に乘り太郎さんの家に向ひました

その日王君は太郎さんの家で夕飯の御馳走になつて歸りました、そして太郎さんと王君は其の後親しい友達になりました（をはり）

ラヂオ英語講座
（大連放送局八月廿七日午後七時放送）

講師　大連商業學校　上村又一

（第八回）

Treat Your Time Well
(2)

'How I Made Best Use of Time'

Section 2 of the campaign will be in calling for a number of real experiences how a person made best use of his time. There are many who finished a certain job in two hours whereas ordinarily it would have taken three hours, by reason of his skilful utility of limited time. A wider publicity of such experiences will greatly promote the aims of this campaign.

Contributions to this contest will be limited to one story of not more than 200 to 300 words (in case of English). For each contribution published, payment will be given.

Both these contests close on May 10. In case the same or similar articles (in either slogan or experience contest) are received, the ones that had reached the campaign editor first will be considered and others rejected. No contribution will be returned. The decision of the campaign editor is final.

[THE END]

母國への旅から（二）
朝日校野球團

一行は元氣で十八日午前八時二十分の汽車で京都を立ちました。途中關ケ原や其の他いろ／＼な舊跡等を見て内地の木の澤山あること青々としてゐること景色のよいことに感心しました。豐橋で松井先生が迎へに來て下さいました。

天龍、大井、富士川等を渡り箱根の山にかゝりました。この山はトンネルの多い山です。雲の爲に富士山を見ることが出來なかつたのは殘念でした。

歴史でならつた二宮金次郎、曾我兄弟、平家が水鳥の羽の音に驚いて逃げたといふ所等を見て昔あつた樣子を思ひ出しました。

だん／＼東京へ近づきました。震災のあつた横濱附近も今はりつぱに復興してゐました。

午後六時半東京驛に到着、柄木田先生や其の他の人々が迎へに來てをられました。それより自動車にのつてにぎやかな町を通りぬけて戸塚の榮進館に入りました。

新刊批評

▲・・・プロレタリア藝術と形式（藏原惟人）著者は、所謂形式主義者がその矛盾に滿ちた反動的「形式論」の横行する時に内容と形式とに關するマルクス主義的な積極的見解を發表するを必要とし、更に——藝術を「内容」と「形式」とに分けることは、唯抽象的理論的にのみ可能で現實においてはそれは不可分なる統一の中にあると前書し「プロレタリヤ藝術の内容と形式」「新藝術形式の探求へ」「工業技術社會の文學」の三章に持論を發表してゐる

▲・・・・・・フォルマリズム藝術論（中河與一著）著者は今日までの藝術論が常に「内容」を重んじたのに對して形式主義藝術論は何よりも「形式」を重んじる——尤も昔から形式論を主張する美學者は澤山あつたが、これ等の形式美學は畢竟唯心的傾向の上にうちたてられたものであるとしてこれを排撃し、唯物論に立脚する形式主義を文學の實際から割りだして樹立しようと試み「イデオロギイから藝術は出來ない」「形式主義と石原、浦本兩博士の言葉」「記錄主義文學勃興の豫感」等十章に分ち形式主義の高調してゐる

創刊二十五周年 新築落成

（樺太工業株式會社熊本縣八代工場）

資本金　七千萬圓

樺太工業株式會社

社長　大川平三郎

（樺太工業株式會社樺太眞岡工場）

（富士製紙株式會社靜岡縣富士第二工場）

資本金　七千七百七十萬圓

富士製紙株式會社

社長　大川平三郎

（富士製紙株式會社樺太江別工場）

この事實をナンと見る？

恐ろしい傳染病羅患者 沙河口方面が首位

次で大和町、山手町、近江町等……住宅地に頗る多い

夏から秋にかけては胃腸傳染病が蔓延する頃で本年も七月以降續發し現在大連醫院及び療病院に入院中の傳染病患者のうち赤痢が三十八名、腸チブスが十名、パラチブスが三名である、現在猖獗する傳染病は大部分この三つであるが茲に注目すべきはこれ等病氣の發生するところは

地域的 に殆ど一定されてあり沙河口方面殊に霞町一帶が最も多い今本年一月以降の赤痢患者發生數は百六十五名、腸チブス六十四名、パラチブス九名であつてこのうち沙河口署管轄區域内のものの赤痢六十五名、腸チブス十三名パラチブス三名で赤痢の如きは約五分の二以上を沙河口が占めてゐる、なほ大連署防疫係に於て還般赤痢、腸チブスの發生を地域別に

調査し たがこれによると沙河口を除いては大和町、山手町近江町、播磨町、櫻花臺、臥龍臺といふ順で多く、不思議な現象とみられることは比較的保健的な場所と思はれる住宅地にこれ等病氣が多く、人家稠密な浪速町、伊勢町邊の商家所在地には少い、沙河口署では所轄區域内に餘り傳染病が多いので過日一齊に人家の便所を調査して廻つたところ特に霞町邊に不完備なものが多く、汲取口に蓋の無かつたもの、先般の大雨で水が浸入して汚物が外部にあふれてゐたり衛生上甚だ危險なものがあつた

便所下水道の消毒を嚴重に

香取防疫醫談

が一番大切です

大連署防疫係の香取醫師は右について語る

私の方でも傳染病の發生系統は始終注意して調査してゐますが住宅地方面に赤痢、チブス患者が多いことは確かです、沙河口方面を除いては特に老虎灘街道方面において益々殖えて行く傾向があります、それに對して具體的豫防法も研究してゐますが今發表出來るほど具體的には決つてゐません、要するに便所、下水道の消毒を嚴重にして特に蠅の驅除に努めることですが當地ではよく野菜物等はマンホールから汲み出した下水をかけてゐますがあれなど全く危險なことです

蠅の驅除が一番大切

豐田療病院長談

沙河口特に霞町邊は多いやうです、現在もあの方面から赤痢、チブス患者が澤山入院してゐます、下水とか便所とかの施設に缺陷があるのか何時も沙河口方面は傳染病患者がよく出ます、一つはあの邊は工場の小住宅が密集してゐるし從つて傳播が早いのかと思ひますが精々便所下水等汚物の消毒を嚴重に勵行することです、やつぱり蠅の驅除

漁期いたる 大連露西亜町海岸

北寧鐵道また不通

降雨のために

【奉天特電二十六日發】北寧鐵道は復舊工事なつて二十五日三週間ぶりに開通したが昨夜來の豪雨で白旗堡、喜陽河一帶にまたく増水し線路破壞したので本日再び不通となつた

ツエ伯號で北極探檢

明春お馴染のエツケナー博士

【ベルリン二十四日發電通】フランクフルター・ツアイツングの報ずるところによれば、さきに一千九百三十年度にツエ伯號により北極探檢を敢行する計畫を樹て乘組員の生命保險契約を得なかつた爲め延期したエツケナー博士は、更に近日中に北極航空協會の幹部と一九三一年春ツエ伯號により北極探檢を行ふを認可するやう交渉する筈であると

ブ中尉また出發延期

【東京二十五日發電通】ブロムレー中尉は二十五日試驗飛行を行ひ二十六日早曉太平洋横斷飛行の壯途に上る筈だつたが二十五日午後二時半に至り「二十六日はアリウシヤン群島方面の風向きが惡い」との理由から又出發を延期することゝなつた、太平洋上の天候は茲一兩日が最良たるを測候所も言つて居りグズ〳〵してゐると飛行シーズンを失する惧れあるので遲信

諸外國に劣らぬわが航空術

大連福岡間の一日航空路は十月初旬から開拓

日本航空輸送會社事務主任齋藤外男氏は滿鮮各地支所業務視察の途次二十六日奉天經由來連したが氏は最近の旅客航空状況に就いて語る

大連福岡間の一日航路は愈よ十月初旬から實現出來る筈です、日本の旅客飛行が幼稚だといふけれど世界で最も優秀な英國のインピーリヤル、エーヤブレインの會社の

運航率 が八十三パーセントであるに對して航空會社の運航率は八十二パーセント餘であり決して遜色ない、しかも内地の山嶽重疊した世界一氣流の惡いところをそれまでに征服してゐるのだから我國の航空術は決して諸外國に劣るものでないことがわかるだらう、東京大阪間は目下二往復であるが滿員の時が多い、夜間着陸場の施設も大藏省に

豫算を 請求したが緊縮折柄どうなるか若し出してくれたら直ぐにでもやる、滿鮮航路を奉天まで延長することは色々支那側との折衝も難しく實現はむづかしからう

また酌婦ふたり婦人ホームに駈込む

自廢目的に諜合せて？

酌婦の自由廢業が流行熱に冒された如く次からつぎへと頻發し當業者に一大脅威を興へてゐる時またも逢坂町遊廓から二名の自廢酌婦が救世軍婦人ホームに駈込んだ——市内逢坂町いろは樓抱酌婦玉江こと西田タミ(二)は廿四日午後六時ごろ、ソツと家を拔け出し播磨町婦人ホームに駈け込み酒井女史に面會、自廢を依頼したが、廿五日午前十一時ごろまたも

逢坂町 吾妻樓抱酌婦政榮こと中谷スミ(二七)も自廢を企て婦人ホームに駈け込んだ、玉江は昨年五月同廓の香月樓から一千四百五十圓で「いろは」に仕替し、政榮も香月樓から九百五十圓で吾妻樓へ仕替したものであるが、兩名は豫てしめし合せて自廢を企てたものらしい、廓組合の役員間ではたび重なる問題に頗る狼狽し目下善後策を鳩首協議中であるが、取りあへず吾妻、いろは樓主は廿五日午後三時大連署に出頭、婦人ホームから酒井女史と酌婦二名を呼出し折衝中

秋の競馬

第二日目の成績

星ヶ浦競馬第二日目の廿五日午後は本期競馬最初のダービー競走を第九レースにて行ひ漣(田中善騎手)が優勝して競馬倶樂部賞を授與されたほか大穴が一回あつたのみで各レースとも順調に進み午後六時終了した、なほ當日の總賣上高は四萬八百九十圓であつたが午後よりの成績左の如し

▲第五競馬(各抽)二千米第一着源(足立騎手)二分四十三秒一、第二着伊吹(大差)第三着東(大差)配當廿一圓八十錢

▲第六競馬(各抽)千六百米第一着初風(田中仁騎手)二分八秒三第二着日の丸(一馬身)第三着金峰配當第一着五十圓、第二着廿二圓九十錢

▲第七競馬(新抽)千六百米第一着譽(奥田騎手)二分十八秒二、第二着滿華(大差)第三着藤州、配當七圓七十錢

▲第八競馬(各抽)千六百米第一着旭(山下騎手)二分十四秒一、第二着榮(一馬身半)第三着大和(三馬身)配當四十一圓八十錢

▲第九競馬(ダービー競走)二千四百米第一着漣(田中善騎手)三分十一秒三、第二着豐嗣(三馬身)第三着飛龍(大差)配當十五圓卅錢

▲第十競馬(新抽)千六百米第一着豐山(堤騎手)二分廿二秒一、第二着清繁(大差)第三着强矢(半馬身)配當五圓七十錢

▲第十一競馬(新抽)千六百米第一着、駒男(田中仁騎手)二分三十三秒一、第二着武揚(大差)第三着玉矢(大差)配當九圓五十錢

▲第十二競馬(各抽)千八百米第一着共和(打田騎手)二分三十秒一、第二着一姫(九馬身)第三着霧島(四馬身)配當廿六圓四十錢

▲第十三競馬(新呼)二千米第一着瑞寶(打田騎手)二分五十一秒二第二着釧龍、九馬身第三着金光(大差)配當五圓六十錢

▲第十四競馬(各抽)千八百米第一着大正(下田騎手)二分廿四秒三第二着雷音(四馬身)第三着三笠(三馬身)配當七圓八十錢

▲第十五競馬(新抽)千八百米第一着香賓(長友騎手)二分卅九秒三、第二着愛國(二馬身半)配當五圓卅錢

英語兒童募集

九月五日開始、申込四日迄尋常四年在學以上の兒童四十名募集規則書請求次第送呈

青年會兒童英語學院

東和汽船の東新丸坐礁

樺太西海岸で人命異狀なし

關東州置籍船東和汽船所有東新丸(七千四百一噸)は廿四日午後十一時ころ樺太西海岸において坐礁人命には異狀なきも救助を要求したので羽黒丸を急行せしめたが羽黒丸は廿五日午前三時ころ現場に到着の豫定であると稚内無電局より管船局に通達ありたる旨當地海務局宛轉電あつた、右の報を當地山縣通東和汽船にたゞすと

私の方にもその程度の情報が入つてゐます、同船は佐藤岩太郎船長始め乘組員四十名、幸ひ人命に異狀がないとの事でホッとしてゐますが、同船は去月廿七日石炭を積んで當地を出帆横濱經由樺太に向つたものです、乘組員の宅は大連に一軒もありません

歐洲のテニスは國◇技◇扱◇ひ

デ盃對伊戰の敗因は旅疲れ 來年の選手に好い資料を得た

【ハルビン特電二十六日發】元氣に廿五日齋哈した太田、安部兩選手は交々語る

歐洲ゾーン決勝に伊太利の爲めに敗れた原因は何分一週間に歐洲各國を轉戰し或時には多のやうな外套の要る土地から眞夏の變化が激しくその爲めにアレほど不味い仕合をし、又氣分も非常に惡かつた爲め十二分の働きが出來なかつた爲めであつたモルブルゴ選手はデ盃第一回戰ごろから出場せる老巧者でとり立てゝいふ程の技倆はない、英國の二流選手に負けたほどで私達も決して負けはとらぬがネバリ强い男である

體力の 點では日本人は歐洲選手に劣らない生活も歐洲に馴れ困る事はない、モナコその他の名もない小國は別だが歐洲各國ともテニス技倆は大した差なく全く伯仲である、選手の大部分は數回でデ盃戰に出場したものが多く日本のやうに年若く老ぼれる者はない、コーシエ、チルデンの如き三十八歳から四十歳のものもあてプロフエシヨナルには四十以上の者も多い今回の試合はトーナメントゲーム五回その他で合計十數ケ國と試合した、各國のテニスは全く國技として取扱はれファンの理解も進んでゐる、かのウインブルドンの如きセンターコートに二萬、第二コートに一萬人を收容出來合計二十コートを有し一年中オフイスに事務員がゐて、世界

一流の 選手を招待するに米國よりの往復旅費を支給し選手には自動車をつけ切りである又毎年入場券がその前號に賣り切れ豫約したものでも十對一の比より購入出來ない現狀だ、英國では通し券が五十圓から二百圓、百圓以下では手に入らぬ盛況だ、其他戰後の新興國にしても戰後の疲弊で苦しみながらチエッコ、オーストリー、ハンガリーでも入場料は五十錢から十圓でスタンドは立錐の餘地ない光景だ、チエッコでは一萬、ポーランドで五千、ワルソー一千の入場者があつた、各國とも政府の補助せる協會ありチエッコでは二割、ハンガリーでは二割五分を政府が

入場料 より税金として徴收し經費に充てゝゐる、職業テニス家は一時間十圓のコーチ料を取つてゐるが引つ張りだこだ私達は本年は失敗したが來年の選手には良い資料を得て來た

又々傑作現はる

近來講談倶樂部の發展は素晴しい九月號には又々佐藤紅綠、本田美禪の兩大家が大傑作を發表大評判

4—4

接戰をつゞけドロンゲーム

實業九回二死後から得點 廿五日の對名商戰

名古屋高商對大連實業團の第二回野球戰は廿五日午後四時十五分から中央公園實業球場で實業先攻、井上(球)宗正、戸倉(壘)三氏審判の下に舉行された實業一回目名商の凡失に三點を先取したがその後振はず一方名商は次第に打撃振ひ、三、五、七、八の各回に確實に一點づゝを占めてその儘押し切るかと思はれたが、實業九回二死後から一點を得て遂に補回戰となり、十回日沒のため四對四でドロンゲームとなる、閉戰同六時二十五分

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
名商	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	4
實業	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4

經過

△第一回 實業宮武左飛、津田遊飛惡投に生き渡邊の遊撃右單打に二進、岩瀬左中間二壘打し津田生還渡邊三進木下三飛後武井の三飛野手高投して渡邊、宮武(岩瀬の代走)生還武井二進、上原四球安藤(弟)投飛▲名商三者凡退

△第二回 實業三者外野フライ▲名商先づ矢野四球を利し捕手の牽制一壘惡投に二進したが後援無し

△第三回 實業凡退▲名商西尾中飛失に出たが服部の投前バントに封殺、平松三直で二死となつたが三壘牽制を併殺せんとして一壘に惡投し服部二進、大竹二壘右にゴロの單打し服部生還一點を返す、大竹二盜に死ぬ

△第四回 實業一死後上原四球のみ▲名商も一死後矢野の右前單打のみ

△第五回 實業宮武三壘强襲單打津田の投前宮武を封殺渡邊右翼單打して津田三進渡邊二盜したが(名商西尾退き中野投手となる)岩瀬ニストライク後にバントを失し木下投前に入らず▲名商田代遊撃右に單打したが投手牽制球に死ぬ、中野右前單打し服部の投前で封殺されたが服部二盜し平松遊撃左を直球で拔き服部生還、平松は球の本壘に送られる間に二盜大竹遊飛

△第六回 實業凡退▲名商一死後矢野三遊間單打したが木内の三飛で封殺、吉田中堅右單打で大内二進したが田代投飛

△第七回 實業中島死球に出で宮武のバントと津田の二飛に三進したが渡邊三邪▲名商中野三壘上に單打したが服部のバントで再び封殺、平松中前単打大竹四球で一死滿壘、酒井の二飛野手球を前に一寸弾いて後平松を三壘に封殺したがこの間服部生還同點となる矢野三飛して大竹を封殺

△第八回 實業二死後武井三前失に出たゞけ▲名商(實業岩瀬左翼、木下投手となる)木内一壘左單打し吉田のバントに二進、田代遊飛後投手暴投に木内三進して木内生還、服部三振

△第九回 實業最後の攻撃、安藤(弟)一直中島中飛後宮武三前失に生き津田の四球で二進、渡邊左中間單打して宮武生還遂に同點となる、岩瀬四球で二死滿壘木下三前▲名商中松中前單打し大竹のバントに二進、酒井四球で實業危機に迫つたが矢野右飛木内二飛

△第十回 實業武井三前上原三振安藤(弟)右飛▲名商吉田右飛、田代三振中野遊飛惡投に生きたが服部一飛してドロンゲーム

(名商)

	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	過失
6 平松	5	0	3	0	1	0	0	1
7 大竹	3	0	1	1	0	0	1	0
8 酒井	4	0	0	0	0	0	0	1
9 矢野	4	0	2	0	0	0	1	0
2 木内	5	1	1	0	0	1	0	0
3 吉田	4	0	1	1	0	0	0	0
5 田代	5	0	1	0	0	1	0	3
1 西尾	1	0	0	0	0	0	0	0
1 中野	4	0	3	0	0	0	0	0
4 服部	5	3	0	0	1	1	0	1
計	40	4	12	2	2	3	3	5

(實業)

	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	過失
6 宮武	4	1	1	0	0	0	0	1
5 津田	4	1	0	1	0	0	1	1
3 渡邊	5	1	3	0	1	1	0	0
17 岩瀬	4	1	1	0	0	0	1	0
71 木下	5	0	0	0	0	0	0	0
2 武井	4	0	0	0	0	0	0	1
9 上原	3	0	0	0	0	2	2	0
4 安藤(弟)	5	0	0	0	0	0	0	0
8 中島	3	0	0	0	0	0	1	1
計	38	4	5	1	1	3	5	4

▲二壘打 岩瀬一 ▲暴投 木下一

戰評

名商は勝てる試合を遂にロストした九回、二死無走者の時宮武を一瞬の差でセーフにしてから遂に渡邊の安打となり貴い金星を逃してしまつた▲實業一回目ウエイテングに出て二敵失と二安打に三點を先取してから樂に試合を進めたが、名商ヂリ〳〵と詰め岩瀬の球をヒツチングに出で良く打ちこなし遂ひに彼をして更代餘儀なくせしめた▲それにしても岩瀬がストレートの勝を期して今日もプレートに立つた事は作戰の誤りといふべきだらう▲一方五回から代つた名商中野投手は好投し以後安打を許す僅か一の好成績を殘したが、實業軍が素直なキメ球のない彼の球に對し待打主義で進んでゐたらも少し打つ事が出來たらう▲尚ほ服部のバントが二度も走者を封殺した事も名商を苦戰に導いた原因となつた

稻門惜敗

一A—〇で 對駿臺野球戰

【東京二十五日發電通】秋季野球の序幕戰たる駿臺對稻門野球第一回戰は二十五日午後三時十五分神宮球場で稻門先攻で開始、駿臺第五回に一點を入れたのみで結局一A對〇で駿臺の勝となつた、閉戰四時四十五分、バツテリー駿台渡邊、手塚、稻門(高橋、伊丹)

菊池寛氏告訴さる

毆打暴行で

【東京廿五日發電通】丸の内ビル五階中央公論社員福山秀賢は廿五日文士菊池寛氏を相手取り東京地方裁判所に暴行罪の廉で告訴を提起した、事件は八月十五日菊池寛氏が中央公論社を訪ひ原告が婦人公論を主催してゐる關係上同紙上に連載中の廣澤和郎氏筆の「女給」のモデル問題に就いて談話中原告を毆打し全治二ケ月の外傷を與へたと云ふのである、傷も大した事なく菊池氏も一時帰鬱の結果として示談になりかけたのであるが遂に表沙汰となつたものである

朝日校選手歸連の途に

【東京特電二十五日發】櫻井校長安藤コーチ等の引率する大連朝日小學校の少年野球選手一行は廿三日の第三回戰に於て惜敗し二勝一敗の成績を殘し廿四日滿鐵東京支社の好意で市内各方面を見物し、廿五日は午後四時まで自由行動をとり同夜七時半東京驛發西下、廿六日發香港丸にて歸途についた

祖母殺しの中尉に判決

懲役十年言渡し

【東京廿六日發電通】不治の病から相愛の戀中が破婚となつたのを悲觀し昨年十二月廿七日夕食の際祖母謙田ツネ(七五)をナイフで殺害した近衛歩兵第二聯隊附歩兵中尉後藤一男(二七)に係る尊族殺人事件は二十六日近衛師團軍法會議法廷で懲役十年(求刑十七年)の判決言ひ渡しがあつた

下手な自轉車乘り小兒に瀕死の打傷

市内伊勢町雜貨商大原洋行雇人顧欽盈(三一)は二十五日午前十時半頃三日前から乘り覺えた自轉車でフラ〳〵藤町八番地先を進行中、前方に市内櫻町百十二番地滿鐵鐵道部保安課勤務大石雅夫の二男肅行(三)が姉に手を引かれて歩行してゐるを發見したが、下手な自轉車乘りとてこれを避ける術を知らず背後から肅行を突き倒した、肅行はその際地上で頭部を强打し生命危篤、顧は過失傷害で大連署の取調べを受けてゐる

面白いほど蚊が落ちる

イマヅ蚊取香の發明

害蟲驅除の研究で世間に知られた、今… 博士は、新にイマヅ蚊取香を發明し、多大な賞讃を得た。

本品は驚色の粉末で、燻べるにはイマヅ獨特の燻燒器がある、之は昨年試賣した燻燒器の凡ての缺點を完全に除いて、本年新たに同博士が考案したイマヅ燻燒器で、即座に渦巻線香にして、燻べると人畜に全然無害な芳香を發し、面白い程蚊が落ち、渦巻線香三本分の効があつて、非常に安くつくから蚊取りは本品の使用に限る。

定價は、百瓦入小罐卅五錢、一磅入大罐一圓四十錢、新案の燻燒器十錢で、到る處の商店にて販賣若し品切れの時は、大阪市西區京町堀通二、今津化學研究所(振替大阪六八〇八九番)へ送金申込。

看護婦生徒募集

募集人員 二十名
試驗期日 九月廿六日、廿七日
試驗場 滿洲醫科大學醫院
願書受付締切 九月二十日

受驗者には汽車賃五割引證を發給す詳細は切手二錢封入左記に問合せられ度し

滿洲醫科大學醫院看護婦養成所 電話 社公 四五〇三 一五

謹告

來る八月二十八日午前十時より嶺前屯墓地に於て故金子雪齋先生第六年の墓前祭相營み候間此段及謹告候也

追て本廣告を以て通知に代へ候間御承知相成度候
尚雨天の場合は光明臺振東學社にて執行可仕候

昭和五年八月二十六日

泰東日報社
振東學社